



# ハードディスクリーダー/ライター Wi-Fi接続ガイド

## LHR-DS05WU3シリーズ

本製品のWi-Fi接続での使用についての全ての設定方法はこのマニュアルの中で  
ご説明しております。  
ご使用前に必ずお読みください。

# 目次

Wi-Fi接続時のご注意	1
1. はじめに	3
2. Wi-Fiモードでの機能について	4
2-1 Wi-Fiモードでサポートする主な機能	4
2-2 ブリッジモードについて	5
3. 対応OSとサポートするファイルフォーマット	7
4. Android/iOS用アプリケーションをインストールする	8
・Androidの場合	8
・iOS(iPhone/iPad/iPodtouch)の場合	10
5. 無線設定と本製品の管理方法	11
5-1 Android環境での無線設定手順	12
5-2 iOS環境での無線設定手順	17
5-3 Windows環境での無線設定手順	21
・Windows 8での無線設定手順	21
・Windows Vista/7での無線設定手順	26
・Windows XPでの無線設定手順	30
5-4 Mac OS X環境での無線設定手順	34
5-5 本製品に接続されたハードディスクをフォーマットする	40
5-6 本製品の名前(SSID)を変更する	42
・Windows環境の場合	42
・Mac OS X 環境の場合	44
・Android環境の場合	46
・iOS環境の場合	48
5-7 管理者パスワードを設定する	50
・Windows環境の場合	50
・Mac OS X環境の場合	52
・Android環境の場合	54
5-8 Android/iOSで無線親機経由で接続する方法	56

・ Androidでの設定手順	56
・ iOSでの設定手順	58
5-9 設定を元に戻す	59
6. 各端末からハードディスク内にアクセスする	60
6-1 Android	60
・ Wi-Coolを起動する	60
・ ハードディスクにファイルをアップロードする	61
・ ハードディスクからファイルをダウンロードする	66
・ 写真を閲覧する	69
・ 音楽ファイルを再生する	70
・ ビデオファイルを再生する	71
・ ドキュメントファイルを閲覧する	72
・ ファイルを削除する	73
・ 各アイコンの機能一覧	75
6-2 iOS	76
・ Wi-Coolを起動する	76
・ ハードディスクにファイルをアップロードする	77
・ ハードディスクからファイルをダウンロードする	81
・ 写真を閲覧する	84
・ 音楽ファイルを再生する	85
・ ビデオファイルを再生する	86
・ ドキュメントファイルを閲覧する	87
・ データを削除する	88
・ その他の機能について	90
6-3 Windows	91
・ ネットワークドライブを設定する	91
・ ファイルをアップロード/ダウンロードする	96
6-4 Mac OS X	97
・ ネットワークドライブをマウントする	97
・ ファイルをアップロード/ダウンロードする	99
●よくある質問	100
●サポート、お問い合わせ窓口のご案内	102

# Wi-Fi接続時のご注意

## Wi-Fi使用時のセキュリティに関するご注意(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です。)

Wi-Fi接続では有線接続でパソコンにつなぐ代わりに、電波を利用して無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を超えて全ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下の様な問題が発生する可能性があります。

### ●通信内容を盗み見る

悪意がある第三者が、電波を故意に傍受し、

○IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等を盗み見られる可能性があります。

### ●不正に侵入される

悪意がある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

○個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)

○特定の個人になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)

○傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)

○コンピュータウイルス等を流し、データやシステムを破壊する(破壊)

等の行為を行われてしまう可能性があります。

本製品はこれらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によって上記に示した様な問題が発生する可能性があります。

従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、本製品をご使用の前に、必ずセキュリティに関する全ての設定をマニュアルに従って行ってください。

なお、本製品の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られる事もありますので、ご理解の上ご使用ください。

セキュリティの設定などについては、お客様ご自身で対処出来ない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

当社ではお客様がセキュリティに関する設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

※セキュリティの設定を行わず、または本製品の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティ問題が発生してしまった場合、弊社では、これによって生じた一切の責任を負いかねます。



本製品をWi-Fi接続でご使用になる場合、以下の点にご注意ください。

Wi-Fi接続時の使用周波数帯では、電子レンジ・産業・科学・医療用機器の他、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで上記の機器が運用されていない事をご確認ください。
- 万一本製品と上記機器との電波干渉の事例が発生した場合、速やかに上記機器の使用周波数を変更するか、本製品の電波の発射を停止し、ご使用をお控えください。

携帯電話・PHS・テレビ・ラジオの近くでは出来るだけ使用をお控えください。

- 上記の機器と本製品は別の周波数帯域を使用しているため電波干渉がおこる事はありませんが、ノイズ等の原因となる場合がございます。

本製品とご使用の機器との間に金属壁やコンクリート壁等があると通信出来ない場合があります。

- 一般に金属やコンクリートは電波を通しにくい材質です。フロア間をまたいでご使用になる場合は、上記の点に注意し設置・運用してください。

# 1. はじめに

この度は当社のハードディスクリーダー/ライターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品はノートパソコンやAndroid端末、iOS端末等の無線対応機器とワイヤレスにデータの転送をすることができます。

また本製品をAndroid端末、iOS端末で使用する為の無料アプリケーションをご用意していますので、ご使用の機器に合わせて、ダウンロードをしてご使用ください。

アプリケーションをダウンロードし、必要な設定をする事で本製品に接続されたハードディスク内のファイルや動画、音楽データや写真データを高速かつ簡単に整理することができます。

本製品のWi-Fi接続での使用についての全ての設定方法はこのマニュアルの中でご説明しております。ご使用の前に必ずお読みください。

## 2. Wi-Fiモードでの機能について

### 2-1 Wi-Fiモードでサポートする主な機能

- 無線通信の暗号化方式であるWPA/WPA2(AES,TKIP)をサポートしています。
- 複数台の機器で共有して使用する事ができます(一度にアクセスできるのは1台のみです)。
- iOSやAndroid端末で撮影した写真や、端末内に保存されている写真を速やかに本製品内にアップロードする事ができます。
- 本製品に接続されたハードディスク内でのファイルの削除・コピー・移動・フォルダの作成機能をサポートしています。
- アプリケーションを使用して、本製品内のファイルを閲覧する事ができます。
- 3TB以上の大容量ハードディスクドライブも使用可能です。
- exFATフォーマットに対応しWindows、Mac OS X、Android、iOS機器すべてからデータの編集が可能になっています。
- Wi-Fi経由で写真データ・ビデオや映画・音楽・文書ファイルを共有する事ができます。
- ブリッジモードを使用して、それぞれの機器から外部インターネットにアクセスする事ができます。  
ブリッジモードについては「2-2 ブリッジモードについて」をご参照ください。

## 2-2 ブリッジモードについて

本製品にはブリッジモードが搭載されてきます。本製品を無線親機に接続する事でご使用の機器から無線親機経由で本製品へアクセスする事ができます。これにより、本製品を無線親機の近くに設置する事で、無線親機の電波が届く範囲で本製品へのアクセスが可能になります。

ここでは、ブリッジモードの機能と、設定方法についてご説明いたします。

ブリッジモードでは2種類の接続方法が利用できます。お客様のご使用の用途に合わせて使い分ける事ができます。

また、本製品はいずれの接続方法でも、遮蔽物の無い、同じ部屋内での利用を想定して設計されています。本製品と、ご使用のAndroid/iOS機器、無線親機(アクセスポイント等)は、同じ部屋に設置して運用することをお勧めします。

### ①本製品と直接接続する

この接続方法では直接本製品にアクセスするので、ハードディスク内のデータ通信が安定します。

※ Android/iOS機器・Windows・Macintosh OSのWi-Fi設定には、本製品のSSID「LHR-DS05WU3\_xxx (xxxは任意の文字列)」を設定します。

※ 設定方法については、ご使用の環境に応じて「5. 無線設定と本製品の管理方法」をご参照ください。

### 接続イメージ

※ 安定したデータ通信を行うため、本製品と接続する機器はできるだけ近い距離(5m以内推奨)でご使用になることをお勧めします。

※ 本製品は複数台の機器から登録できますが一度にアクセスできるのは1台のみです。複数台の同時アクセスはサポートしておりません。



## ②本製品と無線親機経由で接続する(Android/iOSのみ)

この接続方法では、インターネット接続に無線親機の電波を使用するのでインターネットへのアクセスに、ご使用の無線親機の機能を利用します。

インターネット接続に本製品を経由しませんので、本製品への負荷が少なくなるという利点があります。

Windows/Mac OS X環境では、ハードディスクをネットワークドライブとして登録するため、この接続方法はご使用になれません。

※Android/iOS機器のWi-Fi設定には、無線親機のSSIDを設定します。

※設定方法については、「5-8 Android/iOSで無線親機経由で接続する方法」をご参照ください。

### 接続イメージ

※安定したデータ通信を行うため、本製品と無線親機はできるだけ近い距離(5m以内推奨)でご使用になることをお勧めします。

※本製品へ一度にアクセスできるのは1台のみです。複数台の同時アクセスはサポートしておりません。



# 3. 対応OSとサポートするファイルフォーマット

## ●Android OS

Android OS 2.3以降

サポートしているファイルフォーマット

文書ファイル : .pdf, .txt, .doc, .docx, .xls, .xlsx, .ppt, .pptx

画像ファイル : .jpg, .png, .bmp, .gif

オーディオファイル : .mp3, .mp4, .wav

動画ファイル : .mp4, .avi

※各ファイルを編集するには、ご使用の端末に対応したファイルを編集するアプリケーションをインストールする必要があります。

ファイル編集アプリケーションについては、Google Playストアで検索し、必要な場合は別途ご購入ください。

例) Kindsoft Office for Android

## ●iOS

iOS 5.0.1以降

iOSでサポートしているファイルフォーマット

文書ファイル : .pdf, .txt, .doc, .docx, .xls, .xlsx, .ppt, .pptx

画像ファイル : .jpg, .png

オーディオファイル : .mp3, .mp4, .wav

動画ファイル : .mp4, .mov

※各ファイルを編集するには、ご使用の端末に対応したファイルを編集するアプリケーションをインストールする必要があります。

ファイル編集アプリケーションについてはApp Storeで検索し必要な場合は別途ご購入ください。

例) Keynotes、Numbers、Pages

## ●Windows/Macintosh OS

Microsoft® Windows® XP SP3以降, Windows® Vista SP2以降  
Windows® 7, Windows® 8

※USB3.0データ転送対応(USB2.0, USB1.1下位互換)

※本製品に使用するハードディスクは、ご使用前にフォーマットをする必要があります。フォーマットするには、本製品とWi-Fi接続した機器からWebブラウザでWi-Fiストレージ設定(192.168.99.1)にアクセスして行ってください。

※Windows XPで使用する時は、更新プログラム(<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=19364>)の適用が必要です。

Apple Inc.

Mac OS X 10.6.5以降

※USB3.0データ転送対応(USB2.0下位互換)

※本製品に使用するハードディスクは、ご使用前にフォーマットをする必要があります。フォーマットするには、本製品とWi-Fi接続した機器からWebブラウザでWi-Fiストレージ設定(192.168.99.1)にアクセスして行ってください。



## 4. Android/iOS用アプリケーションをインストールする

本製品にAndroid/iOS端末からアクセスするには専用のアプリケーションをインストールする必要があります。以下の手順に従ってあらかじめアプリケーションをインストールしておいてください。

### Androidの場合

アプリケーションのアップデートにより、アイコン、操作画面、仕様は予告なく変更になる場合があります。

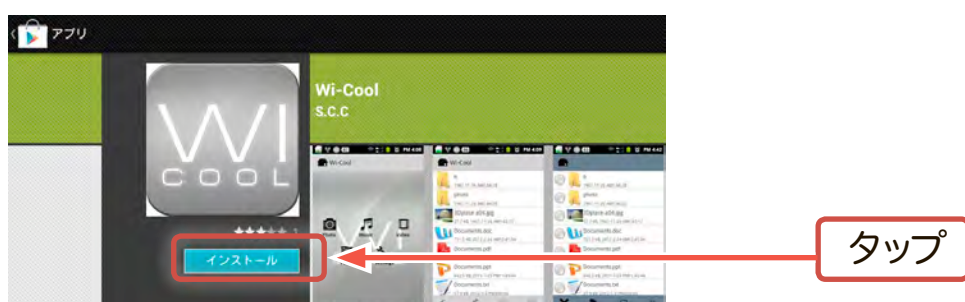
1. Google playストアより「Wi-Cool」を検索します。



2. 「Wi-Cool」アプリが検出されます。アイコンをタップしてください。



3. インストールウィンドウが表示されます。インストールをタップしてください。

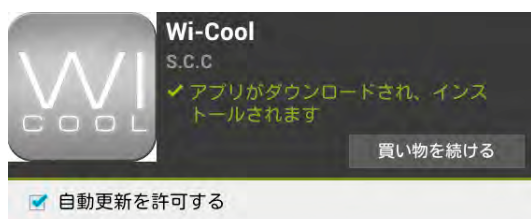




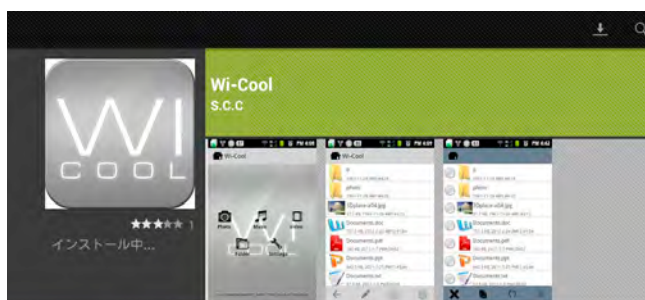
4. ソフトウェアのインストールに必要な許諾情報のウィンドウが表示されます。  
「同意してダウンロード」をタップします。



5. ダウンロード時に以下のウィンドウが表示されます。  
「自動更新を許可する」のチェックを入れておくとソフトウェアのアップデートが自動的に行われます。



6. 数秒経つとインストール中のウィンドウに切り替わり、アプリのインストールが実行されます。



7. インストールが完了すると「Wi-Cool」アイコンがホーム画面に追加されます。



以上でインストールは完了です。

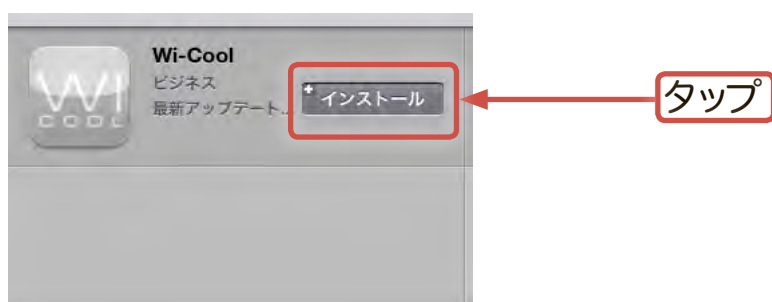
## 注意

- ・ アプリケーションのアップデートにより、アイコン、操作画面、仕様は予告なく変更になる場合があります。

1. App Storeより「Wi-Cool」を検索します。



2. 「Wi-Cool」アプリが検出されますのでインストールをタップします。



3. インストールが完了すると「Wi-Cool」アイコンがホーム画面に追加されます。



以上でインストールは完了です。

## 5.無線設定と本製品の管理方法

ここでは、各機器からの無線の設定方法と、本製品の管理方法についてご説明いたします。

本製品をWi-Fiモードで使用する為に、事前にご使用の機器と本製品とのWi-Fi接続を確立しておく必要があります。接続したいOS(端末)と本製品とのWi-Fi接続を確立しておいてください。各OSごとに設定方法が異なります。必ず「注意事項」をお読みの上、ご使用のOSの設定方法を参照し、無線設定を行ってください。

「5-1 Android環境での無線設定手順」

「5-2 iOS環境での無線設定手順」

「5-3 Windows環境での無線設定手順」

「5-4 Mac OS X環境での無線設定手順」

### 注意事項

- ・ 本製品背面のスイッチで本製品をWi-Fiモードにしておいてください。「PCモード(USB3.0接続)」と「Wi-Fiモード」は、本製品背面の電源スイッチで切り替えます。
  - ・ 本製品をWi-Fiモードでご使用になるには、はじめに「Wi-Fiストレージ設定」のフォーマット機能で本製品に接続されたハードディスクのフォーマットを行ってください。
  - ・ **フォーマットとはハードディスクドライブを初期化する作業です。お客様のハードディスクドライブにデータが残っている場合、いったん別の場所へデータを保存してからフォーマットを行い、フォーマット後、再度ご使用のハードディスクに戻してください。**  
データの転送が完了したら、本製品をパソコンから安全に取り外し電源をOFFにします。
- ※弊社ではいかなる運用形態に関わらずデータの保証は一切責任を負いかねます。
- ・ 本製品はUSB3.0の外付けハードディスクとしてもご使用いただけます(PCモード)。  
ただし、USB3.0接続で使用している間は、Wi-Fi機能をご利用いただけません。

- ・ Windows/Mac OS Xで大量・大容量のデータを転送する場合には、USB接続をお勧めします。Wi-Fi接続よりも高速にデータ転送を行うことができます。

### ●本製品の無線出力について

本製品の無線電波は壁等の遮蔽物の無い、同じ部屋内での利用を想定して設計されています。本製品と、ご使用の機器、無線親機(アクセスポイント等)は、同じ部屋に設置して運用することをお勧めします。

### ●ブリッジ機能使用時にデータ転送/メディア転送速度が低下する場合

ご使用になる無線環境により、データ転送/メディア転送速度が低下する場合があります。そのような場合は、本製品と無線親機との距離を近づける(5m以内推奨)事で改善するかご確認ください。

## 5-1 Android環境での無線設定手順

あらかじめ本製品は「Wi-Fiモード」にしておいてください。

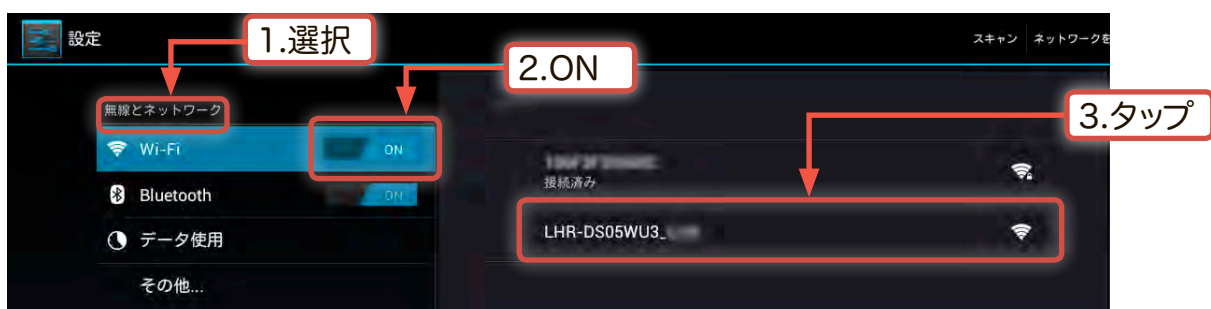
1. 本製品がWi-Fiモードに設定されていることを確認し、Androidのアプリ一覧アイコンから、「設定」アイコンをタップし、設定ウィンドウを開きます。



タップ

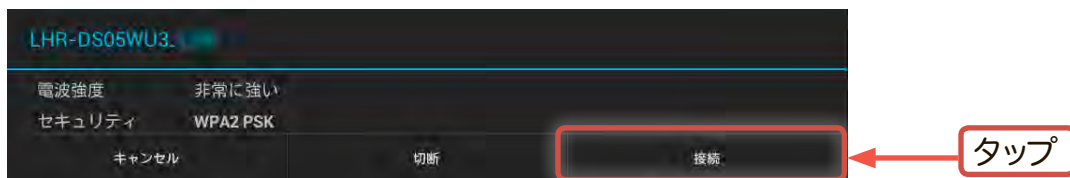
※ 「設定」アイコンは、ご使用のAndroid端末により異なります。

2. 設定ウィンドウで「無線とネットワーク」を選択し「Wi-Fi」を「ON」にします。ネットワークの一覧が表示されますので、本製品「LHR-DS05WU3\_xxx」(xxxは任意の文字列が割り当てられており、製品背面のラベルでご確認いただけます)をタップします。



ご使用のAndroid端末により、「無線とネットワーク」等の表記が異なる場合があります。

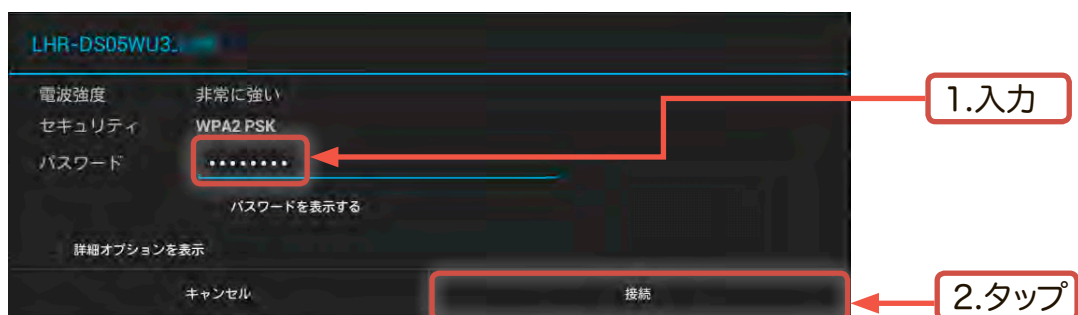
3. 本製品の情報を表示したウィンドウが開きます。「接続」をタップしてください。



4. ネットワークパスワードの入力画面が表示されますので本製品に接続するためのパスワードを入力し、「接続」をタップします。

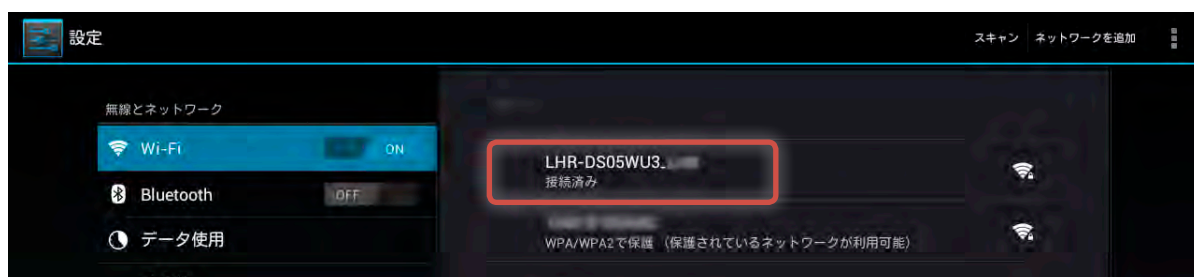
本製品のデフォルトのパスワード(工場出荷時設定) は以下になります。

パスワード:12345678

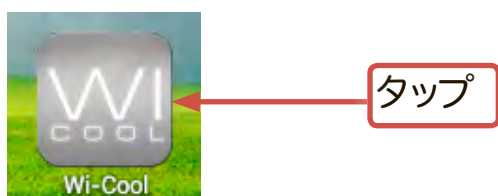



※ パスワードは半角で入力してください。

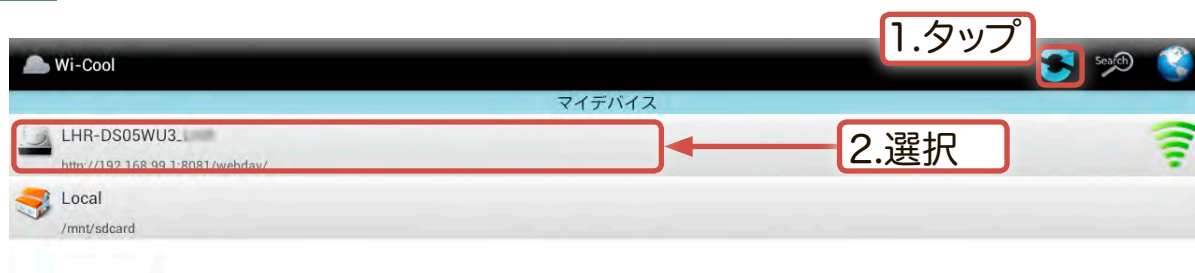
5. 接続が確立されると「接続済み」と表示されます。



6. ホーム画面からWi-Coolのアイコンをタップしてアプリケーションを起動します。

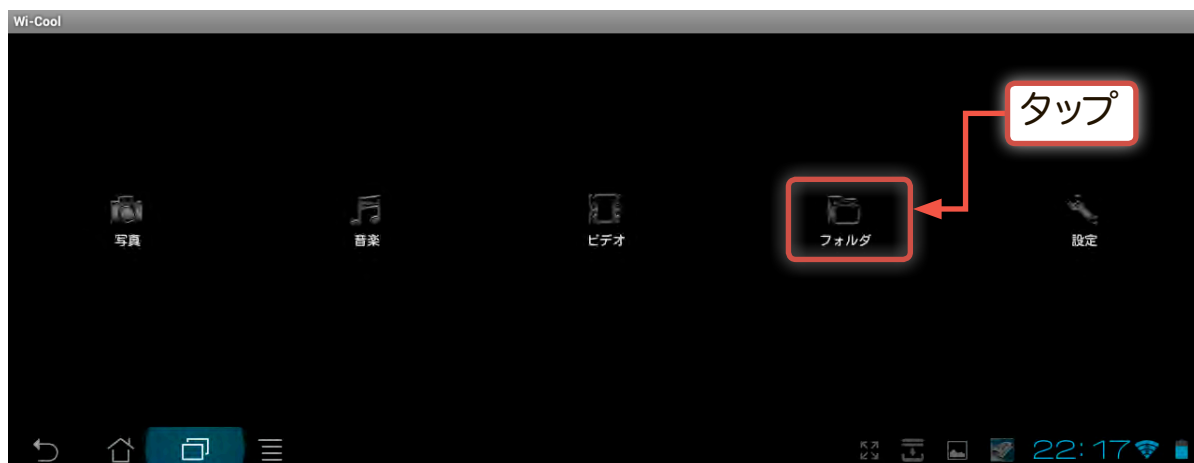


7.  をタップし「マイデバイス」上に表示される「LHR-DS05WU3\_...」をタップします。

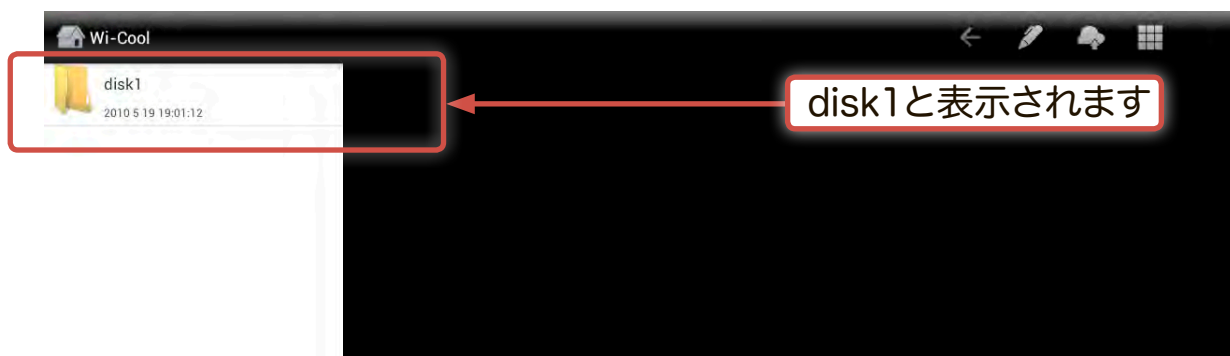




8. Wi-Coolのメインメニューが表示されます。「フォルダ」アイコンをタップしてください。



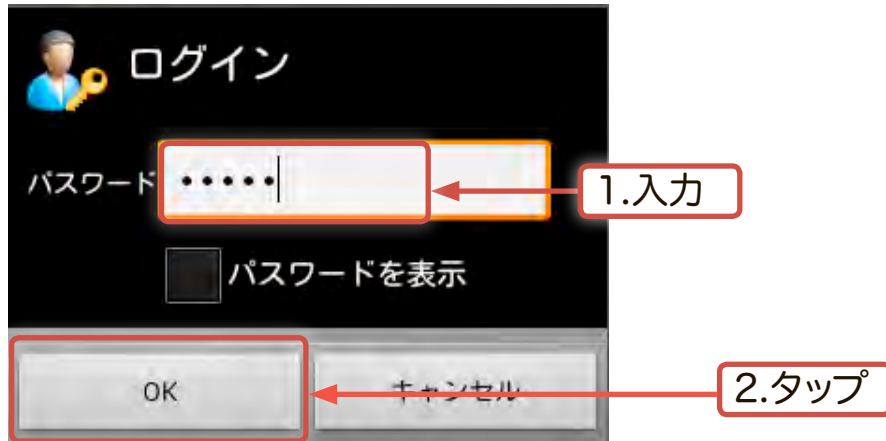
9. 「フォルダ」アイコンをタップすると、本製品に接続したハードディスクが「disk1」と表示されます。これで本製品とのWi-Fi接続は完了です。  
このままだでも本製品にアクセスできますが、インターネットには接続できません。  
次に、ブリッジモードを有効にしてインターネットの接続設定を行います。



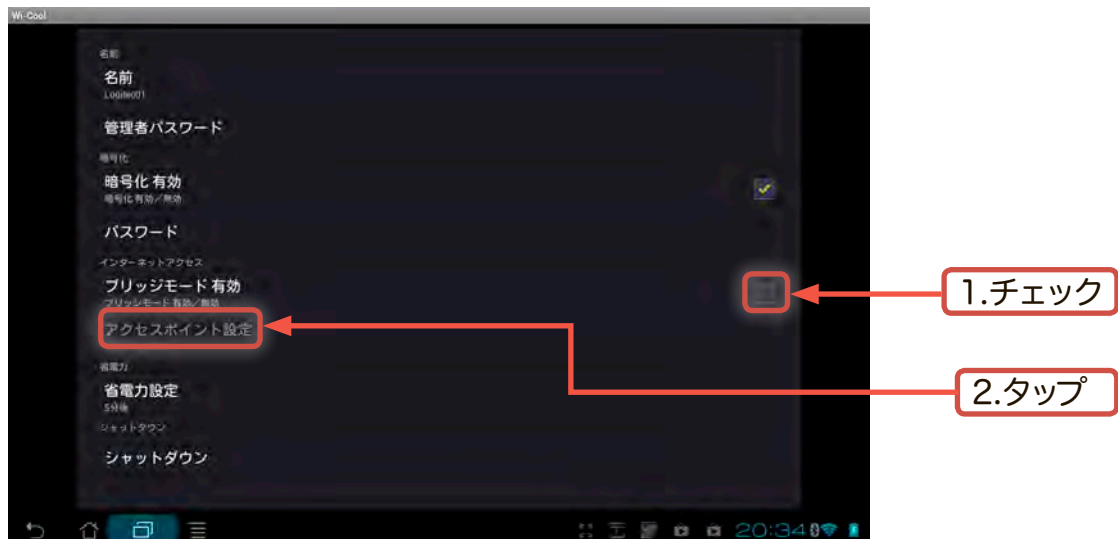
- 10.1 Wi-Coolのメインメニューに戻り「設定」アイコンをタップしてください。



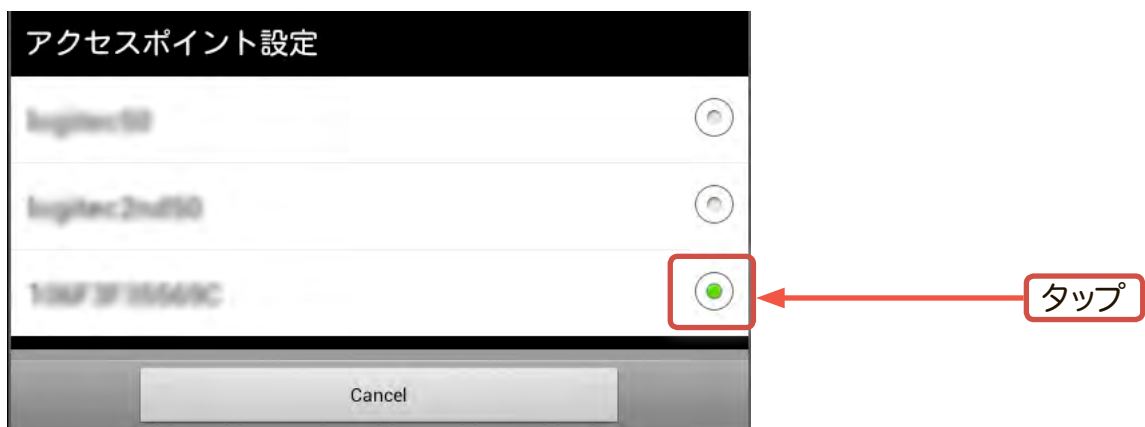
11. ログインウィンドウが表示されます。パスワードに半角小文字で「admin」と入力し、「OK」をタップします。



12. 「設定」ウィンドウで、「ブリッジモード有効」にチェックを入れ、「アクセスポイント設定」をタップしてください。



13. 利用可能なネットワーク一覧が表示されますので、ご使用になる無線親機をタップしてください。



※ ここで選択する無線親機は、お客様ご自身がご使用になっている無線親機です。



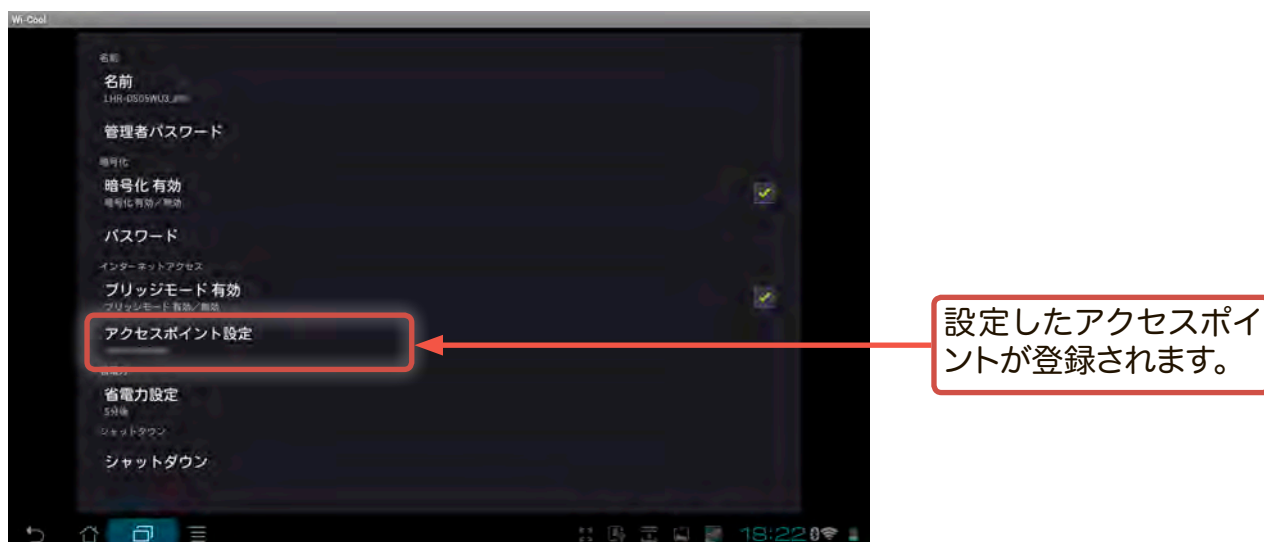
14.セキュリティキーの入力ウィンドウで、ご使用のアクセスポイントのパスキー（パスワード）を入力し、「OK」をタップします。（表示されない場合は手順15へお進みください）

※ パスキー（パスワード）は大文字／小文字が区別されます。正確に入力してください。



※ ここで入力するパスワードはお客様がご使用になる無線親機のパスワードです。本製品のパスワードではありません。

15.接続が確立されると「アクセスポイント設定」欄に無線親機の名前が登録され、インターネット接続が完了します。



16.インターネット接続の設定を行うとWebサイトの閲覧や、Google Play ストアなどへのアクセスが可能になります。これでインターネット接続の設定は完了です。



本製品に接続されたハードディスクは「Wi-Fiストレージ設定」のフォーマット機能を使用してフォーマットを行ってください。

フォーマット方法については

「5-5 本製品に接続されたハードディスクをフォーマットする」をご参照ください

## 5-2 iOS環境での無線設定手順

あらかじめ本製品は「Wi-Fiモード」にしておいてください。

1. 本製品がWi-Fiモードに設定されていることを確認し、「設定」→「Wi-Fi」→「ネットワークを選択」で「LHR-DS05WU3\_xxx」(xxxは任意の文字列で、製品背面のラベルでご確認いただけます)を選択します。



2. ネットワークパスワードの入力画面が表示されますので本製品に接続するためのパスワードを入力し、「接続」をタップします。

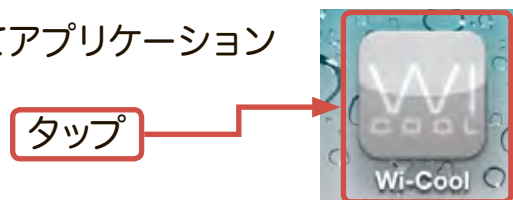
本製品のデフォルトのパスワード(工場出荷時設定)は以下になります。

パスワード:12345678

※パスワードは半角で入力してください。



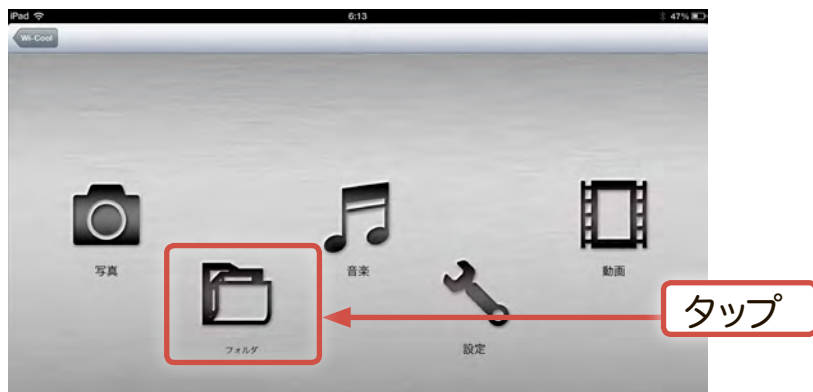
3. ホーム画面からWi-Coolのアイコンをタップしてアプリケーションを起動します。



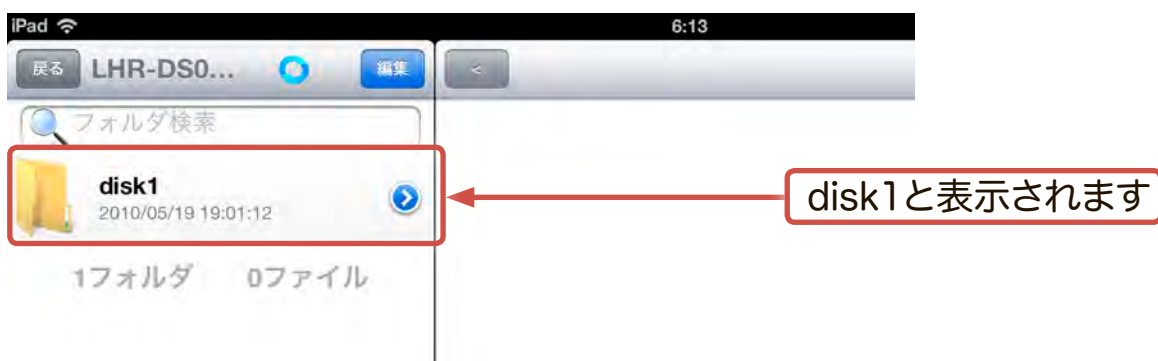
4.  をタップして本製品(LHR-DS05WU3\_xxx)を検索し、選択します。



5. Wi-Coolのメインメニューが表示されます。「フォルダ」アイコンをタップしてください。



6. 「フォルダ」アイコンをタップすると、本製品に接続したハードディスクが「disk1」と表示されます。これで本製品とのWi-Fi接続は完了です。  
このままだでも本製品にアクセスできますが、インターネットには接続できません。  
次に、ブリッジモードを有効にしてインターネットの接続設定を行います。



7. Wi-Coolのメインメニューに戻り、「設定」アイコンをタップしてください。



8. セキュリティ認証画面が表示されますので半角小文字でユーザー名(上段)、パスワード(下段)ともに「admin」と入力し、「Login」をタップします。



9. 「設定」画面で、「インターネットアクセス」をタップしてください。



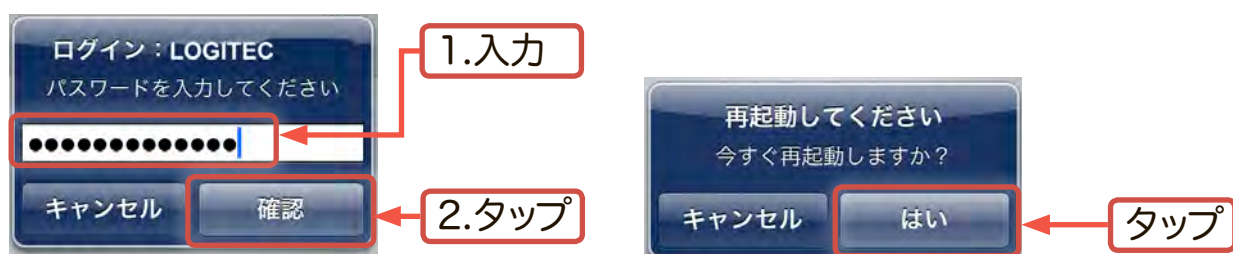
10. インターネットアクセス画面が表示されます。  
ブリッジモード接続を有効にして、ご使用になる無線親機をタップします。



※ ここで選択する無線親機は、お客様ご自身がご使用になっている無線親機です。

11. 無線親機のパスワード入力画面が表示されますので、ご使用の無線親機のパスワードを入力します。  
ブリッジモードを有効化するため、本製品の再起動を促すメッセージが表示されます。「はい」をタップしてください。

※ パスキー(パスワード)は大文字/小文字が区別されます。正確に入力してください。



ここで入力するパスワードはお客様がご使用になる無線親機のパスワードです。  
本製品のパスワードではありません。

- 12.本製品が再起動すると設定画面の「インターネットアクセス」欄に無線親機の名前が登録され、インターネット接続が完了します。



再起動には数分かかる場合があります。しばらく待って画面が切り替わらない場合、いったんWi-Coolを終了し、再度設定画面をご確認ください。

- 13.インターネット接続の設定を行うとWebサイトの閲覧や、App Store、iTunesなどへのアクセスが可能になります。これでインターネット接続の設定は完了です。



本製品に接続されたハードディスクは「Wi-Fiストレージ設定」のフォーマット機能を使用してフォーマットを行ってください。

フォーマット方法については

「5-5 本製品に接続されたハードディスクをフォーマットする」をご参照ください



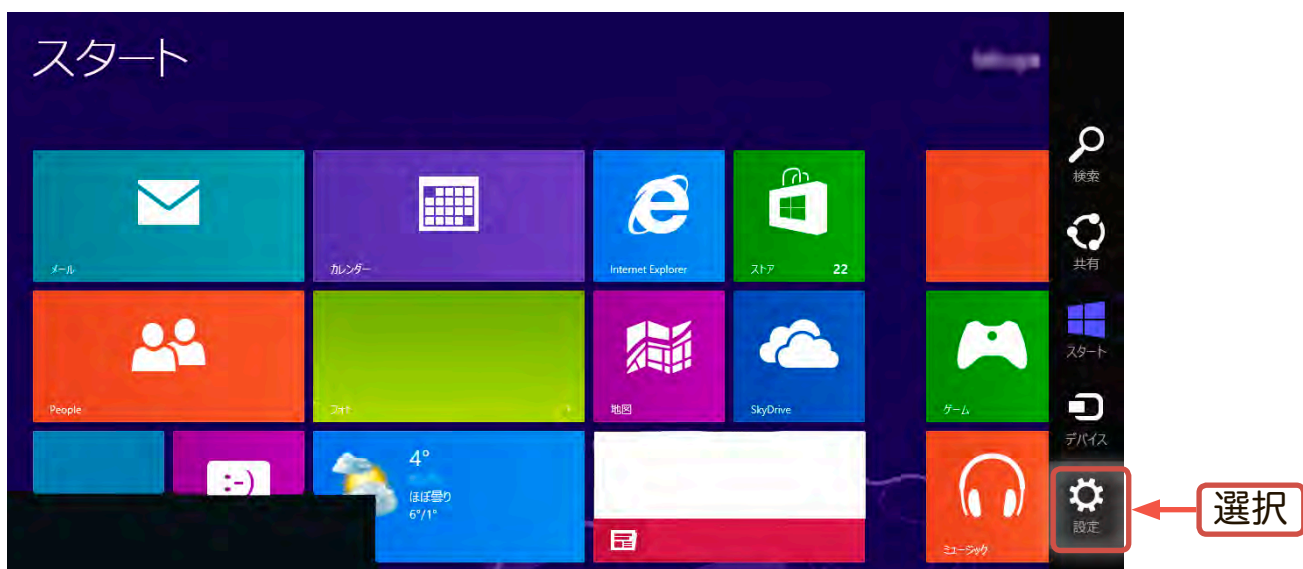
## 5-3 Windows環境での無線設定手順

- ※ 本製品をUSB接続のみでご使用の場合はNTFSフォーマットでも本製品をご使用になれますが、Wi-Fi接続でもご使用になる場合、本製品に接続するハードディスクドライブは、事前に「Wi-Fiストレージ設定」のフォーマット機能でフォーマットをしてからご使用ください。
- ※ Windowsで大量・大容量のデータを転送する場合には、USB接続をお勧めします。- Wi-Fi接続よりも高速にデータ転送を行うことができます。  
Wi-Fi接続は、Android/iOS/Mac OS X等マルチプラットフォームでデータの共有を行う際にご使用ください。

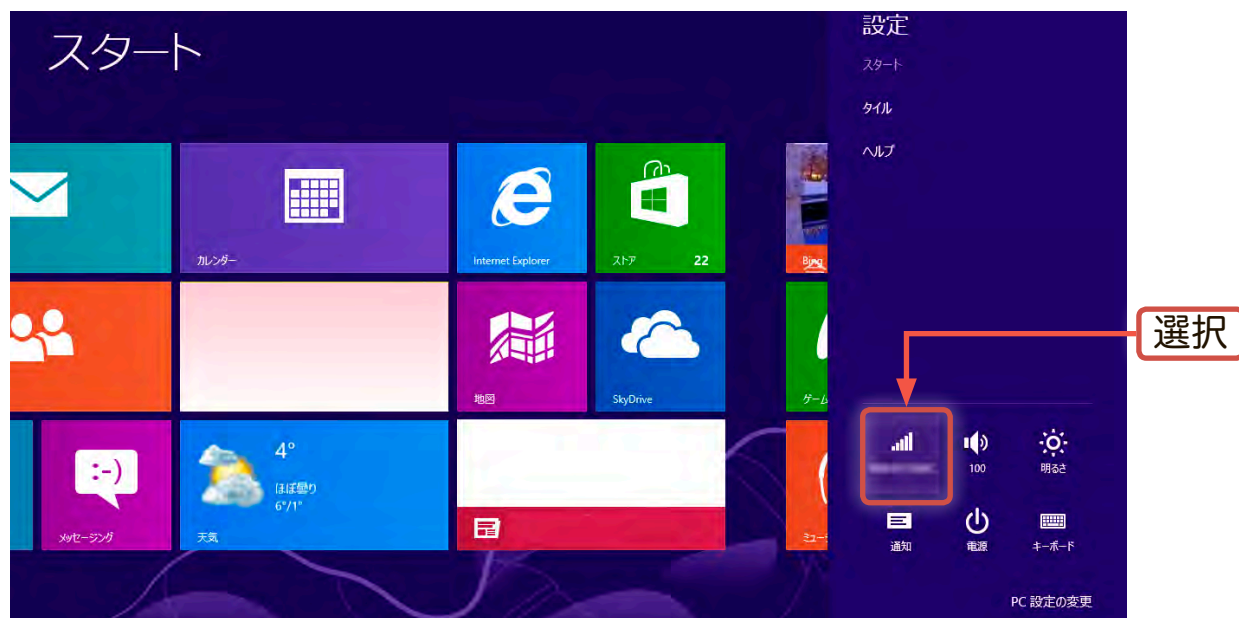
### Windows 8での無線設定手順

あらかじめ本製品は「Wi-Fiモード」にしておいてください。

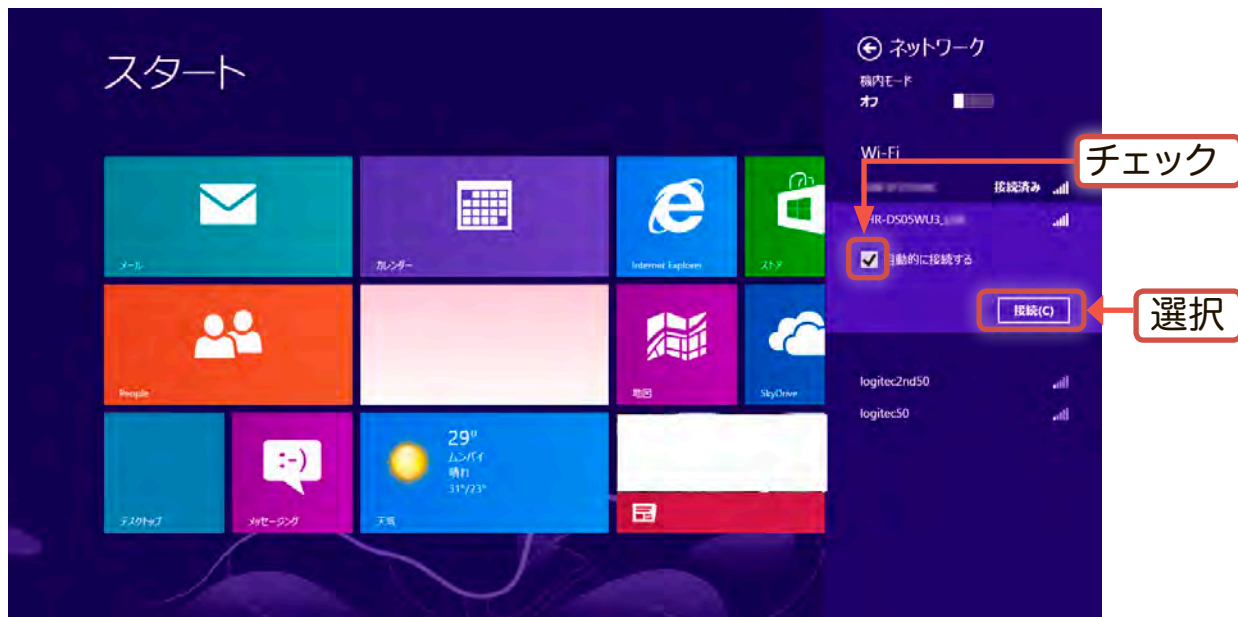
1. 画面右側をスワイプして表示されるチャームから「設定」を選択します。  
タッチパネル非対応のWindows8をご使用の場合は、画面右上隅にマウスポインターを移動させるとチャームが表示されます。



2. 「設定」チャームの下部にあるネットワークアイコンを選択します。



3. 「ネットワーク」チャームが表示されるので、「LHR-DS05WU3\_xxx」（xxxは任意の文字列で、製品背面のラベルでご確認いただけます）を選択し、「自動的に接続する」にチェック入れ、「接続」を選択してください。



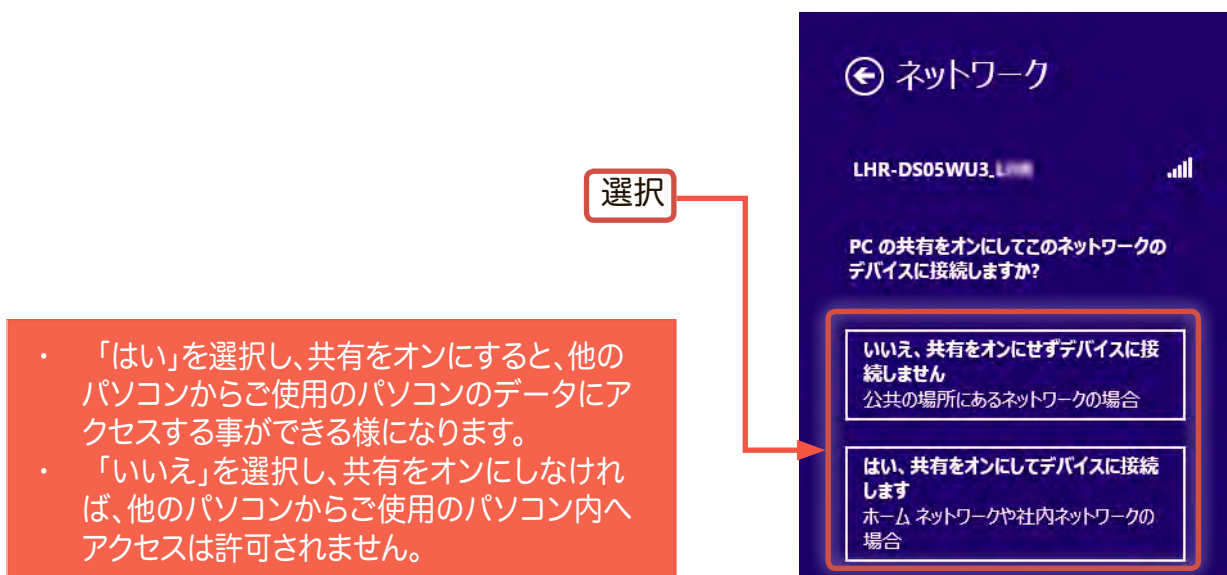
4. ネットワークセキュリティキーの入力ウィンドウが表示されますので本製品に接続するためのパスワードを半角数字で入力し、「次へ」を選択します。  
本製品のデフォルトのパスワード(工場出荷時設定) は以下になります。

パスワード: 12345678

※パスワードは半角で入力してください。



5. PCの共有の確認画面が表示されます。「いいえ」または「はい」を選択します。





6. 接続が完了すると「接続済み」と表示されます。

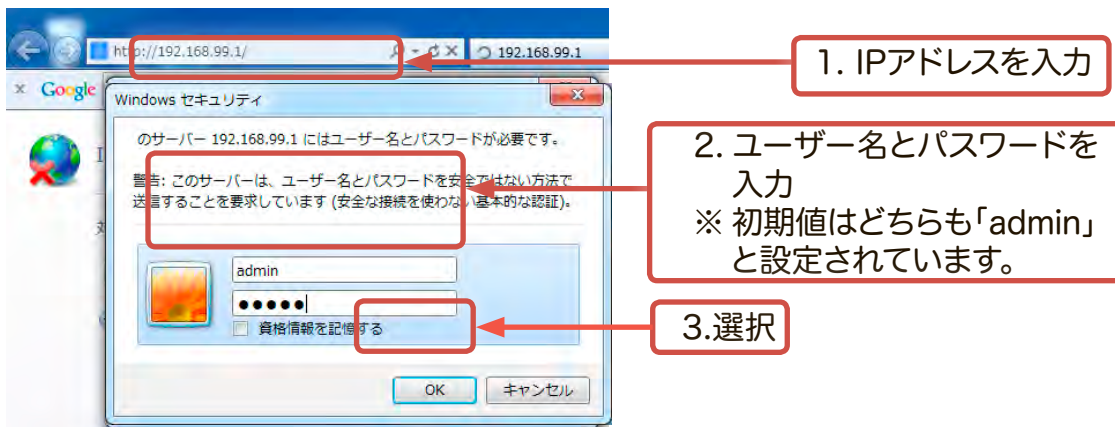
以上でWi-Fi接続は完了です。このままでも本製品にアクセスできますが、インターネットには接続できません。  
次に、ブリッジモードを有効にしてインターネットの接続設定を行います。



7. ブラウザのURL入力欄に以下のIPアドレスを半角で入力してください。

IPアドレス : 192.168.99.1

Windowsセキュリティの画面が表示されますので、ユーザー名およびパスワードを半角小文字で「admin」と入力し、「OK」を選択します。



8. 本製品の管理ウィンドウ(Wi-Fiストレージ)が表示されます。「無線LAN」を選択してください。



9. 「無線LAN」ウィンドウ内で「インターネットアクセス」を選択してください。



10.「インターネットアクセス」ウィンドウで「有効」にチェックを入れます。

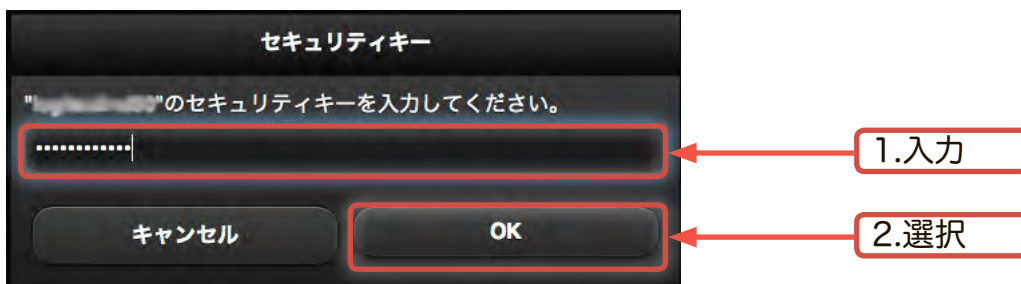
利用可能なネットワーク一覧が表示されますので、ご使用になる無線親機を選択し、「完了」を選択します。



※ ここで選択するアクセスポイントは、お客様ご自身がご使用になっている無線親機です。

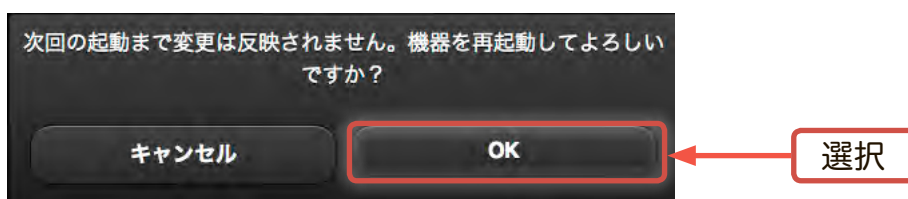
11.セキュリティキーの入力ウィンドウで、ご使用の無線親機のパスキー（パスワード）を入力し、「OK」を選択します。（表示されない場合は手順12へお進みください）

※ パスキー（パスワード）は大文字／小文字が区別されます。正確に入力してください。



※ お客様のWindowsマシンがパスワードを記憶する設定になっていなかった場合や、新規に無線親機を設置運用される場合などに、上のパスキーの入力ウィンドウが表示されます。ご使用のアクセスポイントの取扱説明書を参照し、パスキー（パスワード）を入力してください。

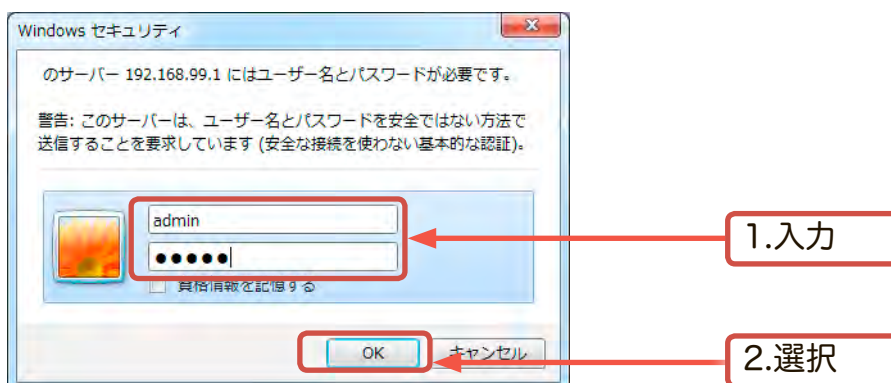
12.ブリッジ接続を有効化するために再起動を促すメッセージウィンドウが表示されます。「OK」をクリックしてください。



- 13.設定情報を反映するため本製品が再起動します。再起動中、以下のウィンドウが表示されます。そのままウィンドウが切り替わるまでお待ちください。



- 14.再起動後、再度セキュリティ認証ウィンドウが表示されますので「名前」と「パスワード」に半角小文字で「admin」と入力して「OK」を選択してください。再度、管理ウィンドウが表示されますがそのまま閉じてください。



- 15.インターネット接続の設定を行うとWebサイトへのアクセスが可能になります。これでインターネット接続の設定は完了です。




本製品に接続されたハードディスクは「Wi-Fiストレージ設定」のフォーマット機能を使用してフォーマットを行ってください。

フォーマット方法については  
「5-5 本製品に接続されたハードディスクをフォーマットする」をご参照ください

# Windows Vista/7での無線設定手順

あらかじめ本製品は「Wi-Fiモード」にしておいてください。

1. タスクトレイにある無線アイコン  を右クリックし表示されるプルアップメニューから「LHR-DS05WU3\_xxx」(xxxは任意の文字列で、製品背面のラベルでご確認いただけます)をクリックします。

右クリック



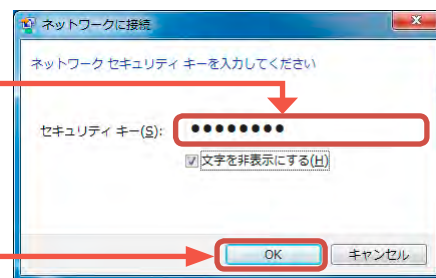
2. ネットワークセキュリティキーの入力ウィンドウが表示されますので本製品に接続するためのパスワードを半角数字で入力し、「OK」をクリックします。  
本製品のデフォルトのパスワード(工場出荷時設定)は以下になります。

パスワード:12345678

※パスワードは半角で入力してください。

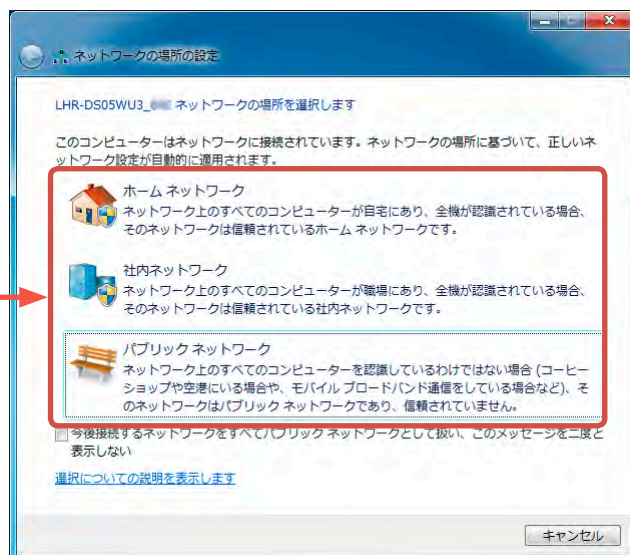
1.入力

2.クリック



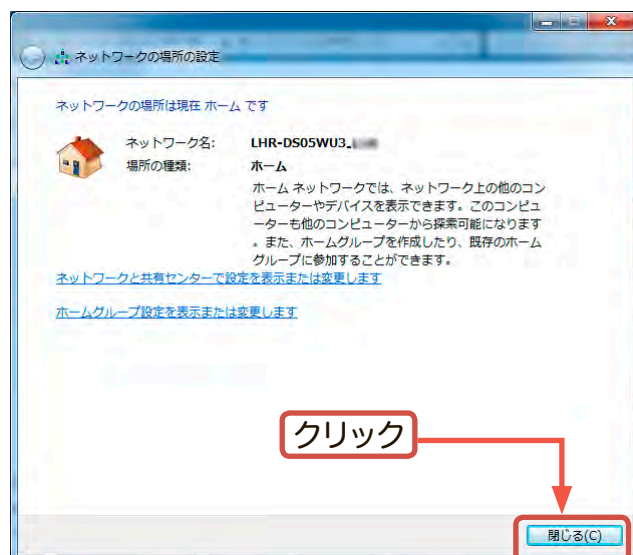
3. 「ネットワークの場所の設定」ウィンドウが表示されます。ご使用の環境に応じてネットワークタイプを選択してください。

選択





4. 選択したネットワークが以下の様に表示されます。「閉じる」をクリックしてください。



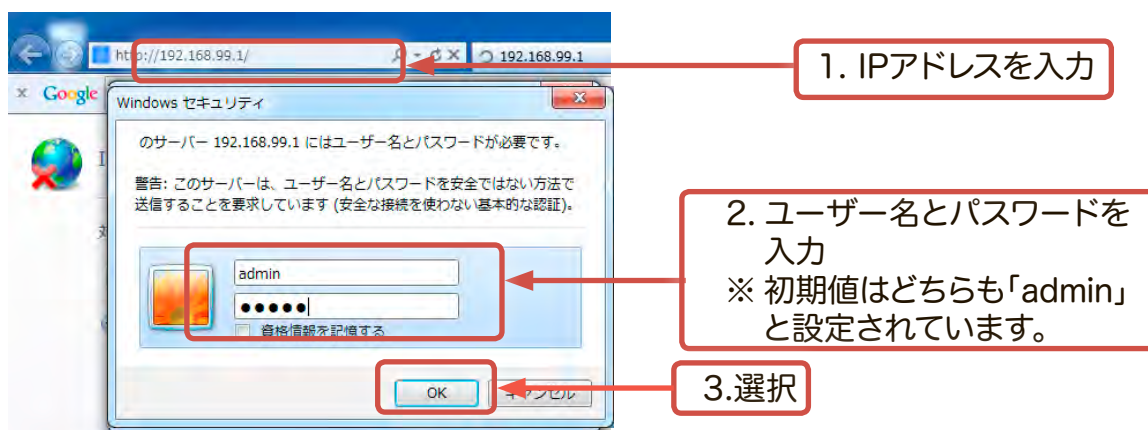
以上でWi-Fi接続は完了です。このままでも本製品にアクセスできますが、インターネットには接続できません。

次に、ブリッジモードを有効にしてインターネットの接続設定を行います。

5. ブラウザのURL入力欄に以下のIPアドレスを半角で入力してください。

IPアドレス : 192.168.99.1

Windowsセキュリティの画面が表示されますので、ユーザー名およびパスワードを半角小文字で「admin」と入力し、「OK」を選択します。



6. 本製品の管理ウィンドウ(Wi-Fiストレージ)が表示されます。「無線LAN」を選択してください。



7. 「無線LAN」ウィンドウ内で「インターネットアクセス」を選択してください。



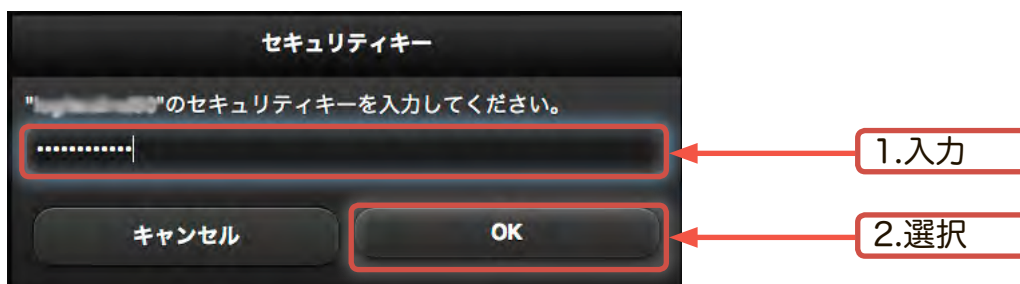
8. 「インターネットアクセス」ウィンドウで「有効」にチェックを入れます。利用可能なネットワーク一覧が表示されますので、ご使用になる無線親機を選択し、「完了」を選択します。



※ ここで選択するアクセスポイントは、お客様ご自身がご使用になっている無線親機です。

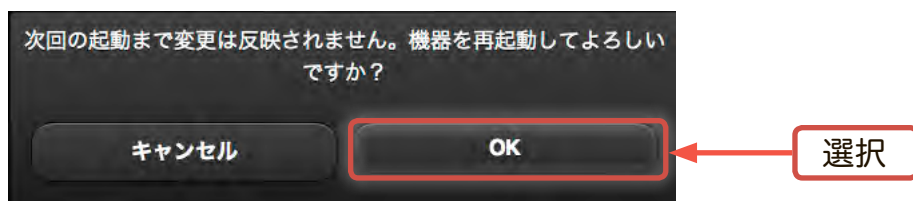
9. セキュリティキーの入力ウィンドウで、ご使用の無線親機のパスキー（パスワード）を入力し、「OK」を選択します。（表示されない場合は手順10へお進みください）

※ パスキー（パスワード）は大文字／小文字が区別されます。正確に入力してください。



※ お客様のWindowsマシンがパスワードを記憶する設定になっていなかった場合や、新規に無線親機を設置運用される場合などに、上のパスキーの入力ウィンドウが表示されます。ご使用のアクセスポイントの取扱説明書を参照し、パスキー（パスワード）を入力してください。

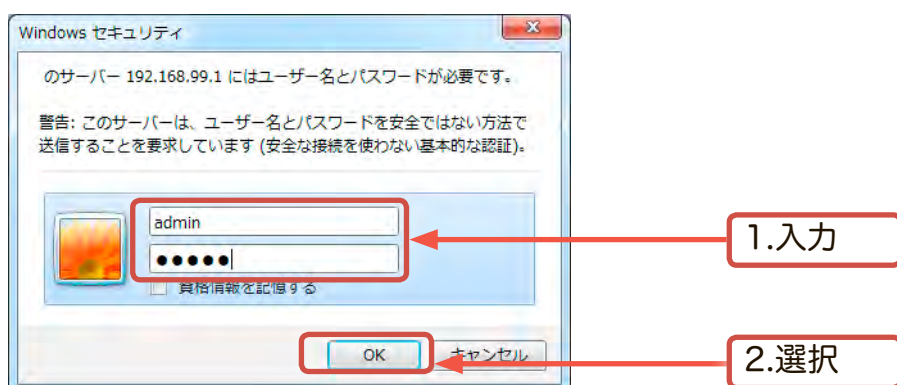
- 10.ブリッジ接続を有効化するために再起動を促すメッセージウィンドウが表示されます。「OK」をクリックしてください。



- 11.設定情報を反映するため本製品が再起動します。再起動中、以下のウィンドウが表示されます。そのままウィンドウが切り替わるまでお待ちください。



- 12.再起動後、再度セキュリティ認証ウィンドウが表示されますので「名前」と「パスワード」に半角小文字で「admin」と入力して「OK」を選択してください。再度、管理ウィンドウが表示されますがそのまま閉じてください。



- 13.インターネット接続の設定を行うとWebサイトへのアクセスが可能になります。これでインターネット接続の設定は完了です。



本製品に接続されたハードディスクは「Wi-Fiストレージ設定」のフォーマット機能を使用してフォーマットを行ってください。


フォーマット方法については

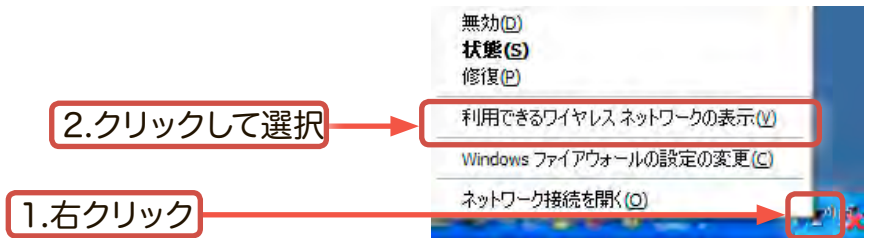
「5-5 本製品に接続されたハードディスクをフォーマットする」をご参照ください



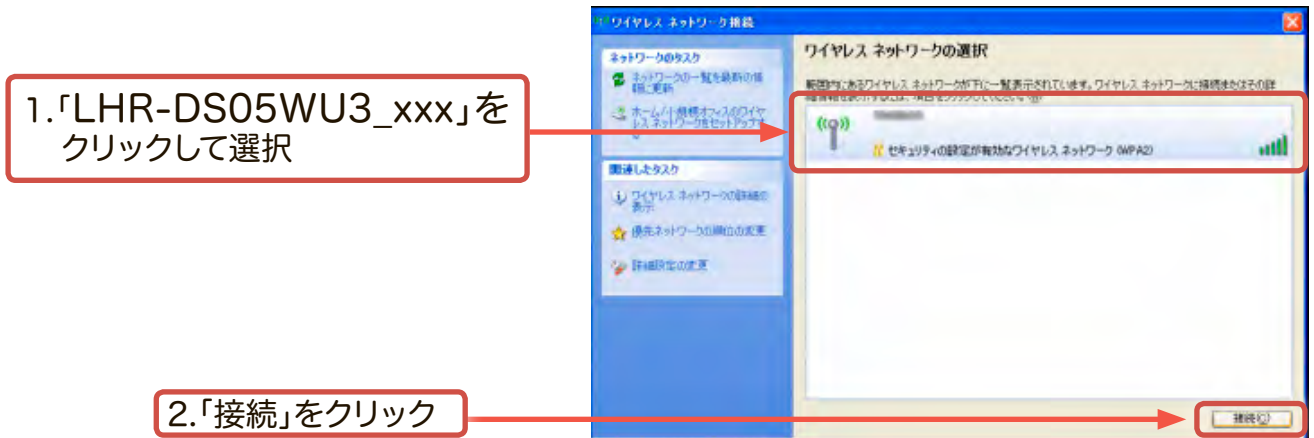
# Windows XPでの無線設定手順

あらかじめ本製品は「Wi-Fiモード」にしておいてください。

1. タスクトレイの無線アイコンを右クリックして「利用できるワイヤレスネットワークの表示」をクリックします。



2. ワイヤレスネットワークウィザードを開き、ネットワークウィザードで本製品「LHR-DS05WU3\_xxx」(xxxは任意の文字列で、製品背面のラベルでご確認いただけます)を選択し、「接続」をクリックします。

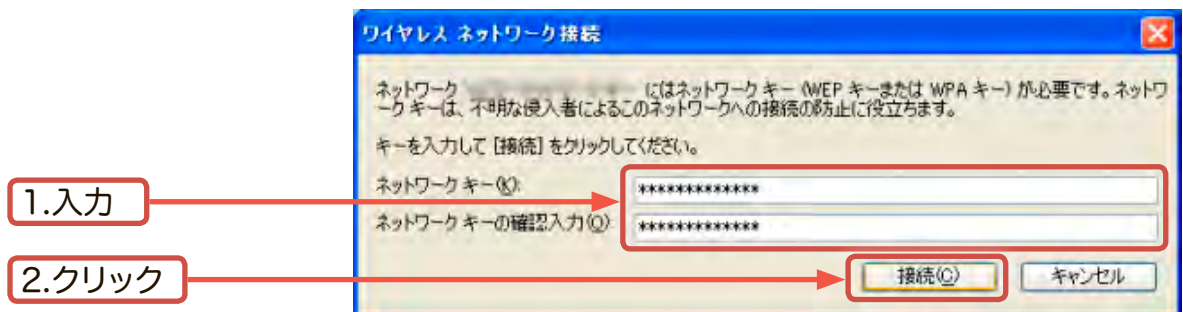


3. ネットワークキーの入力ウィンドウが表示されますので 本製品に接続するためのネットワークキー(パスワード)を半角数字で入力し、「接続」をクリックします。

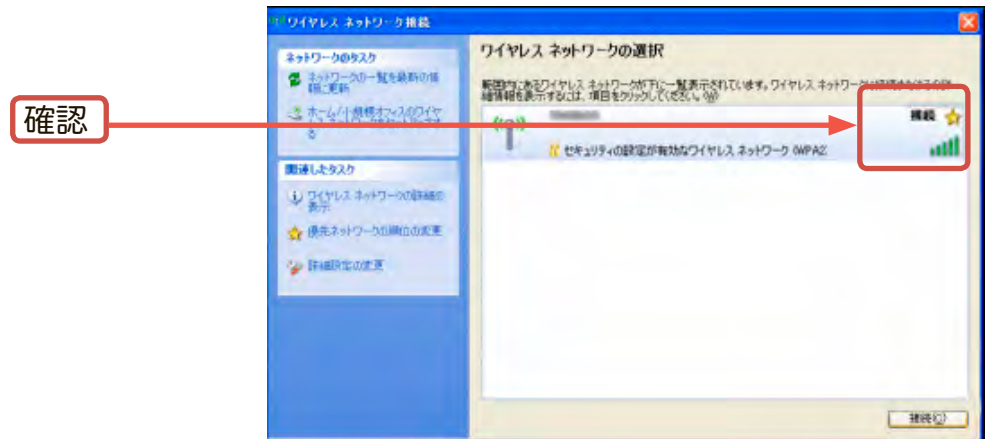
本製品のデフォルトのパスワードは(工場出荷時設定)以下になります。

パスワード:12345678

※パスワードは半角で入力してください。



4. 本製品との接続が確立されると「接続☆」マークが表示されます。



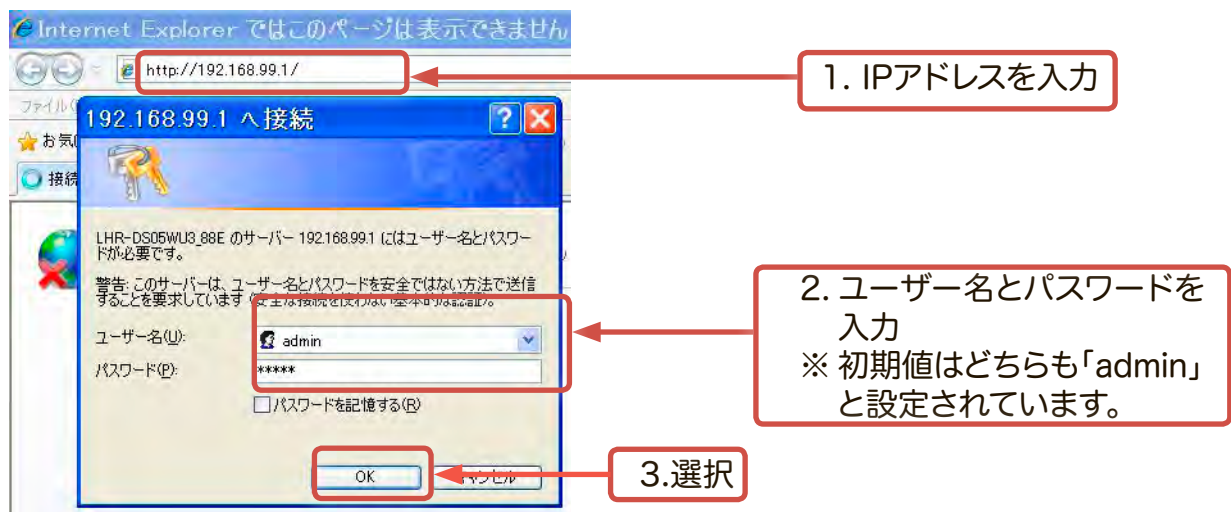
以上でWi-Fi接続は完了です。このままでも本製品にアクセスできますが、インターネットには接続できません。

次に、ブリッジモードを有効にしてインターネットの接続設定を行います。

5. ブラウザのURL入力欄に以下のIPアドレスを半角で入力してください。

IPアドレス : 192.168.99.1

Windowsセキュリティの画面が表示されますので、ユーザー名およびパスワードを半角小文字で「admin」と入力し、「OK」を選択します。



6. 本製品の管理ウィンドウ(Wi-Fiストレージ)が表示されます。「無線LAN」を選択してください。



7. 「無線LAN」ウィンドウ内で「インターネットアクセス」を選択してください。



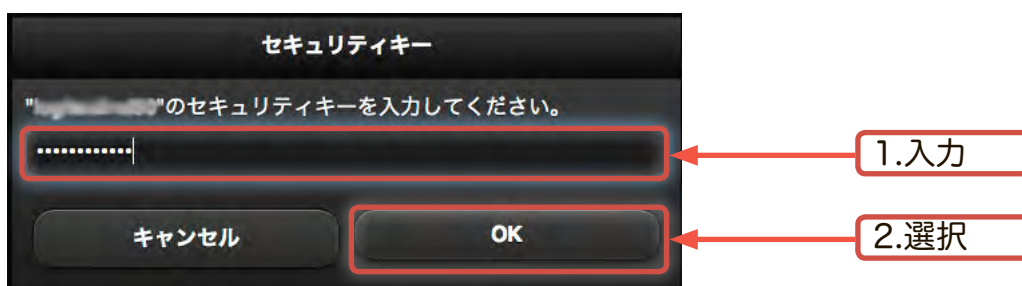
8. 「インターネットアクセス」ウィンドウで「有効」にチェックを入れます。  
利用可能なネットワーク一覧が表示されますので、ご使用になる無線親機を選択し、「完了」を選択します。



※ ここで選択するアクセスポイントは、お客様ご自身がご使用になっている無線親機です。

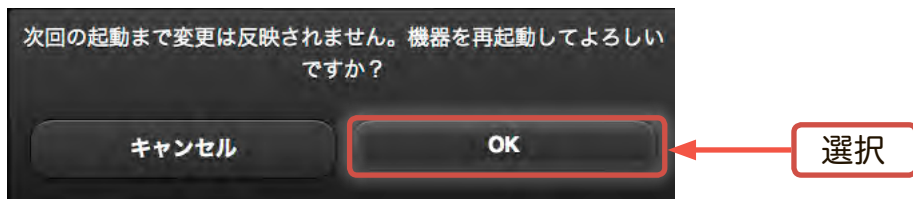
9. セキュリティキーの入力ウィンドウで、ご使用の無線親機のパスキー（パスワード）を入力し、「OK」を選択します。（表示されない場合は手順10へお進みください）

※ パスキー（パスワード）は大文字／小文字が区別されます。正確に入力してください。



※ お客様のWindowsマシンがパスワードを記憶する設定になっていなかった場合や、新規に無線親機を設置運用される場合などに、上のパスキーの入力ウィンドウが表示されます。ご使用のアクセスポイントの取扱説明書を参照し、パスキー（パスワード）を入力してください。

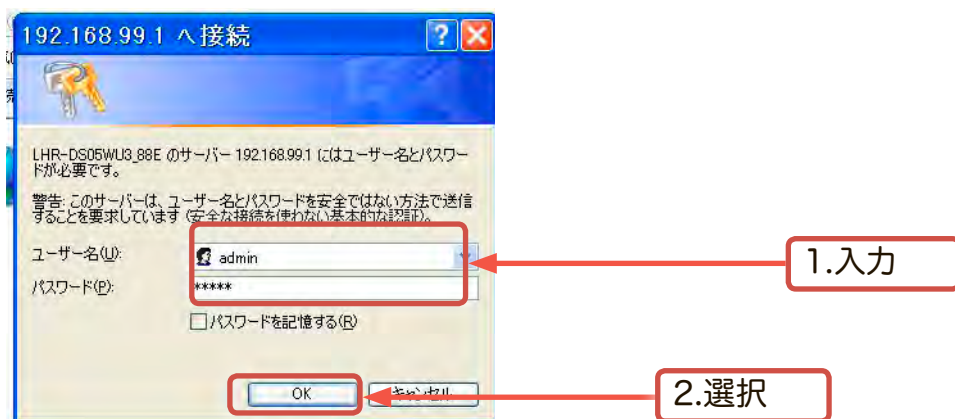
10.ブリッジ接続を有効化するために再起動を促すメッセージウィンドウが表示されます。「OK」をクリックしてください。



11.設定情報を反映するため本製品が再起動します。再起動中、以下のウィンドウが表示されます。そのままウィンドウが切り替わるまでお待ちください。



12.再起動後、再度セキュリティ認証ウィンドウが表示されますので「名前」と「パスワード」に半角小文字で「admin」と入力して「OK」を選択してください。再度、管理ウィンドウが表示されますがそのまま閉じてください。



13.インターネット接続の設定を行うとWebサイトへのアクセスが可能になります。これでインターネット接続の設定は完了です。



本製品に接続されたハードディスクは「Wi-Fiストレージ設定」のフォーマット機能を使用してフォーマットを行ってください。

フォーマット方法については

「5-5 本製品に接続されたハードディスクをフォーマットする」をご参照ください



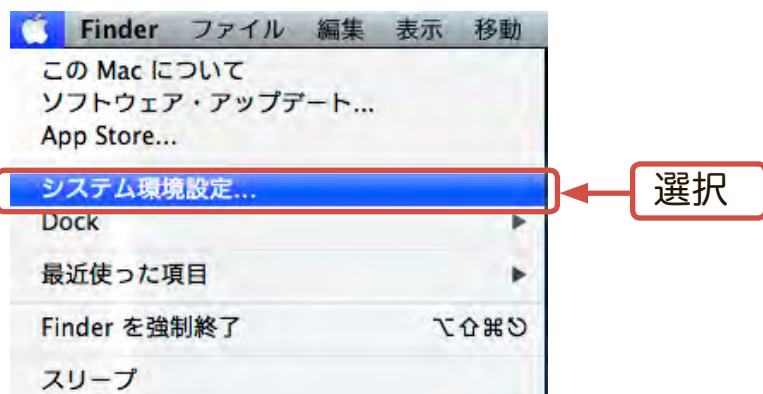
## 5-4 Mac OS X環境での無線設定手順

※ 本製品をUSB接続のみでご使用の場合はMac OS 拡張でも本製品をご使用になれますが、Wi-Fi接続でもご使用になる場合、本製品に接続するハードディスクドライブは、「Wi-Fiストレージ設定」のフォーマット機能でフォーマットをしてご使用になることをお勧めします。

※ Mac OS Xで大量・大容量のデータを転送する場合には、USB接続をお勧めします。Wi-Fi接続よりも高速にデータ転送を行うことができます。Wi-Fi接続は、Android/iOS/Windows等マルチプラットフォームでデータの共有を行う際にご使用ください。

※ 画面はMac OS X 10.8.xの例です。Mac OS Xのバージョンによっては「Wi-Fi」と表示されている部分が「AirMac」と表示される場合があります。

1. メニューバーのアップルメニューから「システム環境設定」を選択します。



2. 「システム環境設定」画面内の「インターネットとワイヤレス」内にある「ネットワーク」をクリックします。

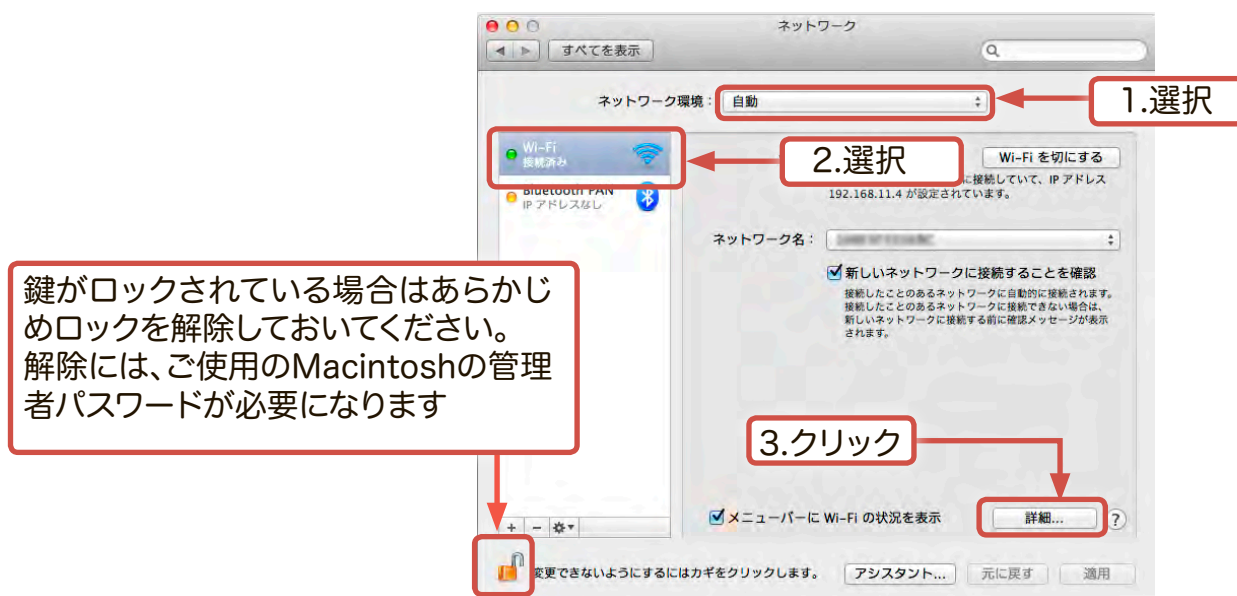




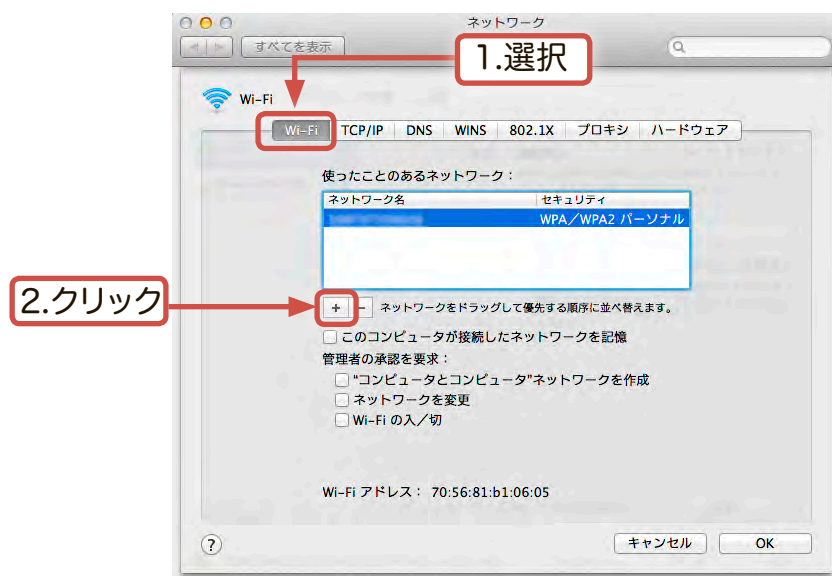
3. ネットワーク設定ウィンドウで「ネットワーク環境」が「自動」、ウィンドウ左側が「Wi-Fi」をとっている事を確認し、「詳細」をクリックします。

※ Mac OS Xのバージョンによっては「Wi-Fi」と表示されている部分が「AirMac」と表示される場合があります。

※ 設定が異なっている場合は下の画面を参照し変更してください。

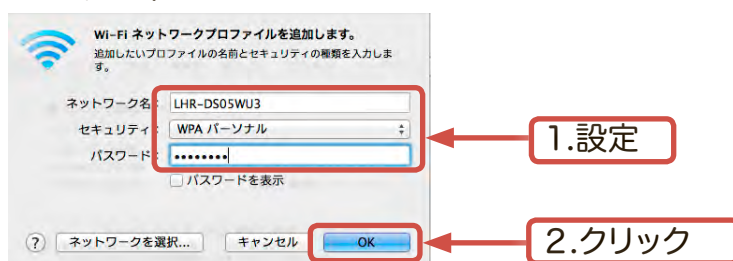


4. 「Wi-Fi」(AirMac)タブを選択し、「+」ボタンをクリックします。



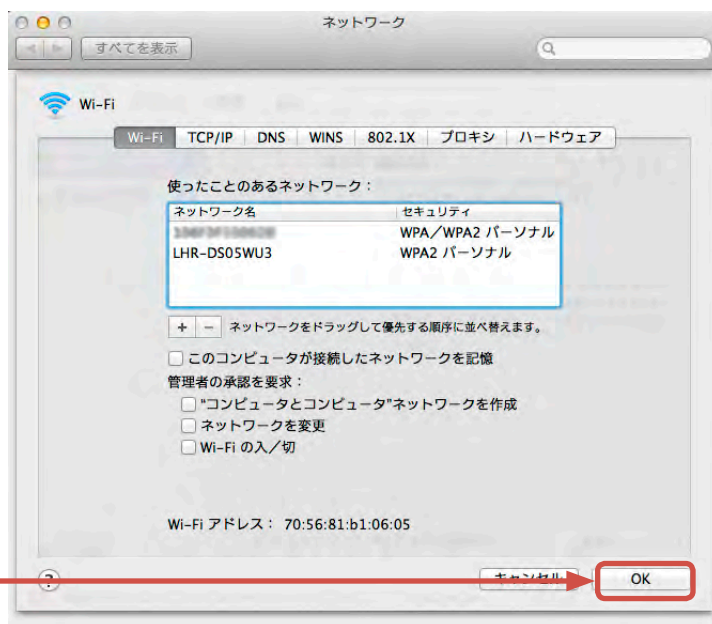
5. Wi-Fiネットワークプロファイルの追加画面が表示されますので、半角英数字で以下の様に設定し、「OK」をクリックします。

ネットワーク名 : LHR-DS05WU3\_xxx  
セキュリティ : WPAパーソナル  
パスワード : 12345678

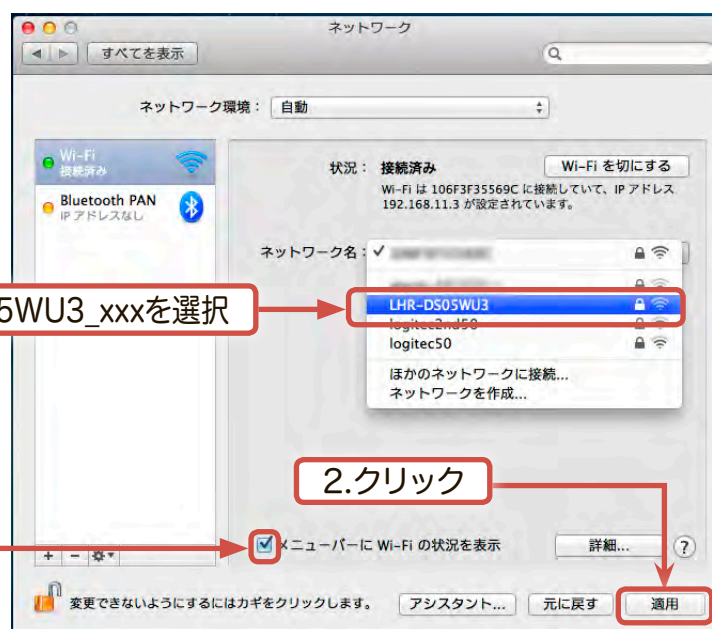


ネットワーク名末尾のxxxは任意の文字列が割り当てられています。文字列は、製品背面のラベルでご確認いただけます。

6. 「Wi-Fi」タブの画面に戻ります。「OK」をクリックしてください。



7. ネットワーク設定画面に戻ります。「LHR-DS05WU3\_xxx」を選択し、「適用」をクリックしてください。

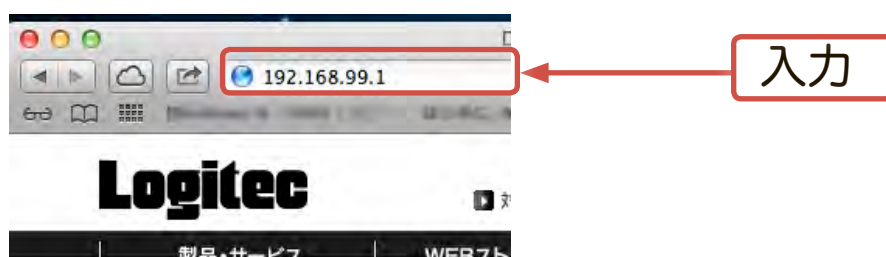


以上でWi-Fi接続は完了です。このままでも本製品にアクセスできますが、インターネットには接続できません。

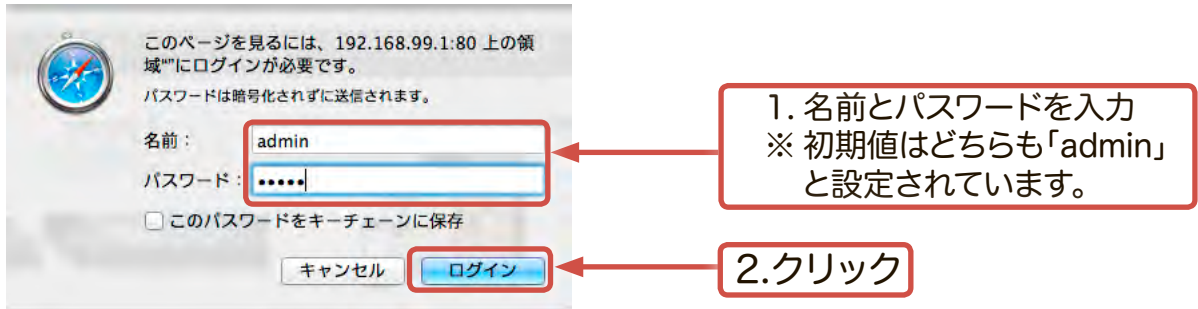
次に、ブリッジモードを有効にしてインターネットの接続設定を行います。

8. ブラウザのURL入力欄に 半角で 以下のIPアドレスを入力してください。

IPアドレス : 192.168.99.1



9. セキュリティ認証のポップアップウィンドウが表示されますので、「名前」および「パスワード」を半角小文字で「admin」と入力しログインをクリックします。

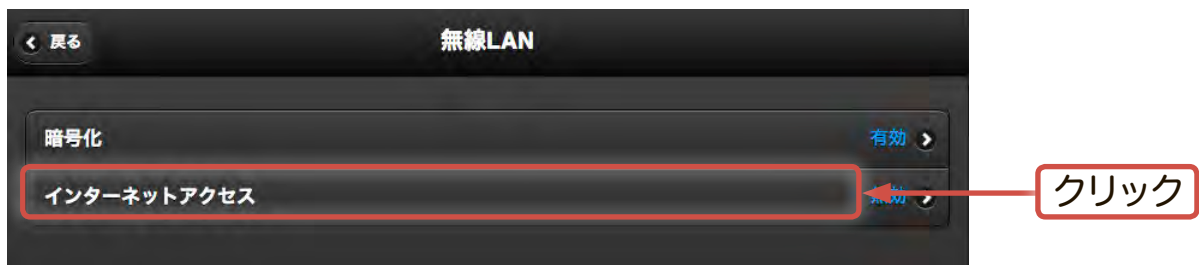


※ パスワードは大文字と小文字が区別されます。

10. 本製品の管理ウィンドウ(Wi-Fi ストレージ)が表示されます。「無線LAN」をクリックしてください。



11. 「無線LAN」ウィンドウ内で「インターネットアクセス」をクリックしてください。



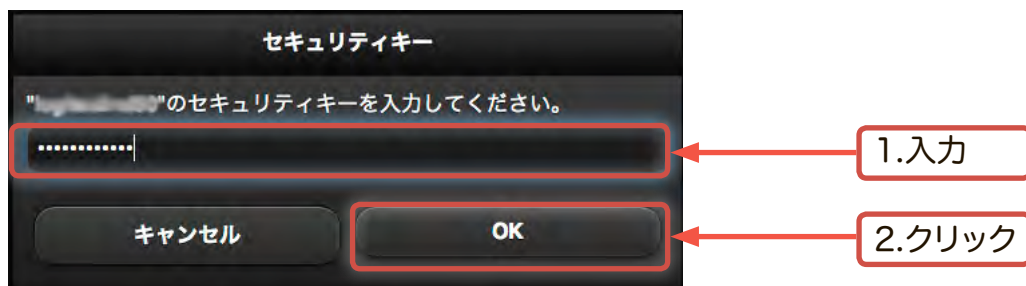
12. 「インターネットアクセス」ウィンドウで「有効」にチェックを入れます。利用可能なネットワーク一覧が表示されますので、ご使用になる無線親機を選択し、「完了」をクリックします。



※ ここで選択する無線親機は、お客様ご自身がご使用になっている無線親機です。

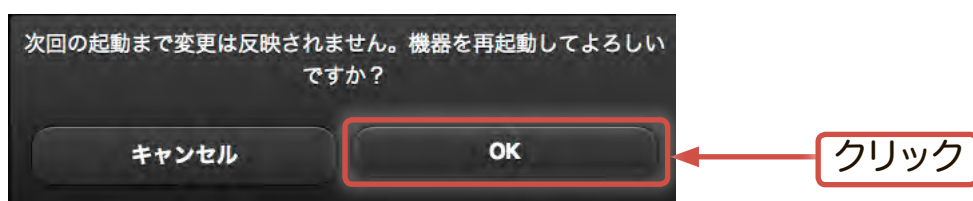
13.セキュリティキーの入力ウィンドウで、ご使用の無線親機のパスキー(パスワード)を入力し、「OK」を選択します。(表示されない場合は手順14へお進みください)

※ パスキー(パスワード)は大文字/小文字が区別されます。正確に入力してください。



※ お客様のMacintoshマシンがパスワードを記憶する設定になっていなかった場合や、新規に無線親機を設置運用される場合などに、上のパスキー(パスワード)の入力ウィンドウが表示されます。ご使用の無線親機の取扱説明書を参照し、パスキー(パスワード)を入力してください。

14.ブリッジ接続を有効化するために本製品の再起動を促すポップアップウィンドウが表示されます。「OK」をクリックしてください。

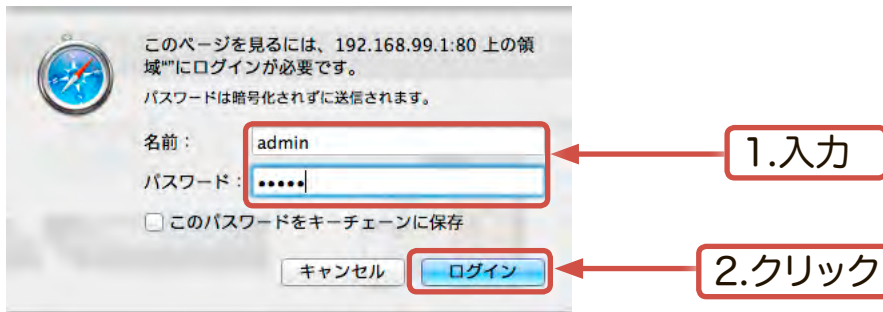


15.設定情報を反映するため本製品が再起動します。再起動中、以下のウィンドウが表示されます。そのままウィンドウが切り替わるまでお待ちください。





- 16.再起動後、再度セキュリティ認証ウィンドウが表示されますので「名前」と「パスワード」に半角小文字で「admin」と入力して「ログイン」をクリックしてください。再度、管理ウィンドウが表示されますがそのまま閉じてください。



※ パスワードは大文字と小文字が区別されます。

- 17.インターネット接続の設定を行うとWebサイトへのアクセスが可能になります。これでインターネット接続の設定は完了です。



本製品に接続されたハードディスクは「Wi-Fiストレージ設定」のフォーマット機能を使用してフォーマットを行ってください。

フォーマット方法については

「5-5 本製品に接続されたハードディスクをフォーマットする」をご参照ください



## 5-5 本製品に接続されたハードディスクをフォーマットする

本製品をご使用する前に、「Wi-Fiストレージ設定」のフォーマット機能を使用してハードディスクのフォーマットを行ってください。  
ハードディスクのフォーマットは、本製品とWi-Fi接続したWindowsやMacintosh機器等のブラウザを使用して行います。Andorid/iOS端末にインストールしているWi-Coolアプリではフォーマット操作は行えません。

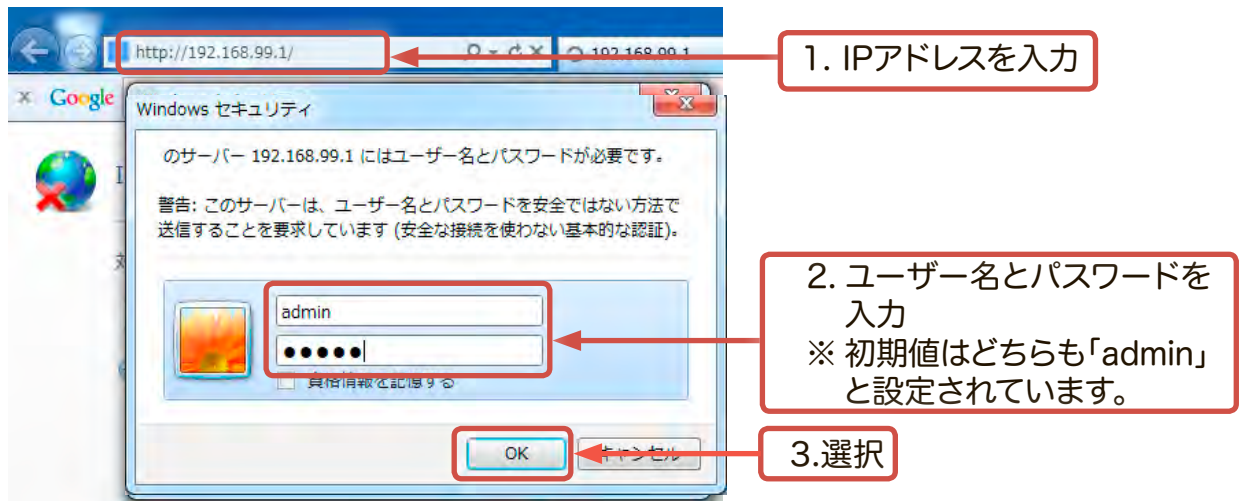
- ・フォーマットとはハードディスクドライブを初期化する作業です。お客様のハードディスクドライブにデータが残っている場合、いったん別の場所へデータを保存してからフォーマットを行い、フォーマット後、再度ご使用のハードディスクに戻してください。  
データの転送が完了したら、本製品をパソコンから安全に取り外し電源をOFFにします。  
※弊社ではいかなる運用形態に関わらずデータの保証は一切責任を負いかねます。

ここではWindowsを例にフォーマット方法をご説明いたします。他のOSの場合も手順は同様です。

1. ブラウザのURL入力欄に以下のIPアドレスを入力してください。

IPアドレス : 192.168.99.1

Windowsセキュリティのポップアップウィンドウが表示されますので、ユーザー名およびパスワードを半角小文字で「admin」と入力し「OK」を選択します。



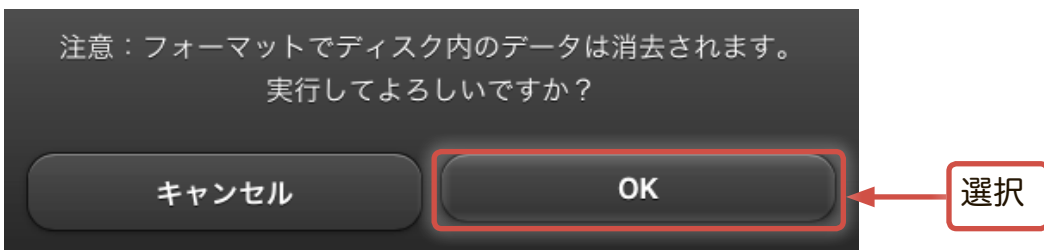
2. 本製品の管理ウィンドウが表示されます。「ユーティリティ」を選択してください。



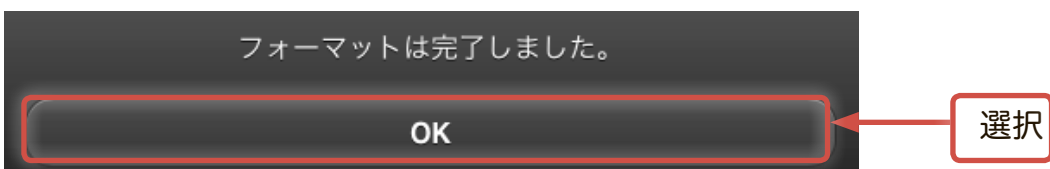
3. 「ユーティリティ」ウィンドウでフォーマットを選択します。



4. 警告のメッセージが表示されます。必要なデータがハードディスク内に無い事をご確認の上「OK」を選択してください。



5. フォーマットが実行され、終了すると以下のメッセージが表示されます。



※ 以上でフォーマットは完了です。各OSから本製品へのアクセス・利用方法については「6. 各端末からハードディスク内にアクセスする」の該当する項目をご参照ください。

「6-1 Android」

「6-2 iOS」

「6-3 Windows」

「6-4 Mac OS X」

## 5-6 本製品の名前(SSID)を変更する

本製品の出荷時のSSIDは「LHR-DS05W3\_xxx」(xxxは任意の文字列で、製品背面のラベルでご確認いただけます)となっています。SSIDは以下の手順で変更を行うことができます。

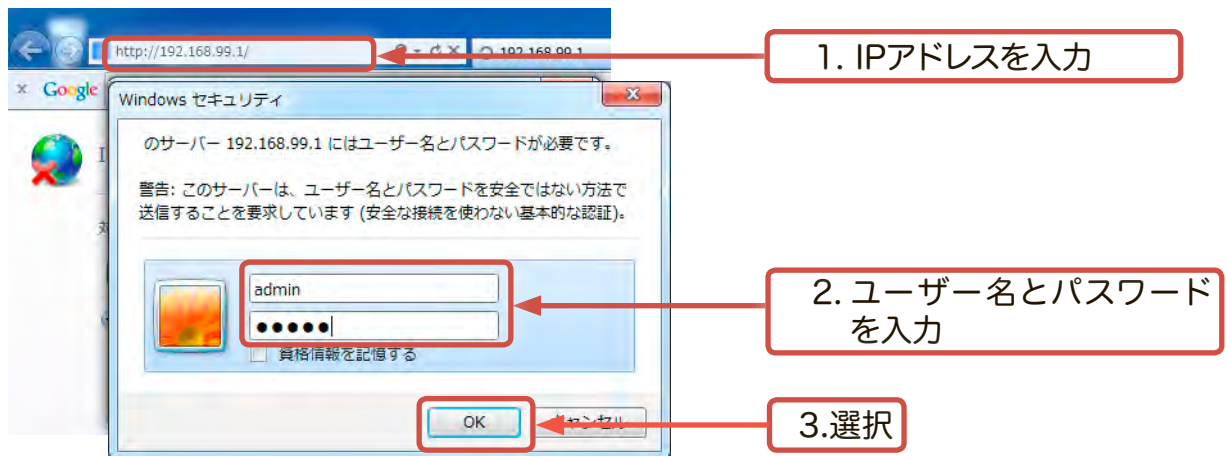
SSIDを変更すると、本製品に接続されている全ての機器のWi-Fi設定、インターネット接続設定をやり直す必要があります。

### Windows環境の場合

1. ブラウザのURL入力欄に以下のIPアドレスを入力してください。

IPアドレス : 192.168.99.1

Windowsセキュリティの画面が表示されますので、ユーザー名およびパスワードを半角小文字で「admin」と入力します。



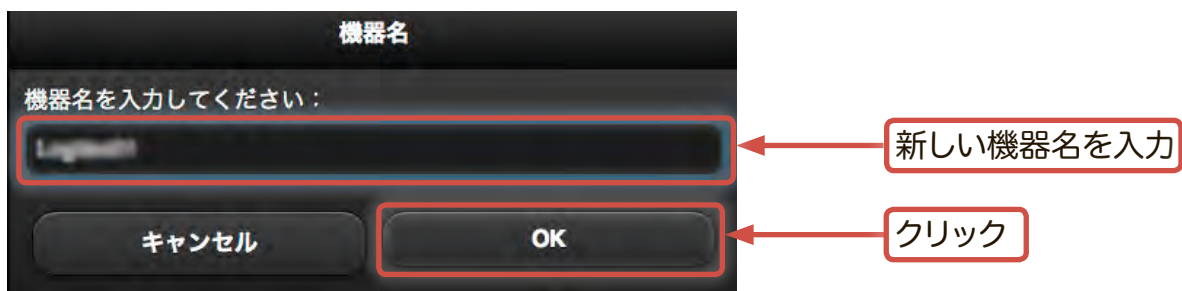
2. 本製品の管理ウィンドウが表示されます。「システム設定」を選択してください。



3. 「システム設定」ウィンドウで「機器名」を選択してください。



4. SSID(機器名)を入力するウィンドウが開きます。  
ここで機器名(デバイス名)を変更する事ができます。



SSID(機器名)は半角英数字、大文字、小文字を使用できます。複数の機器でアクセスする際の互換性確保のため、特殊文字等は使用しないでください。

5. 機器名を変更するために再起動を促すメッセージが表示されます。  
「OK」をクリックしてください。



再起動後、新しいSSID(機器名)で、再度Wi-Fi接続とインターネット接続設定をする必要があります。変更するデバイス名は忘れない様にしてください。

6. 設定情報を反映するため本製品が再起動します。再起動中、以下のウィンドウが表示されます。そのままウィンドウが切り替わるまでお待ちください。



7. 本製品が再起動したら、以下の順で新しいSSID(機器名)で本製品と無線接続の設定を行ってください。

「5-3 Windows環境での無線設定手順」

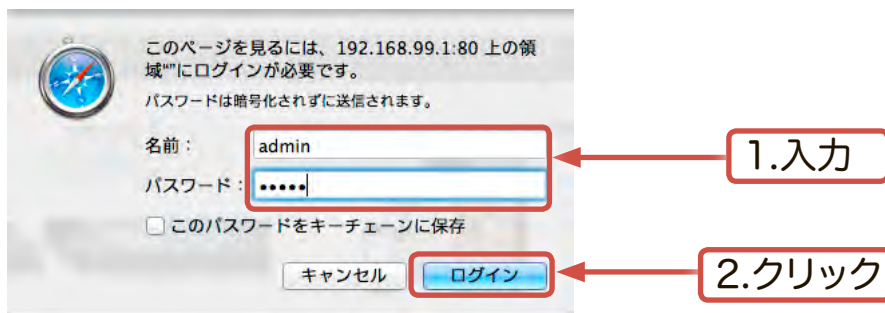
## Mac OS X 環境の場合

1. ブラウザのURL入力欄に以下のIPアドレスを入力してください。

IPアドレス : 192.168.99.1



セキュリティ認証のポップアップウィンドウが表示されるので、ユーザー名およびパスワードを半角小文字で「admin」と入力し、「ログイン」をクリックします。



2. 本製品の管理ウィンドウが表示されます。「システム設定」を選択してください。

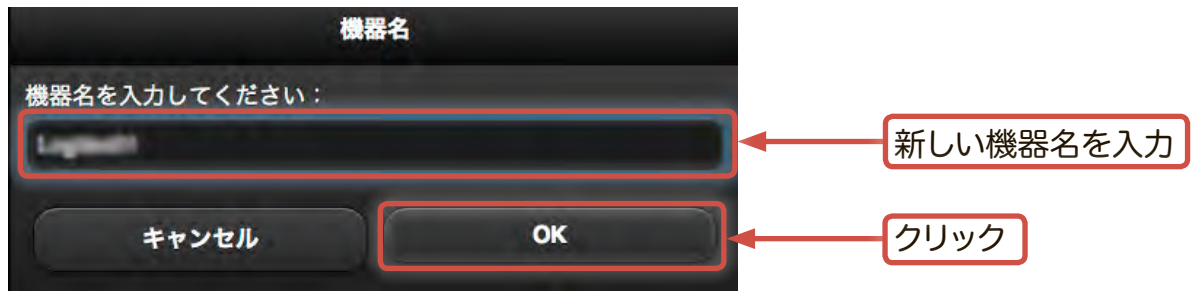


3. 「システム設定」ウィンドウで「機器名」を選択してください。



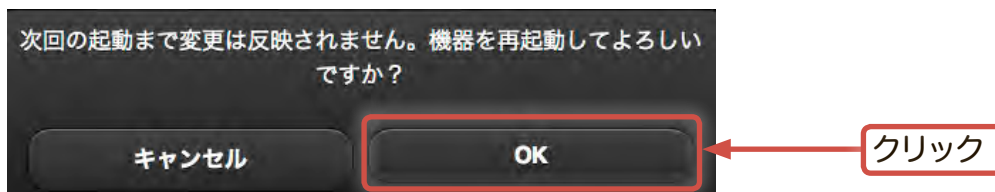


4. SSID(機器名)を入力するウィンドウが開きます。  
ここで機器名を変更する事ができます。



SSID(機器名)は半角英数字、大文字、小文字を使用できます。複数の機器でアクセスする際の互換性確保のため、特殊文字等は使用しないでください。

5. 機器名を変更するために再起動を促すメッセージが表示されます。  
「OK」をクリックしてください。



再起動後、新しいSSID(機器名)で、再度Wi-Fi接続とインターネット接続設定をする必要があります。変更するデバイス名は忘れない様にしてください。

6. 設定情報を反映するため本製品が再起動します。再起動中、以下のウィンドウが表示されます。そのままウィンドウが切り替わるまでお待ちください。



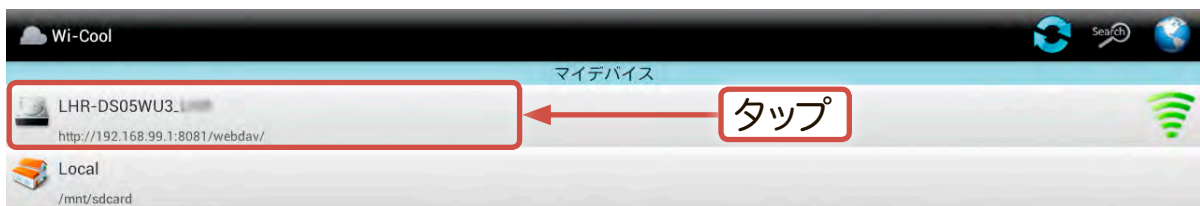
7. 本製品が再起動したら、以下の順で新しいSSID(機器名)で本製品と無線接続の設定を行ってください。

「5-4 Mac OS X環境での無線設定手順」

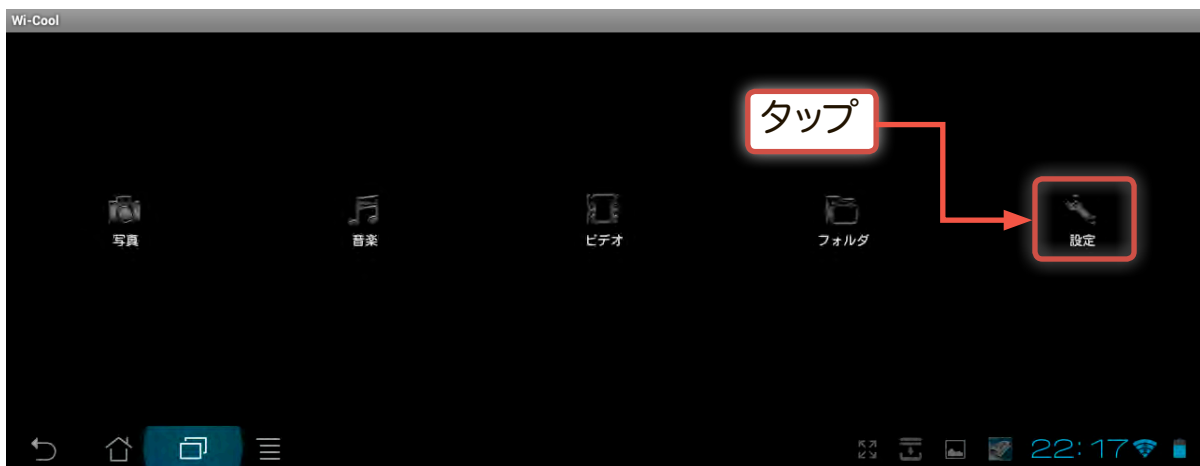
1. ホーム画面からWi-Coolのアイコンをタップしてアプリケーションを起動します。



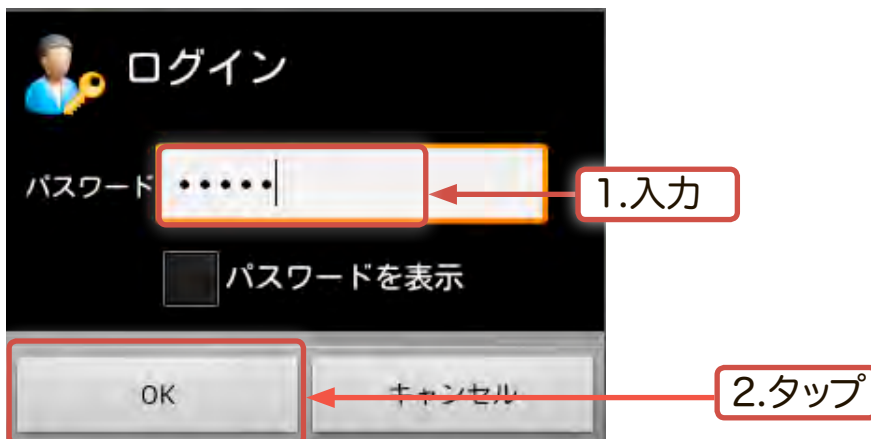
2.  をタップして本製品 (LHR-DS05WU3\_xxx ) を検索し、選択します。



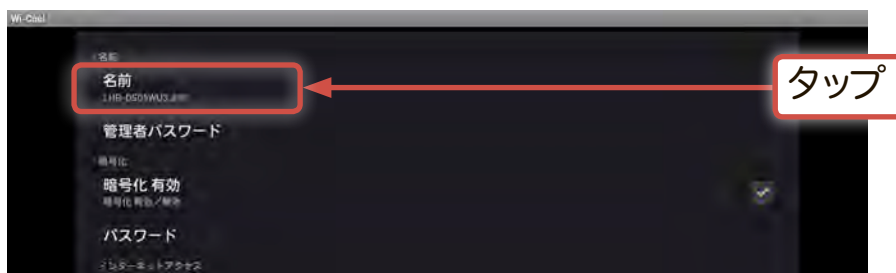
3. Wi-Coolのメインメニューが表示されます。「設定」アイコンをタップしてください。



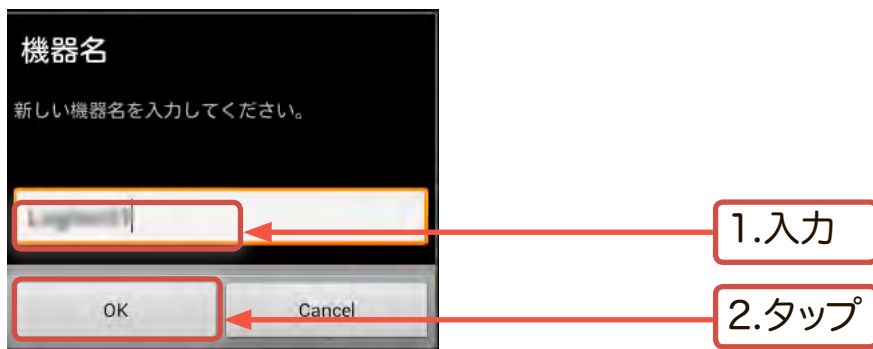
4. ログインウィンドウが表示されます。パスワードに半角小文字で「admin」と入力し、「OK」をタップします。



5. 「設定」ウィンドウで、「名前」をタップします。

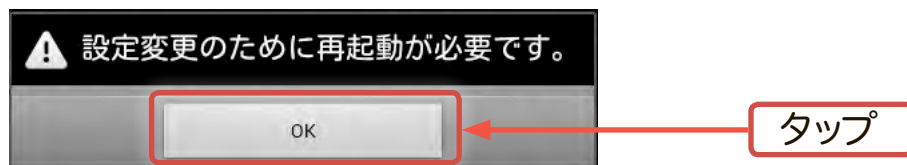


6. 「機器名」ウィンドウが表示されます。ここで本製品のSSID(機器名)を変更することができます。入力後OKをタップしてください。



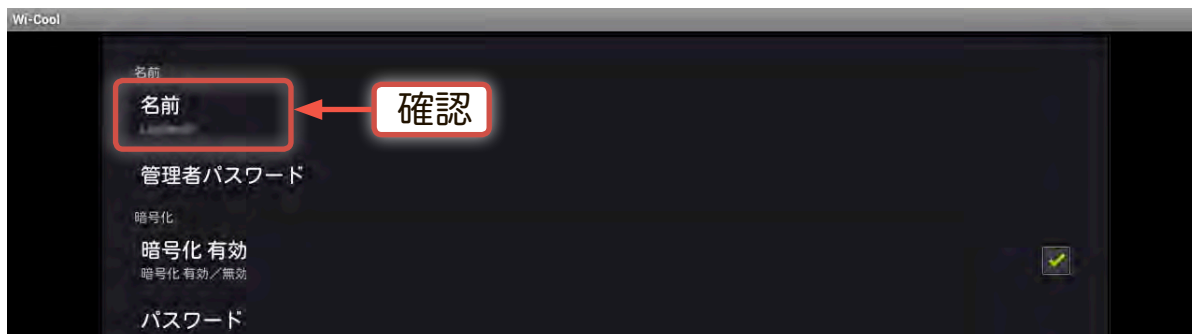
SSID(機器名)は半角英数字、大文字、小文字を使用できます。複数の機器でアクセスする際の互換性確保のため、特殊文字等は使用しないでください。

7. 再起動を促すメッセージウィンドウが表示されます。「OK」をタップしてください。



再起動後、新しいSSID(機器名)で、再度Wi-Fi接続とインターネット接続設定をする必要があります。変更するデバイス名は忘れない様にしてください。

8. 再起動すると「名前」の欄に新しいSSID(機器名)が表示されます。



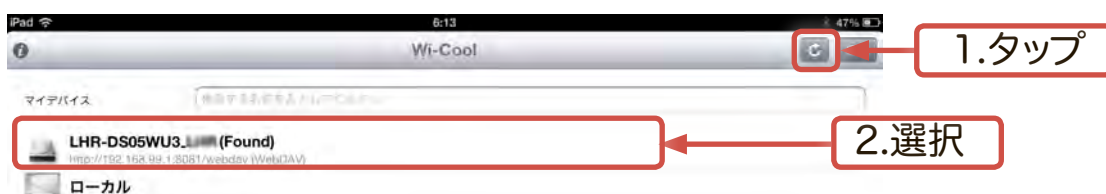
- 本製品が再起動したら、以下の順で新しいSSIDで無線接続の設定を行ってください。

「5-1 Android環境での無線設定手順」

1. ホーム画面からWi-Coolのアイコンをタップしてアプリケーションを起動します。



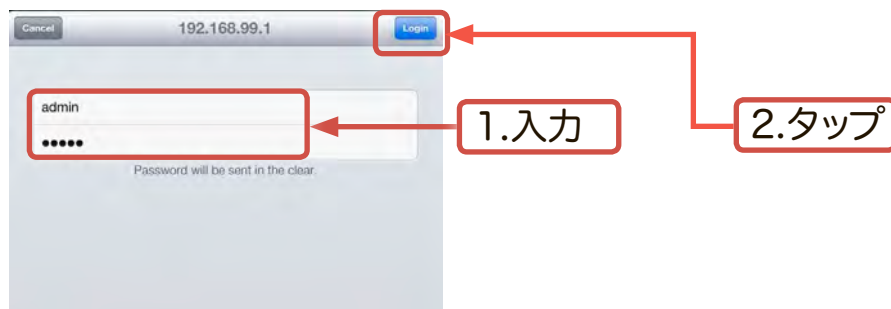
2.  をタップして本製品 (LHR-DS05WU3\_xxx ) を検索し、選択します。



3. Wi-Coolのメインメニューから、「設定」アイコンをタップしてください。



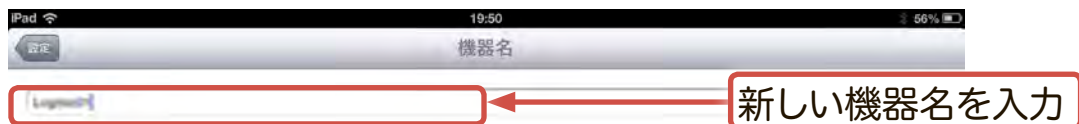
4. セキュリティ認証画面が表示されますので半角英字でユーザー名(上段)、パスワード(下段)ともに半角小文字で「admin」と入力し、「Login」をタップします。



4. 設定画面が表示されますので、機器名をタップしてください。



5. 機器名を入力するウィンドウが開きます。  
ここで機器名 (SSID) を変更します。



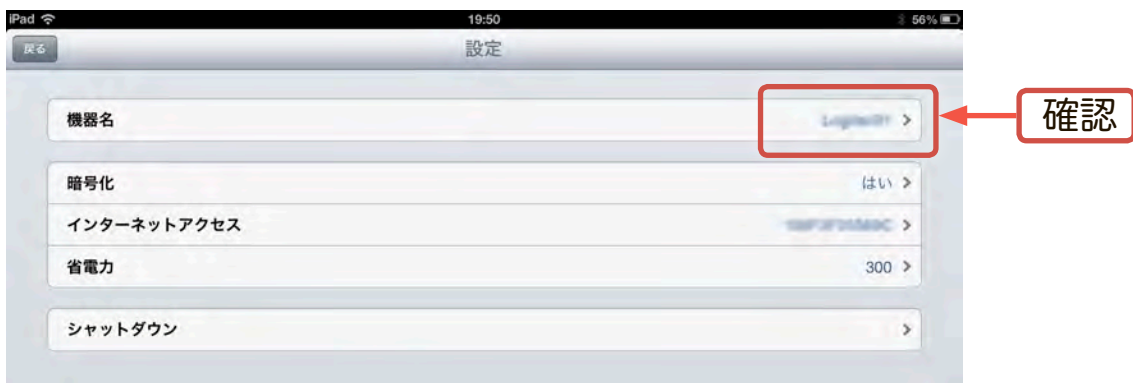
SSID (機器名) は半角英数字、大文字、小文字を使用できます。複数の機器でアクセスする際の互換性確保のため、特殊文字等は使用しないでください。

6. 情報を更新するために再起動を促すメッセージウィンドウが表示されます。「はい」をタップしてください。



再起動後、新しいSSID (機器名) で、再度Wi-Fi接続とインターネット接続設定をする必要があります。変更するデバイス名は忘れないようにしてください。

7. 本製品が再起動すると、設定ウィンドウに新しい機器名が表示されます。



- 再起動後、以下の順で新しいSSID (機器名) で本製品と無線接続の設定を行ってください。

「5-2 iOS環境での無線設定手順」



## 5-7 管理者パスワードを設定する

本製品の出荷時の管理者パスワードは半角小文字で「admin」となっています。管理者パスワードは以下の手順で変更を行うことができます。

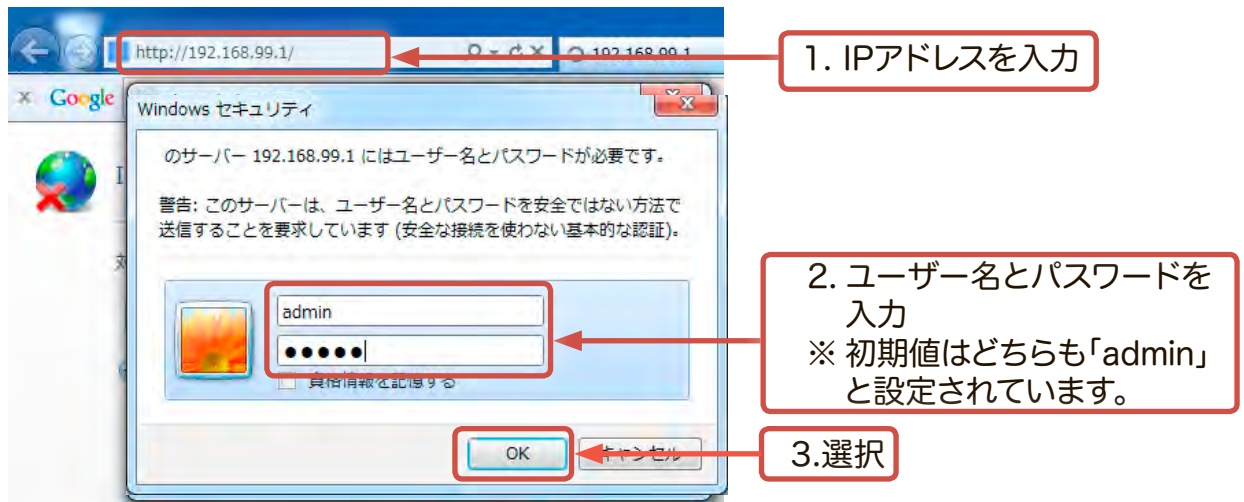
管理者パスワードの設定はWindowsおよびMac OS Xでのブラウザ経由及びAndroid版のWi-Coolでサポートしています。iOSからWi-Coolを使用してパスワードの変更を行う事はできません

### Windows環境の場合

1. ブラウザのURL入力欄に以下のIPアドレスを入力してください。

IPアドレス : 192.168.99.1

Windowsセキュリティのポップアップウィンドウが表示されますので、ユーザー名およびパスワードを半角小文字で「admin」と入力し「OK」を選択します。



2. 本製品の管理ウィンドウが表示されます。「システム設定」を選択してください。



3. 「システム設定」ウィンドウで「管理者パスワード」を選択してください。

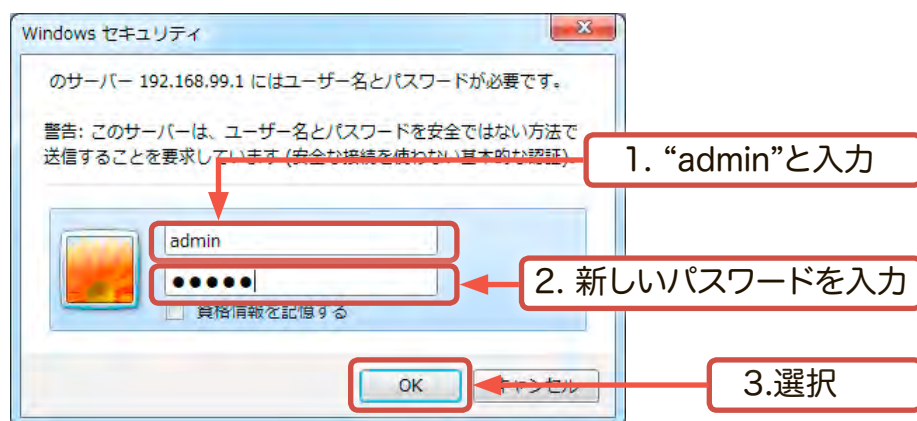


4. 「管理者パスワード」ウィンドウで新しいパスワードを入力し、「OK」を選択してください。



パスワードは半角英数字、大文字、小文字を使用できます。複数の機器でアクセスする際の互換性確保のため、特殊文字等は使用しないでください。

5. 変更が反映されると、Windowsセキュリティのポップアップウィンドウが表示されますので、ユーザー名に半角小文字で「admin」と入力し、新しいパスワードを入力します。



6. パスワードの変更が正しく行われたら、管理ウィンドウが表示されます。



管理者パスワードの変更は、システム設定には影響しません。ブリッジ接続設定等の情報は、そのまま保持されます。  
うまくログインできない場合、本製品の設定を工場出荷時状態に戻す必要があります。「5-9 設定を元に戻す」をご参照ください。  
設定を工場出荷時状態に戻した場合も、ハードディスク内のデータには影響はありません。

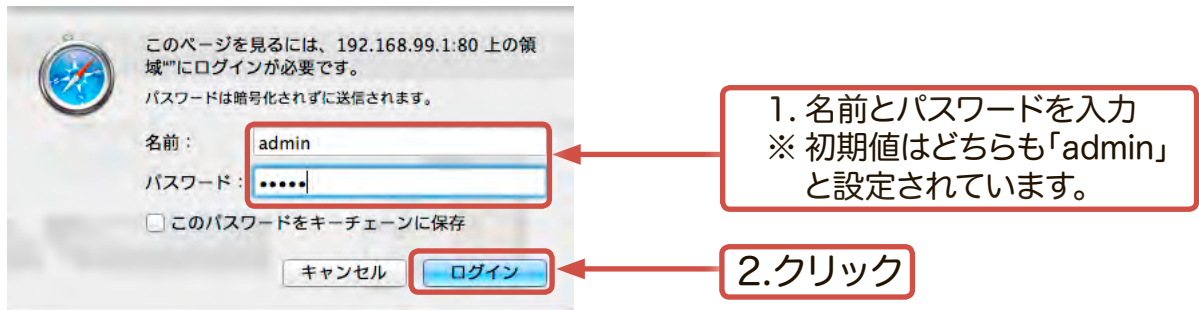
## Mac OS X環境の場合

1. ブラウザのURL入力欄に以下のIPアドレスを入力してください。

IPアドレス : 192.168.99.1



セキュリティ認証のポップアップウィンドウが表示されるので、ユーザー名およびパスワードを半角小文字で「admin」と入力し、「ログイン」をクリックします。



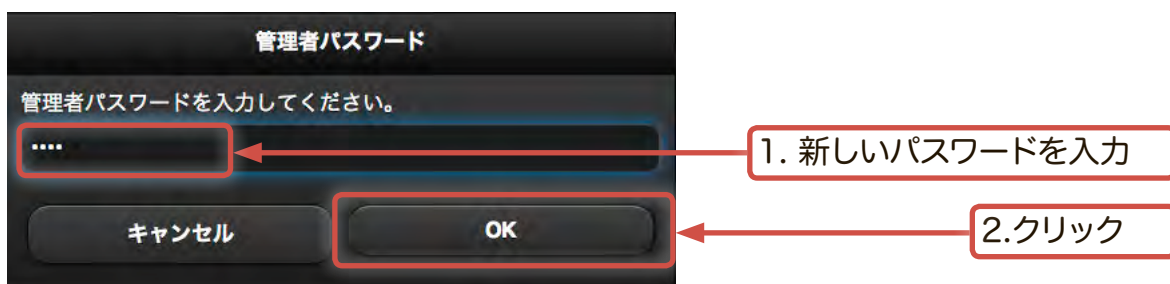
2. 管理ウィンドウが表示されますので、ここで管理者パスワードの変更を行います。「システム設定」をクリックしてください。



3. 「システム設定」ウィンドウで「管理者パスワード」を選択してください。

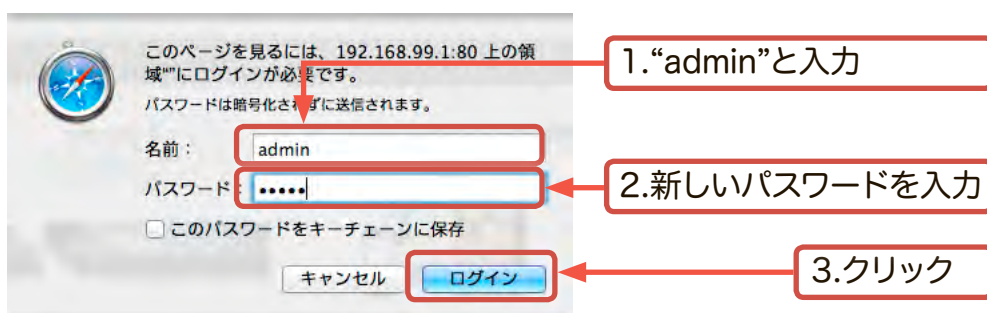


4. 「管理者パスワード」ウィンドウで新しいパスワードを入力し、「OK」をクリックしてください。



パスワードは半角英数字、大文字、小文字を使用できます。複数の機器でアクセスする際の互換性確保のため、特殊文字等は使用しないでください。

5. 変更が反映されると、セキュリティ認証のポップアップウィンドウが表示されるので、ユーザー名に半角小文字で「admin」と入力し、新しいパスワードを入力します。



6. パスワードの変更が正しく行われたら、管理ウィンドウが表示されます。



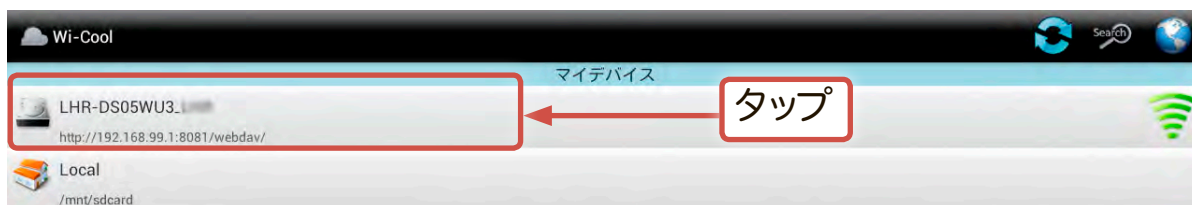
管理者パスワードの変更は、システム設定には影響しません。ブリッジ接続設定等の情報は、そのまま保持されます。うまくログインできない場合、本製品の設定を工場出荷時状態に戻す必要があります。「5-9 設定を元に戻す」をご参照ください。設定を工場出荷時状態に戻した場合も、ハードディスク内のデータには影響はありません。

## Android環境の場合

1. ホーム画面からWi-Coolのアイコンをタップしてアプリケーションを起動します。



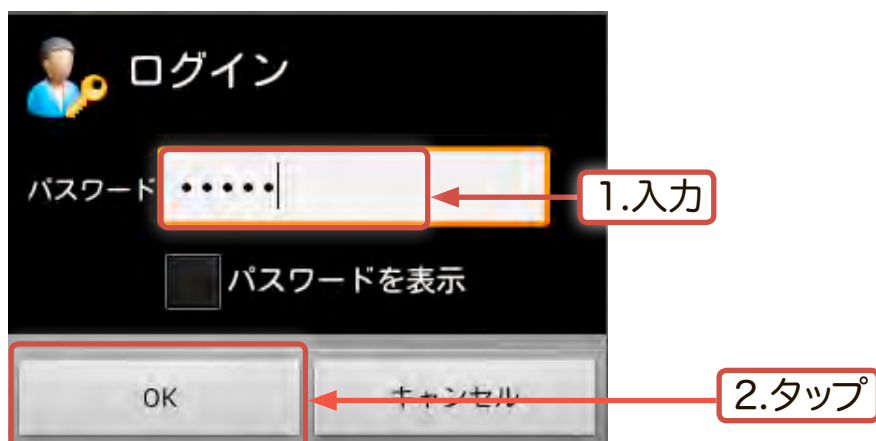
2.  をタップして本製品(LHR-DS05WU3\_xxx)を検索し、選択します。



3. Wi-Coolのメインメニューが表示されます。「設定」アイコンをタップしてください。

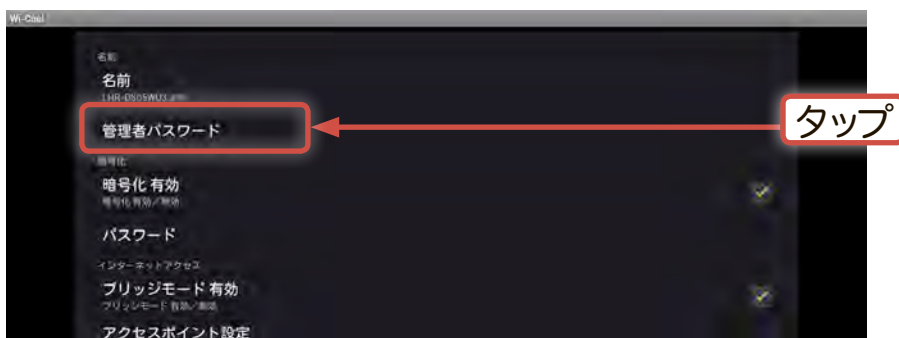


4. ログインウィンドウが表示されます。パスワードに半角小文字で「admin」と入力し、「OK」をタップします。

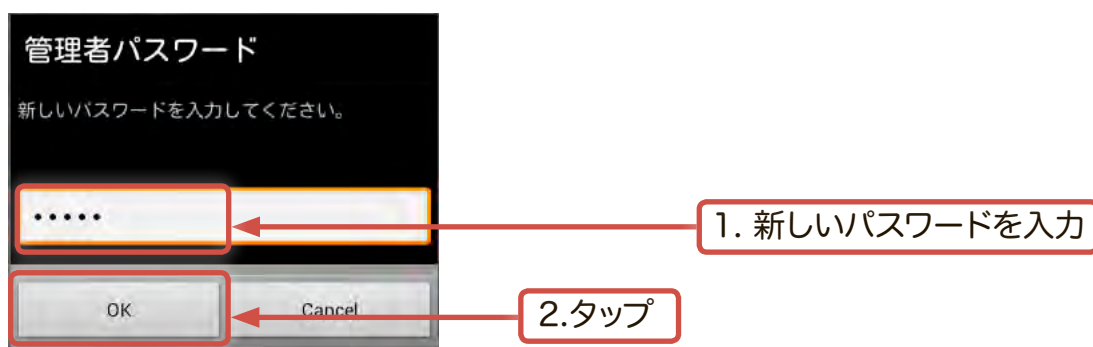




5. 「設定」ウィンドウで、「管理者パスワード」をタップします。



6. 「管理者パスワード」ウィンドウで新しいパスワードを入力し、「OK」をタップしてください。



パスワードは半角英数字、大文字、小文字を使用できます。複数の機器でアクセスする際の互換性確保のため、特殊文字等は使用しないでください。

7. 設定が反映され、管理ウィンドウに戻ります。いったんホーム画面に戻り、「設定」アイコンをタップして、再度管理ウィンドウにログインしパスワードが変更されている事をご確認ください。



管理者パスワードの変更は、システム設定には影響しません。ブリッジ接続設定等の情報は、そのまま保持されます。  
うまくログインできない場合、本製品の設定を工場出荷時状態に戻す必要があります。「5-9 設定を元に戻す」をご参照ください。  
設定を工場出荷時状態に戻した場合も、ハードディスク内のデータには影響はありません。

## 5-8 Android/iOSで無線親機経由で接続する方法

Android/iOSでは初期設定後、直接無線親機に接続し、本製品にアクセスする事ができます。

この接続方法では、インターネット接続に無線親機の電波を使用するのでインターネットへのアクセスに、ご使用の無線親機の機能を利用します。

インターネット接続に本製品を経由しませんので、本製品への負荷が少なくなるという利点があります。

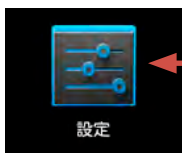
ここでは、直接無線親機に接続する方法についてご説明します。

※ Windows/Mac OS X環境では、ハードディスクをネットワークドライブとして登録するため、この接続方法はご使用になれません。

初期設定(本製品と直接接続し、ブリッジモードを有効にしてインターネット接続を完了した状態)が完了していない場合、本製品は検出されません。その場合は「5-1 Android環境での無線設定手順」をご参照の上、ブリッジモードの設定をご確認ください。

### Androidでの設定手順

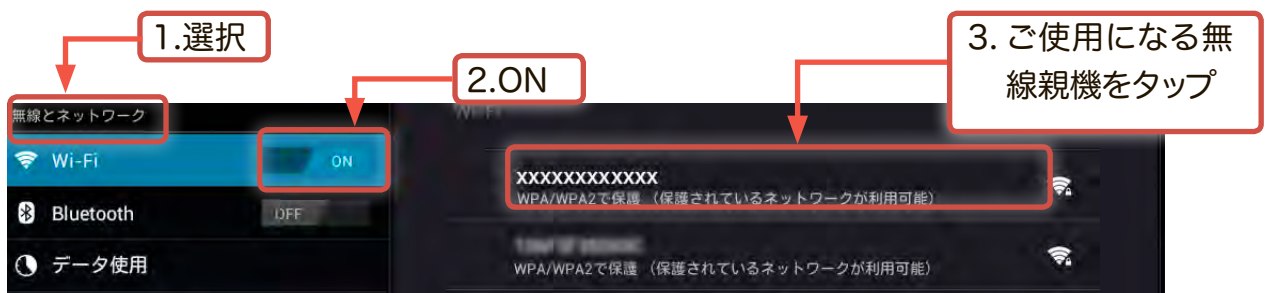
1. 本製品がWi-Fiモードに設定されているのを確認し、Androidのアプリ一覧アイコンから、「設定」アイコンをタップし、設定ウィンドウを開きます。



タップ

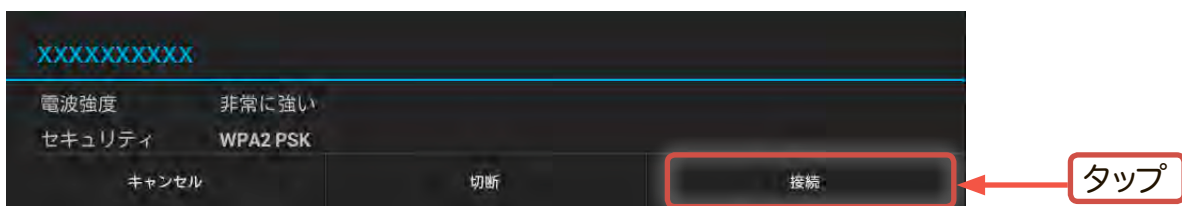
※ 「設定」アイコンは、ご使用のAndroid端末により異なります。

2. 設定ウィンドウで「無線とネットワーク」を選択し「Wi-Fi」を「ON」にします。ネットワークの一覧が表示されますので、ご使用になる無線親機の名前(SSID)をタップします。(ブリッジモードで設定した無線親機のSSIDを選択してください。)



ご使用のAndroid端末により、「無線とネットワーク」等の表記が異なる場合があります。

3. ご使用の無線親機 (SSID) の情報を表示したウィンドウが表示されます。「接続」をタップしてください。

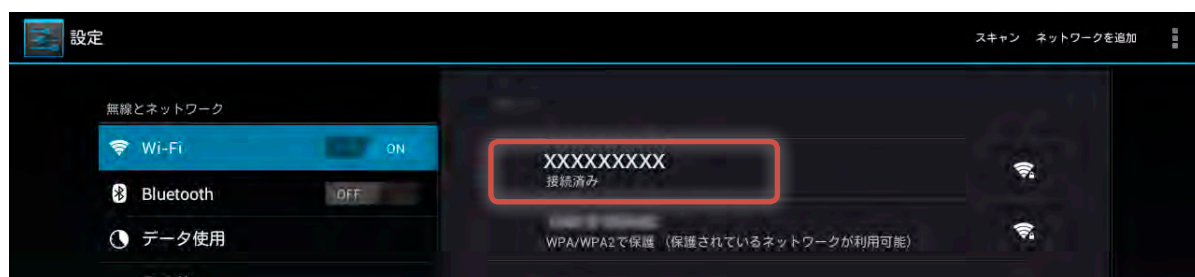


4. パスワードの入力ウィンドウが表示されます。ご使用になる無線親機 (SSID) のパスワードを半角で入力し、「接続」をタップしてください。

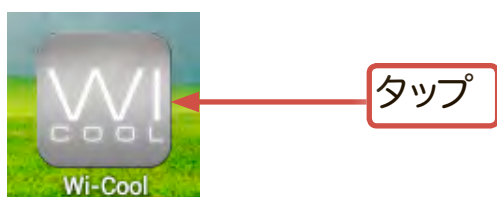



※パスワードは大文字/小文字が区別されます。半角で正確に入力してください。

5. 接続が確立されると「接続済み」と表示されます。



6. ホーム画面からWi-Coolのアイコンをタップしてアプリケーションを起動します。



7.  をタップし「マイデバイス」上に表示される「LHR-DS05WU3\_xxx」をタップすると本製品にアクセスする事ができます。



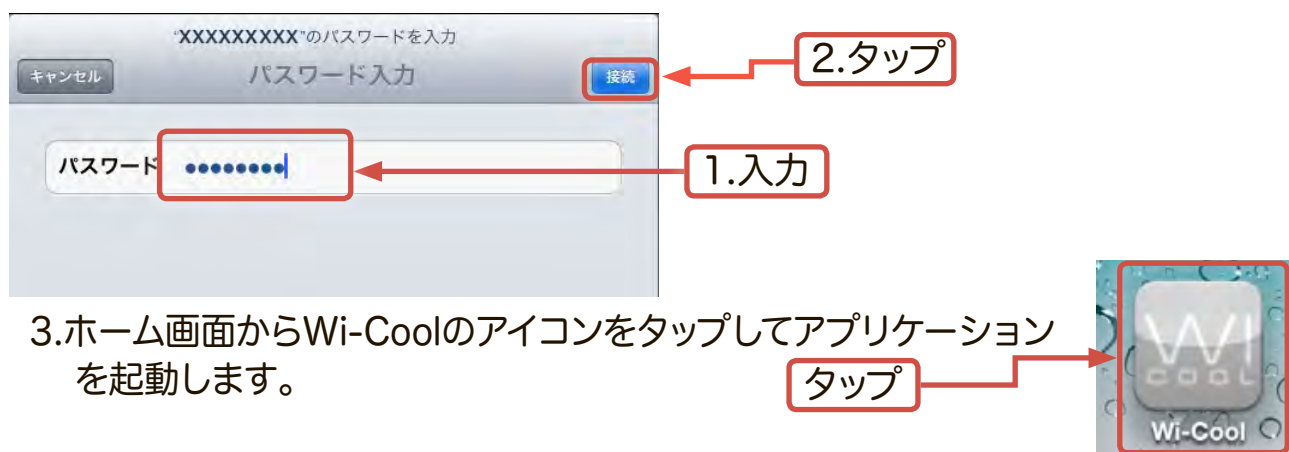
## iOSでの設定手順

初期設定(本製品と直接接続し、ブリッジモードを有効にしてインターネット接続を完了した状態)が完了していない場合、本製品は検出されません。その場合は「5-2 iOS環境での無線設定手順」をご参照の上、ブリッジモードの設定をご確認ください。

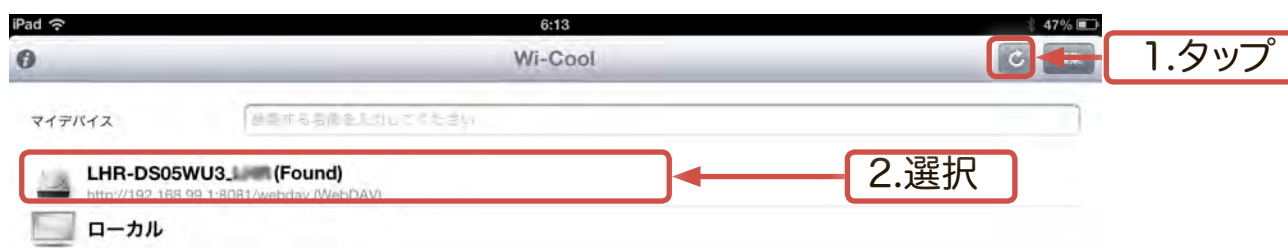
1. 本製品がWi-Fiモードに設定されているのを確認し、「設定」→「Wi-Fi」→「ネットワークを選択」でご使用になる、ご使用になる無線親機の名前(SSID)をタップします。(ブリッジモードで設定した無線親機のSSIDを選択してください。)



2. ネットワークパスワードの入力画面が表示されますので、ご使用になる無線親機(SSID)のパスワードを半角で入力し、「接続」をタップしてください。



4.  をタップして本製品(LHR-DS05WU3\_xxx)を検索し、選択します。



## 5-9 設定を元に戻す

何らかの理由で本製品にアクセスができなくなった場合や、管理画面にアクセスできなくなった場合、本製品を工場出荷時設定に戻します。

本製品の背面には「リセットボタン」がついています。電源ボタンがWi-Fiモード選択時に、電源ランプが消灯するまでリセットボタンを10秒以上長押ししてください。

本製品が工場出荷時状態に戻ります。

(SSIDやパスワード設定が初期値に戻り、インターネット接続設定は消去されます。なお、ハードディスク内のデータは削除されません。)

この操作を行っている最中は、どの機器からも本製品にはアクセスしないでください。データの消失等の原因となります。

リセットが完了し、本製品が工場出荷時状態に戻った後、再度無線設定を行ってください。



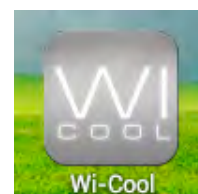
## 6. 各端末からハードディスク内にアクセスする

ここでは、ご使用の端末ごとに本製品に接続されたハードディスクへのアクセス方法、ファイルの操作方法についてご説明いたします。

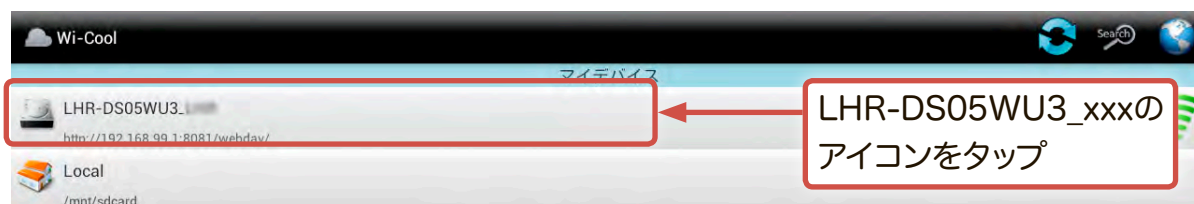
### 6-1 Android

#### Wi-Coolを起動する

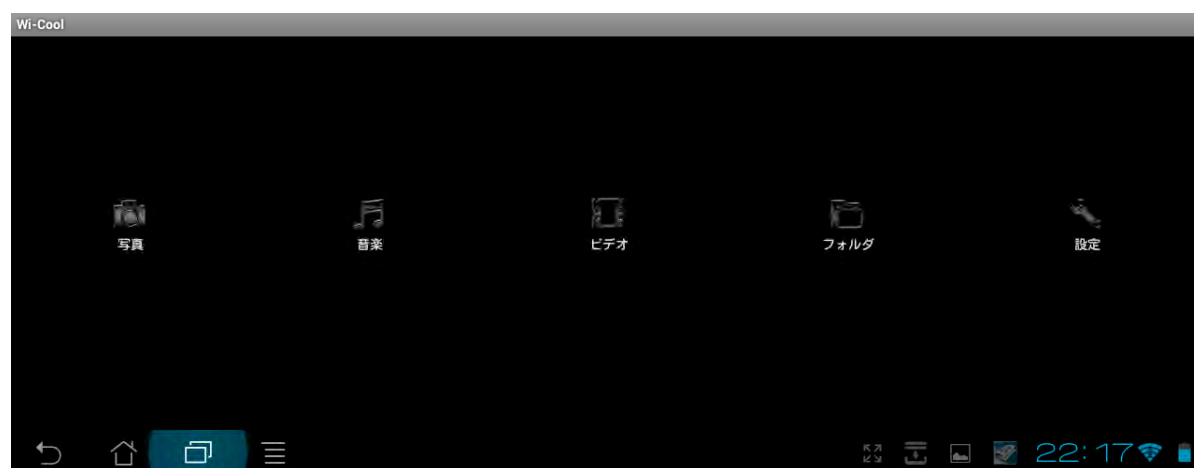
1. Android端末のホーム画面から「Wi-Cool」アイコンをタップしてアプリケーションを起動します。








2. アプリケーションが本製品を検出し、以下の画面の様に「LHR-DS05WU3\_ xxx」のアイコンが表示されますので、このアイコンをタップします。



3. Wi-Coolのホーム画面が表示されます。



○ 各アイコンをタップすると、以下のような事ができます。

 写真	ハードディスク内の全てのフォルダにある表示可能な写真ファイルを検出し表示します。 .jpg, .png, .bmp, .gif ファイルフォーマットをサポートしています。
 音楽	ハードディスク内の全てのフォルダにある再生可能な音楽ファイルを検出し表示します。 .mp3, .mp4, .wav ファイルフォーマットの再生をサポートしています。
 ビデオ	ハードディスク内の全てのフォルダにある表示可能なビデオファイルを検出し表示します。 .mp4, .avi ファイルフォーマットの再生をサポートしています。
 フォルダ	ハードディスク内の構成を階層別に参照する事ができます。データのダウンロードの他、Android端末からの写真のアップロード、ファイルやフォルダの削除、文書の閲覧などができます。
 設定	インターネットアクセスの設定、SSIDや暗号化(パスワード)の設定、省電力設定、ハードディスクとの接続解除設定を行う事ができます。

## ハードディスクにファイルをアップロードする


Android端末からのアップロード方法は以下の3通りとなります。目的に応じて、それぞれのアップロード方法をご参照ください。

- ・ 撮影した写真ファイルをアップロードする。
- ・ 写真ギャラリーのファイルをアップロードする。
- ・ ローカルにあるファイル・フォルダををアップロードする。

### ・ 撮影した写真ファイルをアップロードする

1. ホーム画面からフォルダアイコンをタップします。

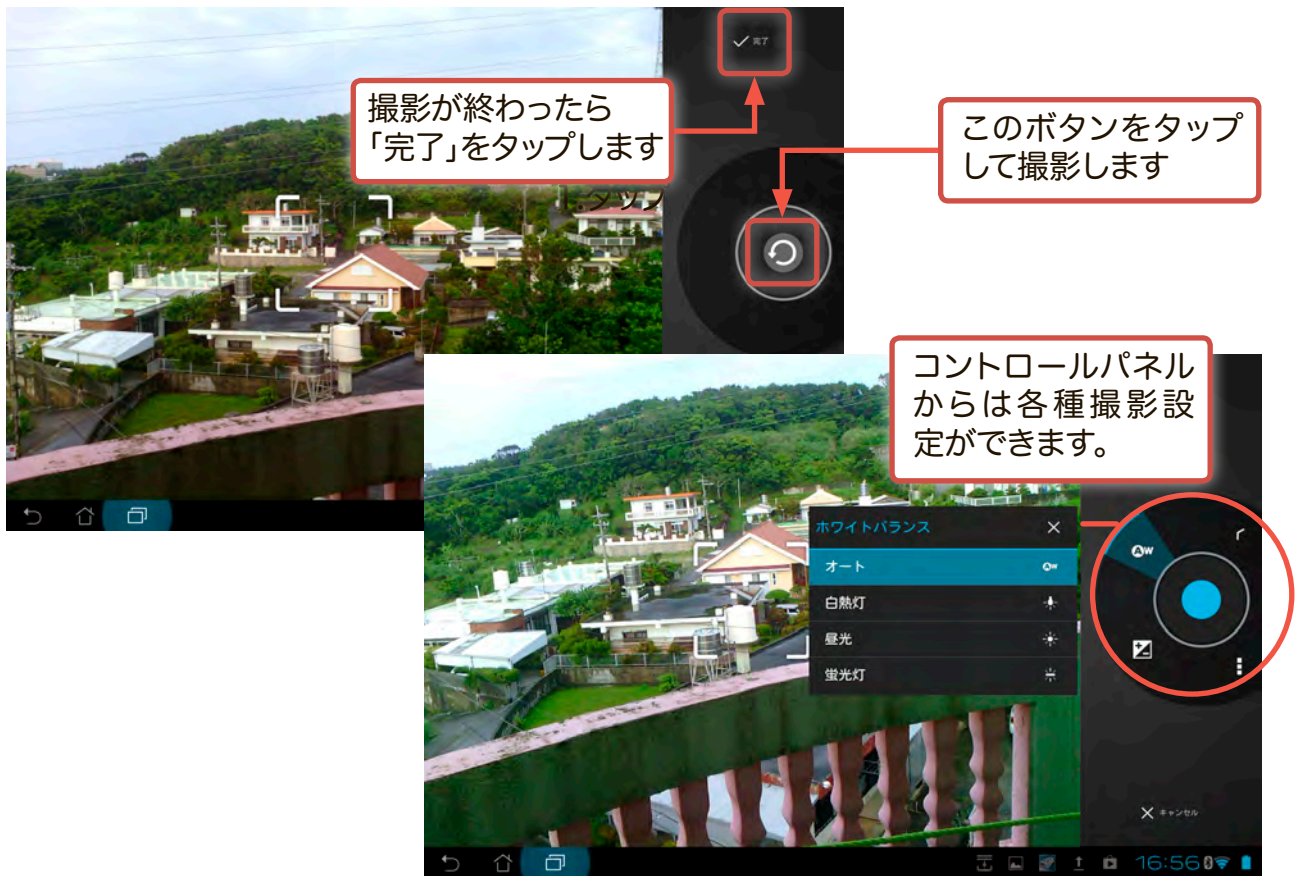


2. 以下の画面でアップロードアイコン  をタップします。  
カメラを選択します。

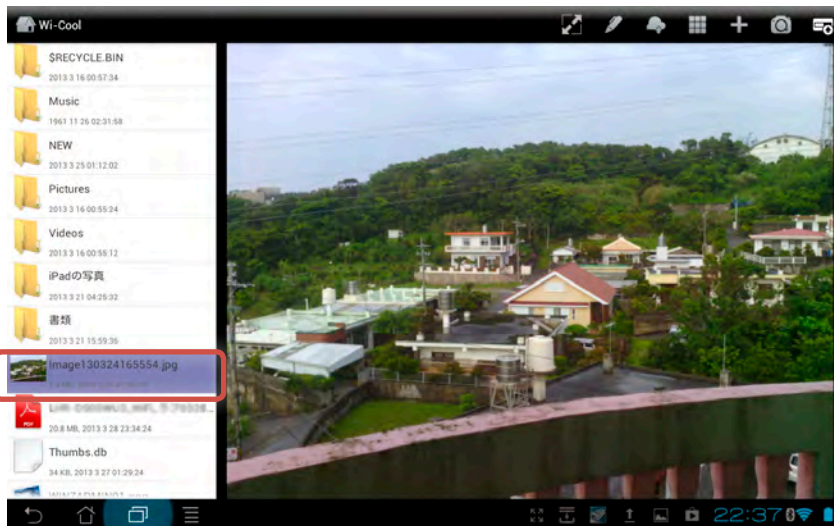


撮影ファイルを保存する場合は必ずルートディレクトリを選択しておいてください。

3. 撮影ウィンドウが表示されます。ウィンドウ右側のコントロールパネルで設定を行い、撮影をしてください。撮影後「完了」タップします。撮影を終了し、Wi-Coolウィンドウに戻るにはキャンセルをタップします。



4. 撮影したデータがハードディスク内のルートに保存されます。




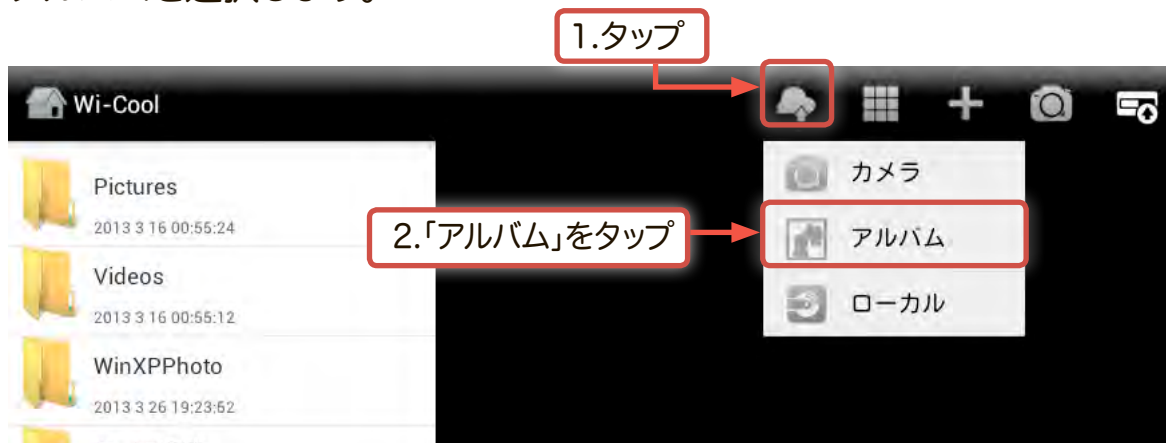
以上で撮影したファイルのアップロードは完了です。


・ 写真ギャラリーのファイルをアップロードする。

1. ホーム画面からフォルダアイコンをタップします。




2. 以下の画面でアップロードアイコン  をタップします。  
アルバムを選択します。

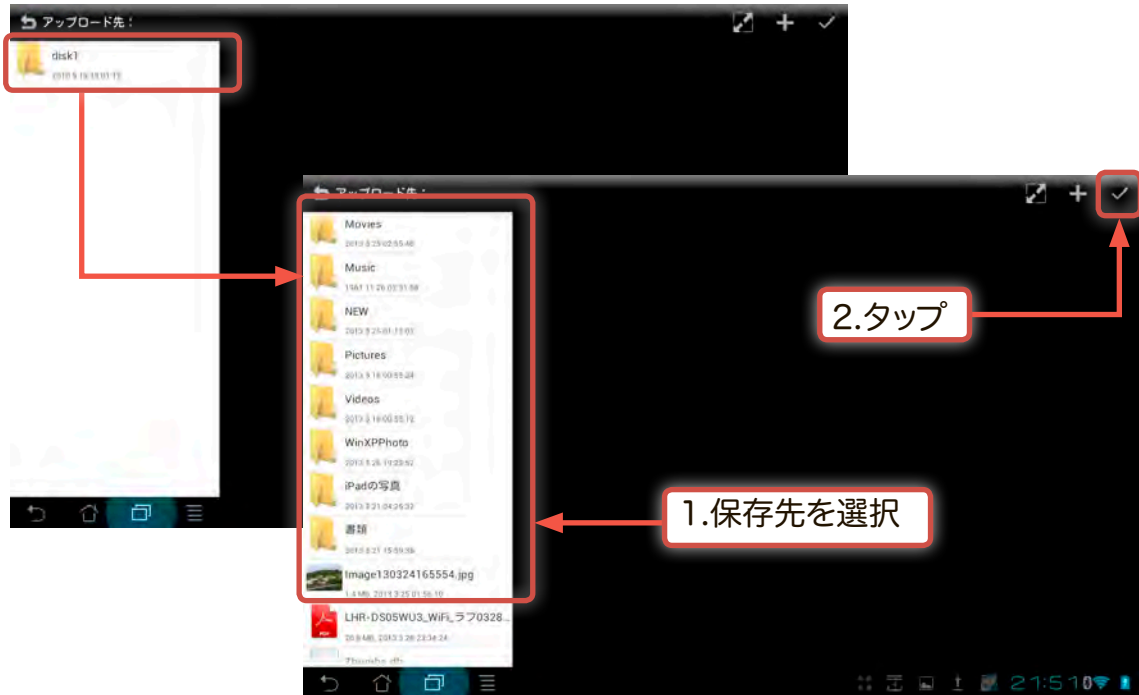



3. アルバムをタップするとAndroid端末内のフォトギャラリーのファイル選択ウィンドウが表示されます。アップロードしたいファイルをタップして  をタップしてください。

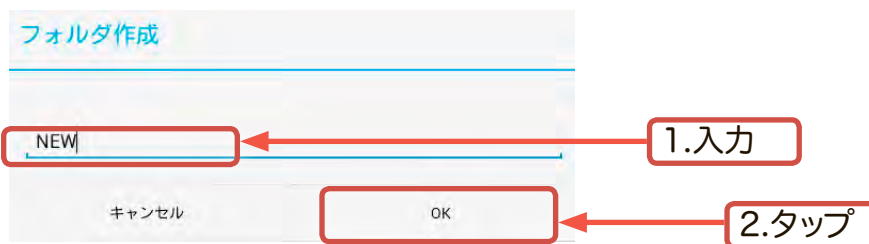
※ 複数のファイルをアップロードしたい場合は、それらのファイルを1度ずつタップしてください。



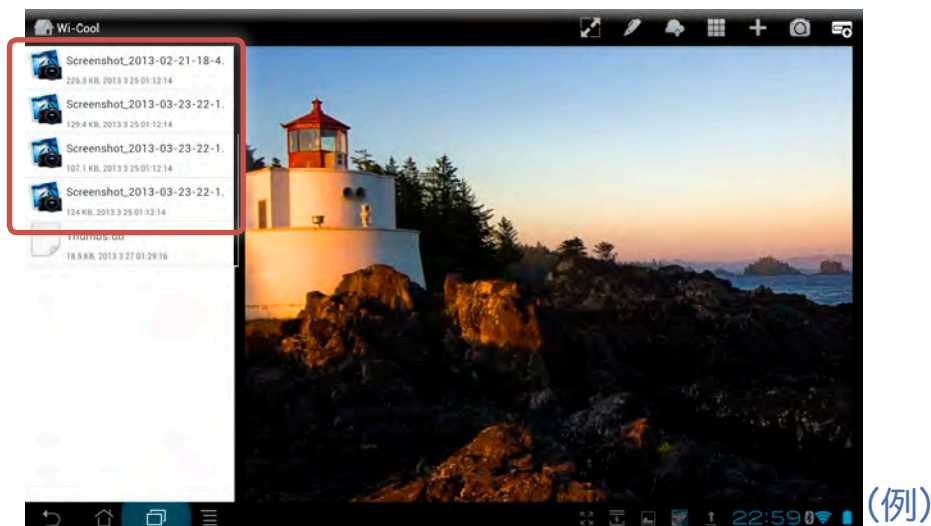
4. アップロード先の選択ウィンドウが表示されます。左側のデータウィンドウで本製品内の保存場所を選択し  をタップします。



※ また、 をタップして、ディレクトリ内に新しいフォルダを作成する事もできます。



5. アップロードが完了すると、ハードディスクの選択したフォルダ内に写真データが保存されます。



以上でファイルのアップロードは完了です。



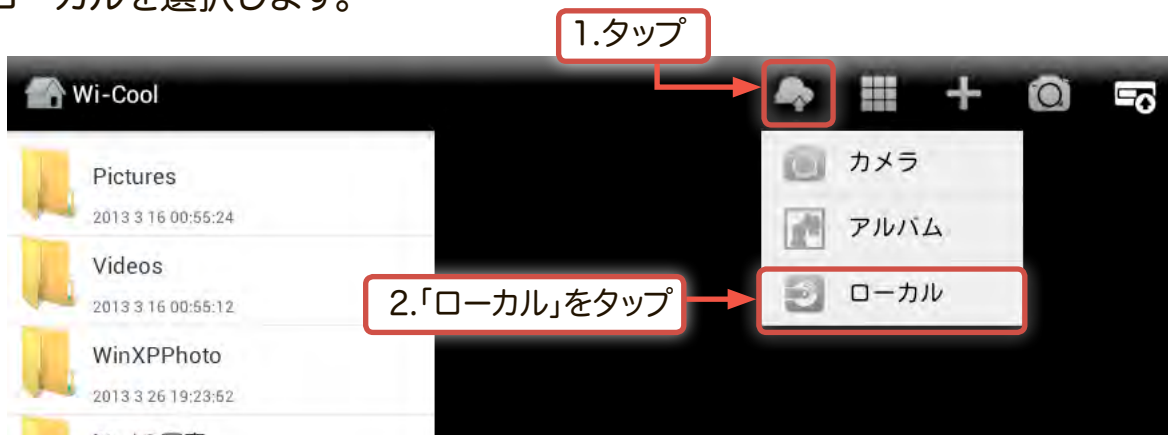
・ ローカルにあるファイル・フォルダをアップロードする。

1. ホーム画面からフォルダアイコンをタップします。





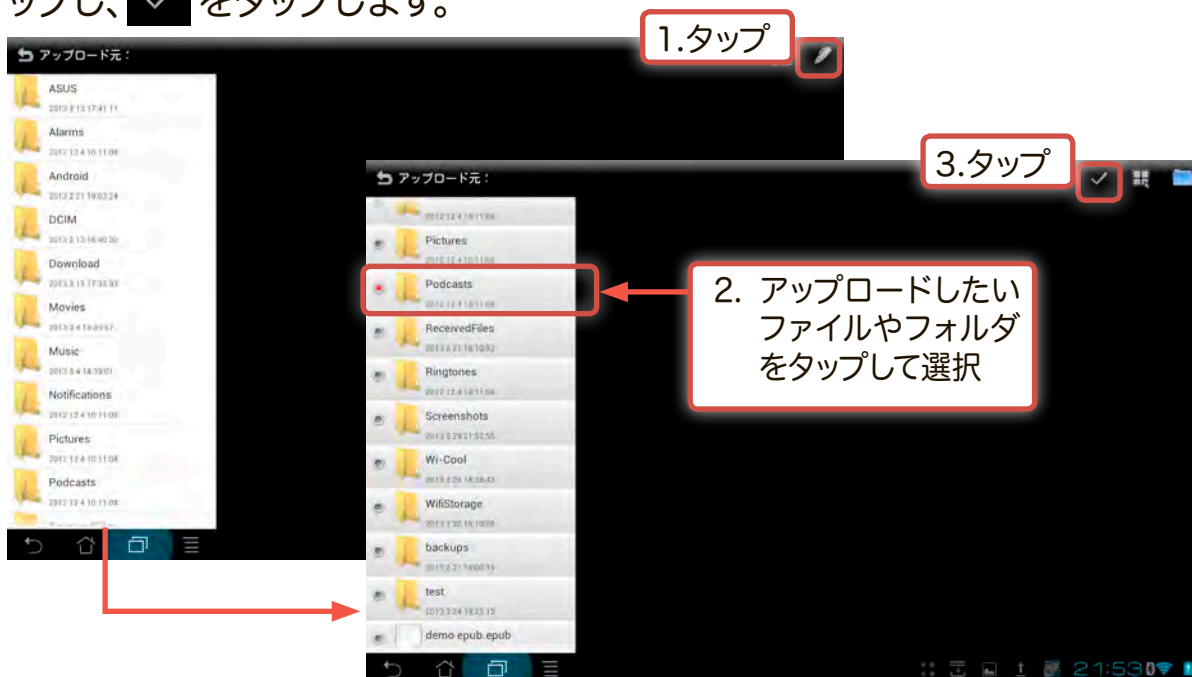
2. 以下の画面でアップロードアイコン  をタップします。

ローカルを選択します。



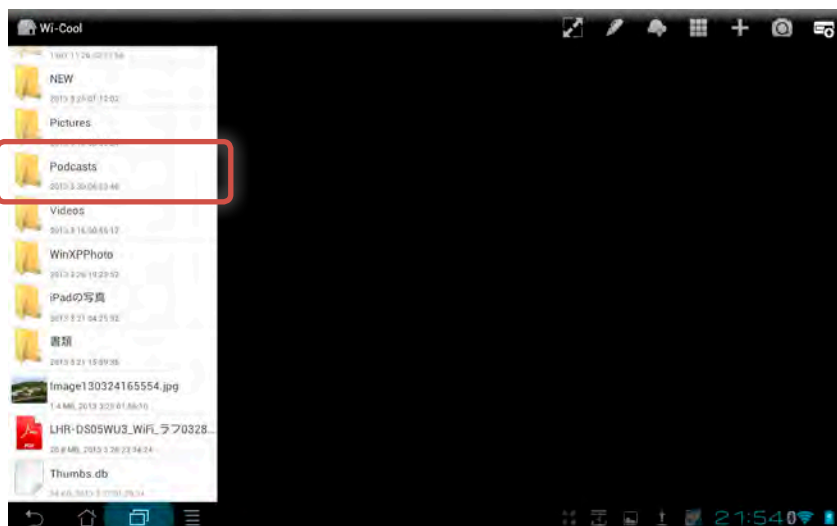
3. 接続しているAndroid端末のローカルディレクトリー一覧が表示されます。

 をタップしファイル選択モードに切り替え、アップロードしたいファイルをタップし、 をタップします。



ルートディレクトリよりも下位の階層のファイルやフォルダの選択も可能です。

4. 選択したファイル、フォルダがハードディスク内にアップロードされます。



以上でファイルやフォルダのアップロードは完了です。


## ハードディスクからファイルをダウンロードする

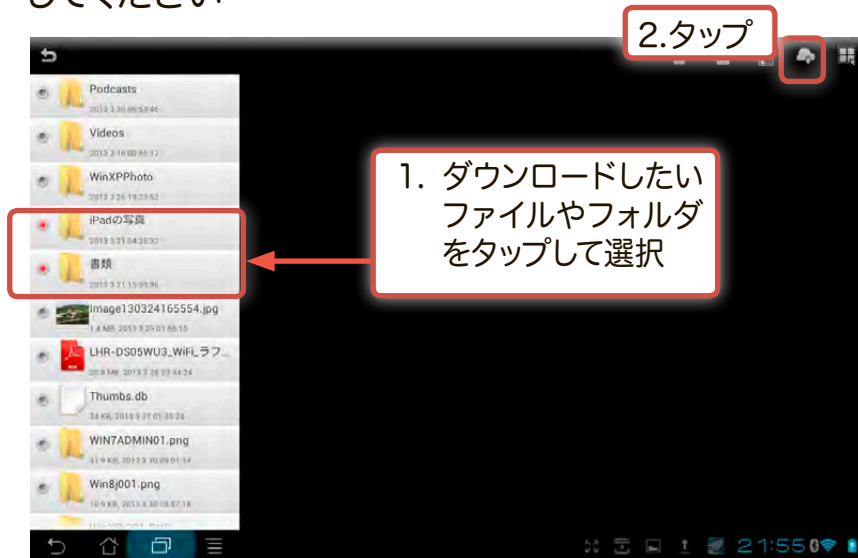
1. ホーム画面からフォルダアイコンをタップします。




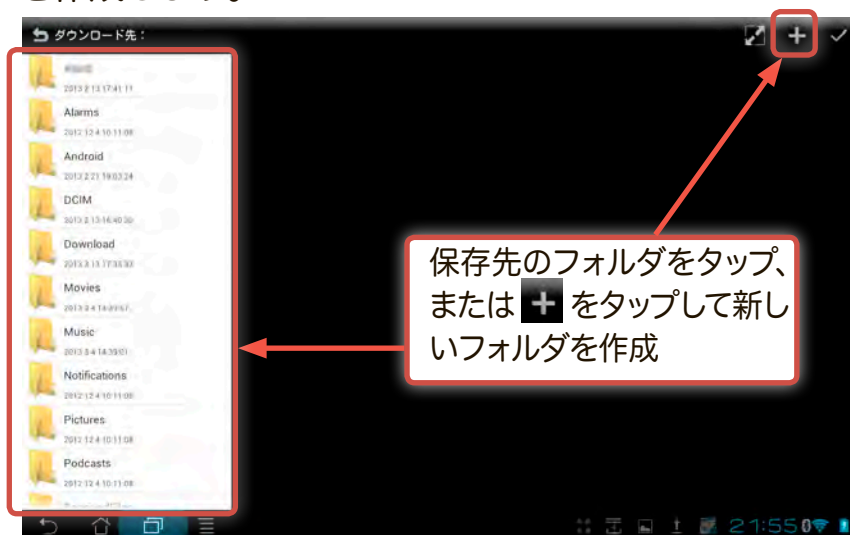
2. 「disk1」をタップし、ハードディスク内にアクセスし、 をタップします。




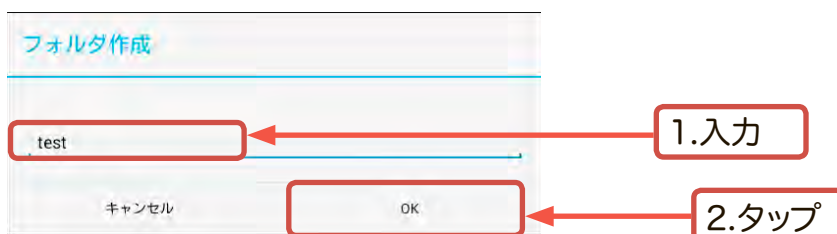
3. ダウンロードしたいファイルやフォルダを選択し  をタップします。  
 ※ 複数のファイルをダウンロードしたい場合は、それらのファイルを1度ずつタップしてください




4. ダウンロード先にAndroid端末の内部ストレージのローカルディレクトリが表示されますので保存先のフォルダをタップするか  をタップして新しいフォルダを作成します。



5.  をタップするとフォルダ作成ウィンドウが表示されますので、お好みのフォルダ名を入力し「OK」をタップします。



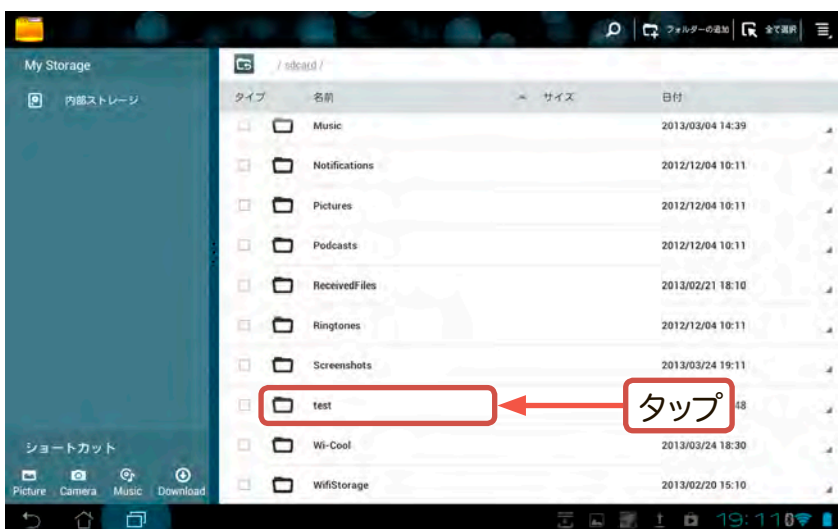
6.  をタップすると、ダウンロードが開始され、終了するとWi-Coolウィンドウに戻ります。



7. ダウンロードしたファイルを確認するために、アプリアイコンから「ファイルマネージャー」を開きます。

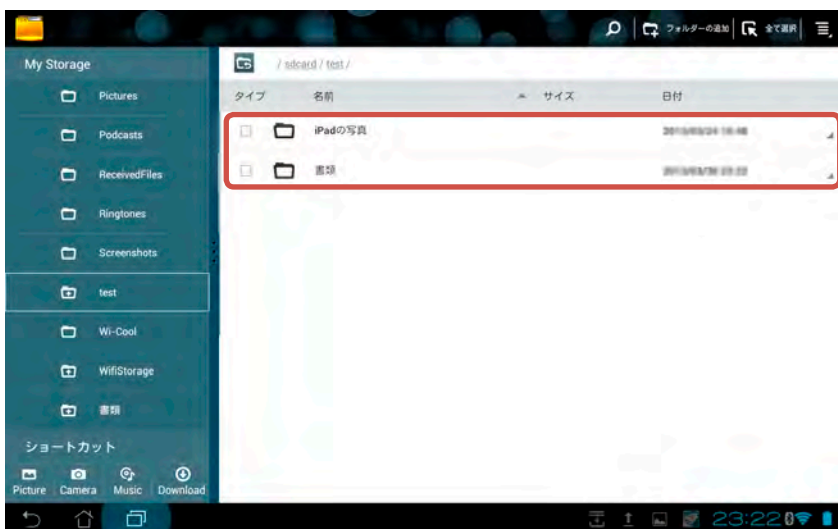


8. 内部ストレージウィンドウが表示されますので、ファイルやフォルダを保存した場所をタップしてください。



(例)


9. ダウンロードしたファイルやフォルダが表示されます。



(例)

以上でファイルやフォルダのダウンロードは完了です。

# 写真を閲覧する

1. ハードディスク内の写真を閲覧するには、メインメニューから写真アイコンをタップするか、フォルダ表示ウィンドウで  をタップし「写真」をタップします。





2. 写真の一覧が表示されますので、画面をスワイプして保存されている写真を閲覧する事ができます。





# 音楽ファイルを再生する



1. ハードディスク内の音楽ファイルを再生するには、メインメニューから音楽アイコン  をタップするか、フォルダ表示ウィンドウで  をタップし「音楽」をタップします。

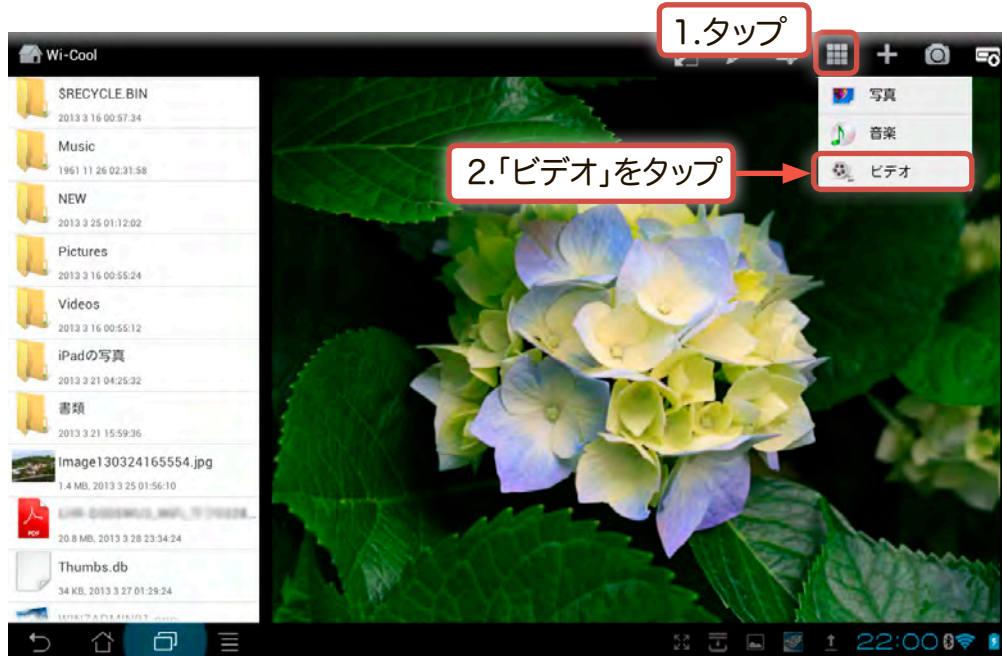


2. 音楽ファイルの一覧が表示されます。ここで曲をタップした後、「リピート」、「シャッフル」等の設定ができます。



# ビデオファイルを再生する

1. ハードディスク内のビデオファイルを再生するには、メインメニューからビデオアイコン  をタップするか、フォルダ表示ウィンドウで  をタップし「ビデオ」をタップします。



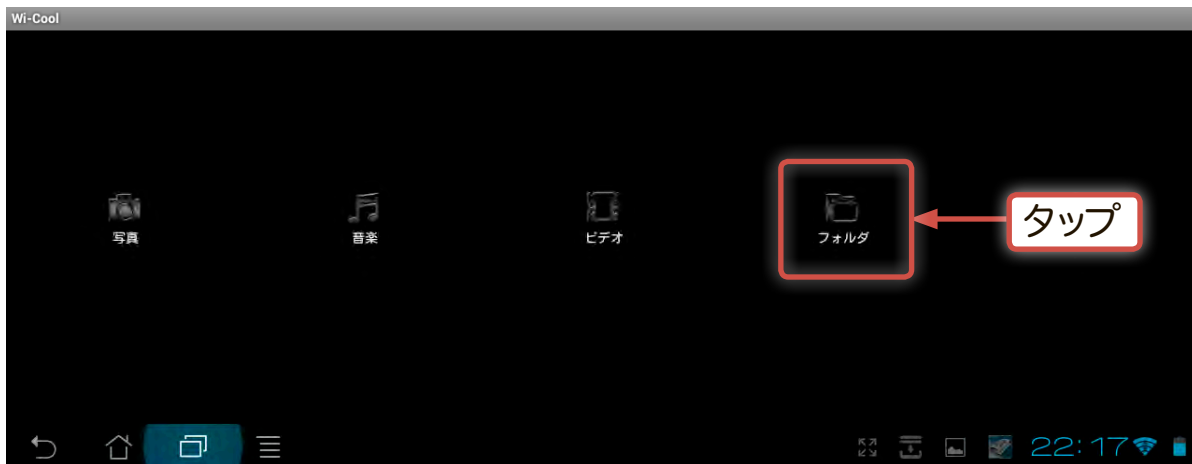
2. ビデオファイルの一覧が表示されます。ファイルをクリックするとアプリケーションの選択ウィンドウが表示されるので、再生に使用するアプリケーションをタップしてください。



再生の設定は使用するアプリケーションにより異なります。

# ドキュメントファイルを開覧する

1. ハードディスク内のドキュメントファイルを開覧するには、「フォルダ」をタップします。

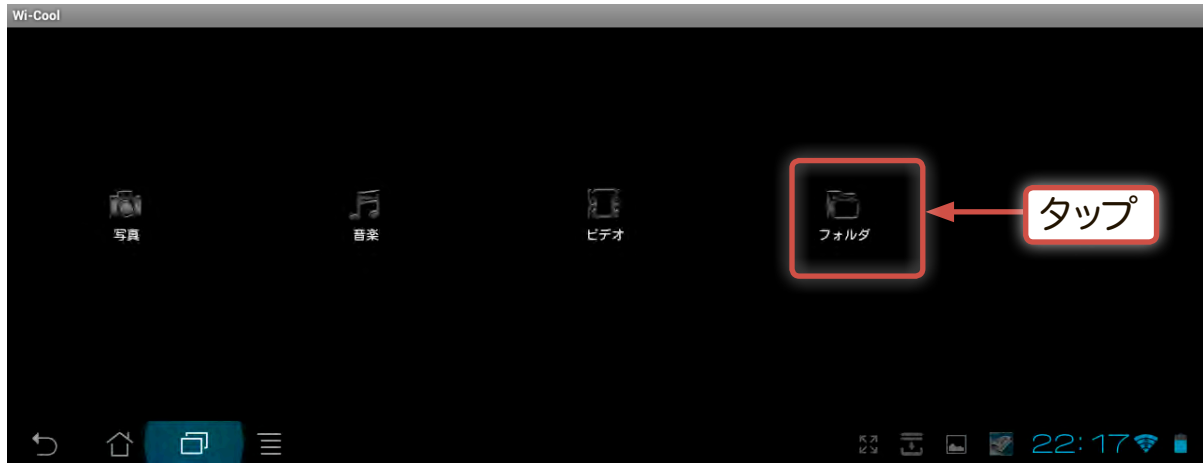



2. 「disk1」を選択すると、ハードディスク内の構成を階層別に参照する事ができます。データのダウンロード・ファイルの閲覧・ファイルやフォルダの削除の他、Android端末からのドキュメントのアップロードなどができます。

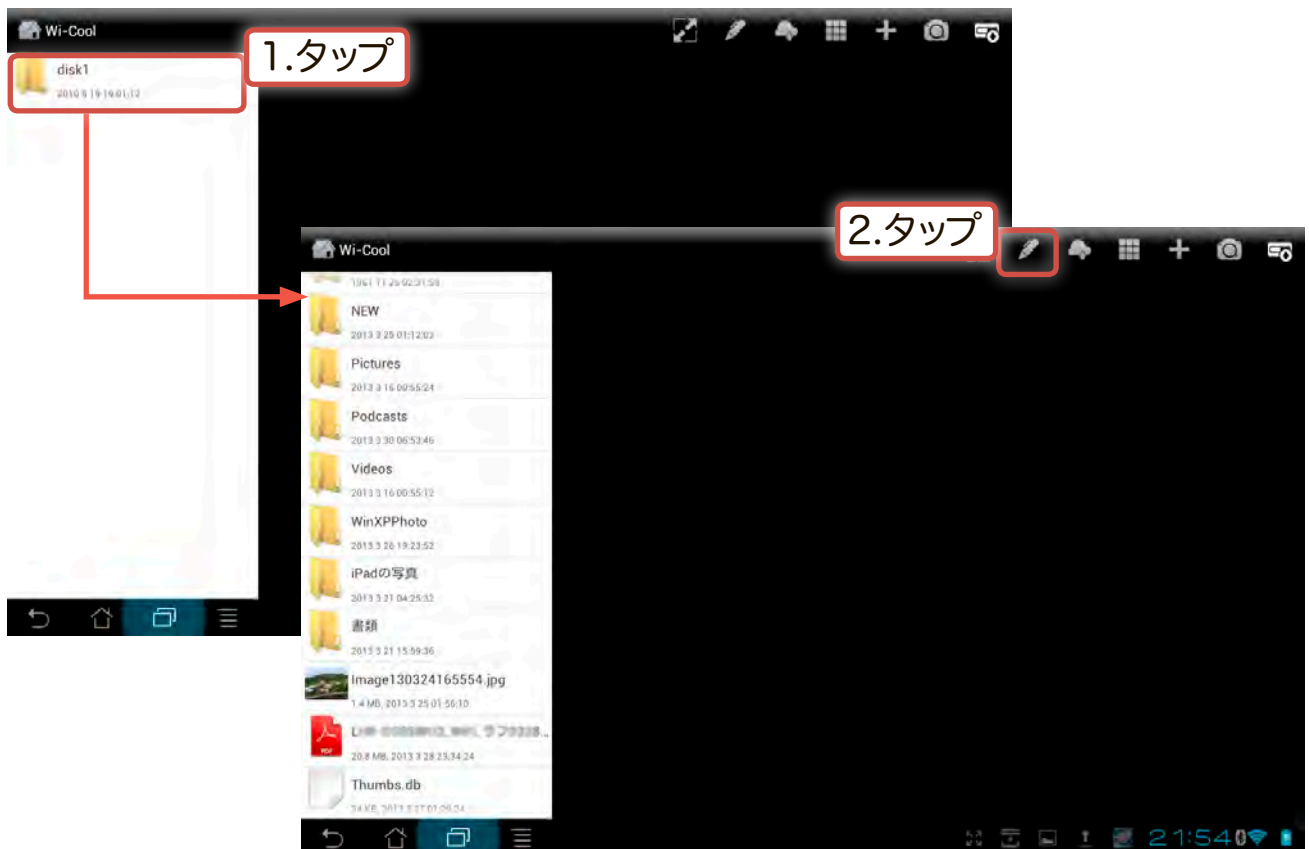



## ファイルを削除する

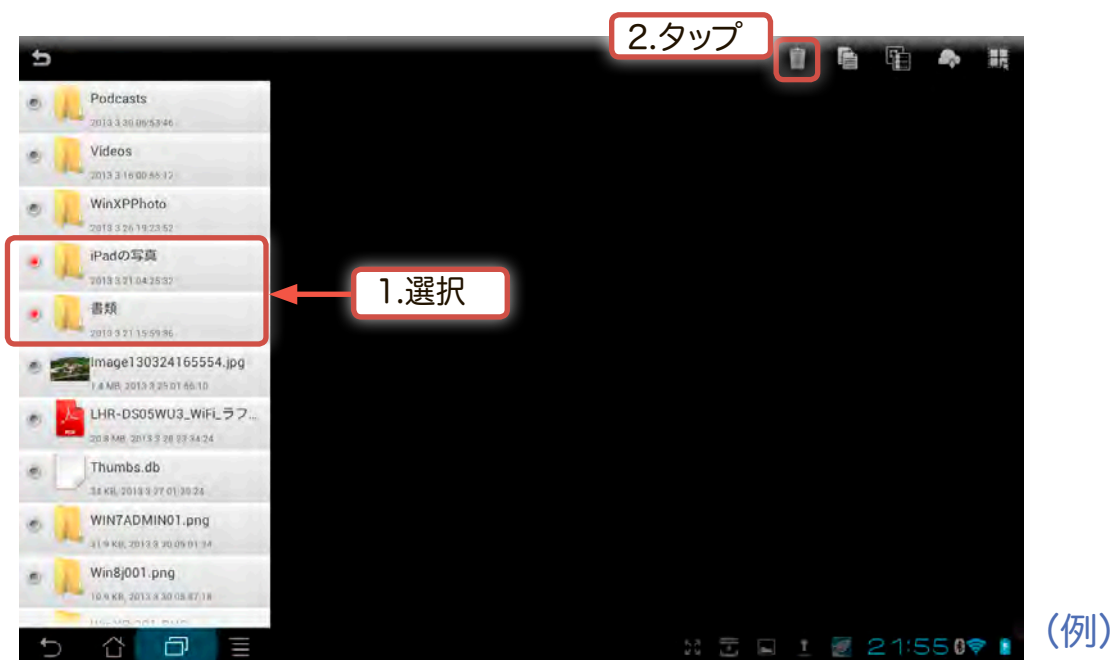
1. ハードディスク内のドキュメントファイルやフォルダ等を削除するには、「フォルダ」をタップします。



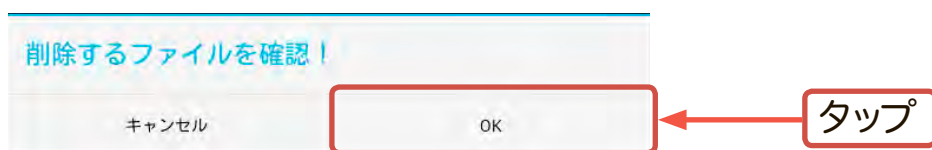
2. 「disk1」を選択し、ハードディスク内の構成を階層別に表示させます。削除したいフォルダやファイルを選択した後、右上の  ボタンをタップします。



3. ファイル選択ウィンドウに切り替わるので、削除したいファイルやフォルダを選択し  をタップします。



4. ファイル削除の確認ウィンドウが表示されますので、「OK」をタップします。  
データの削除が実行されます。

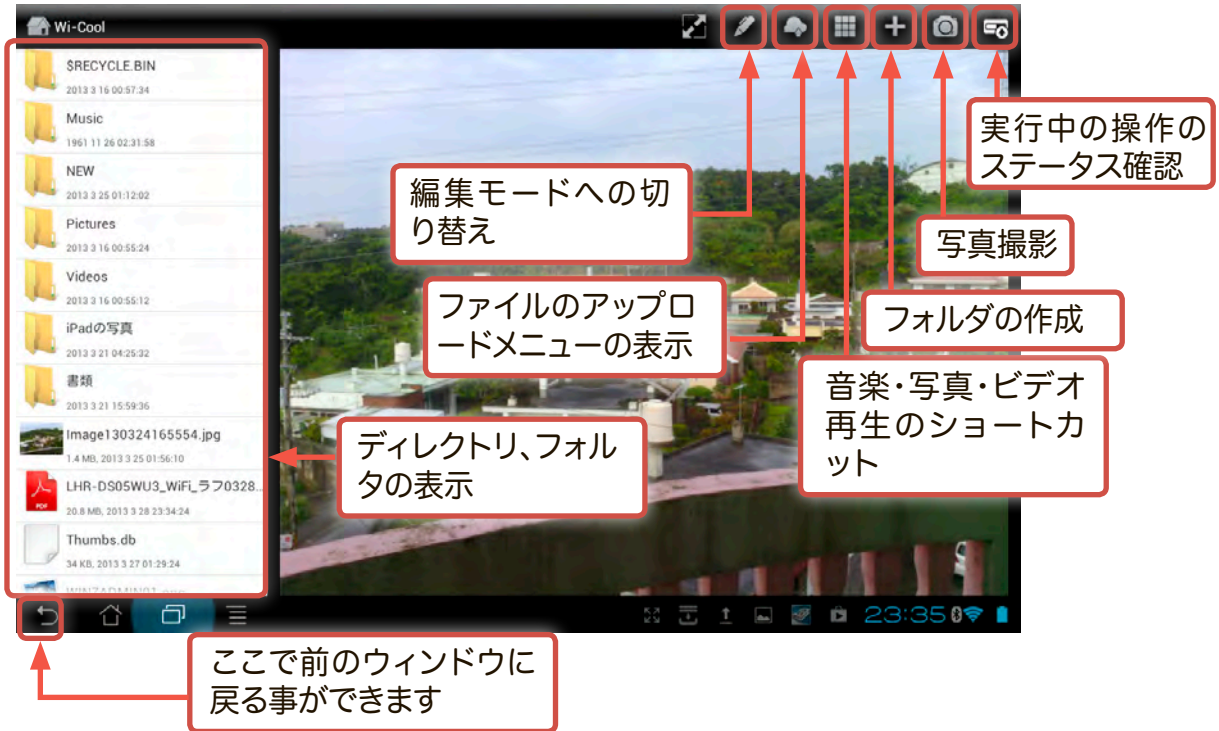




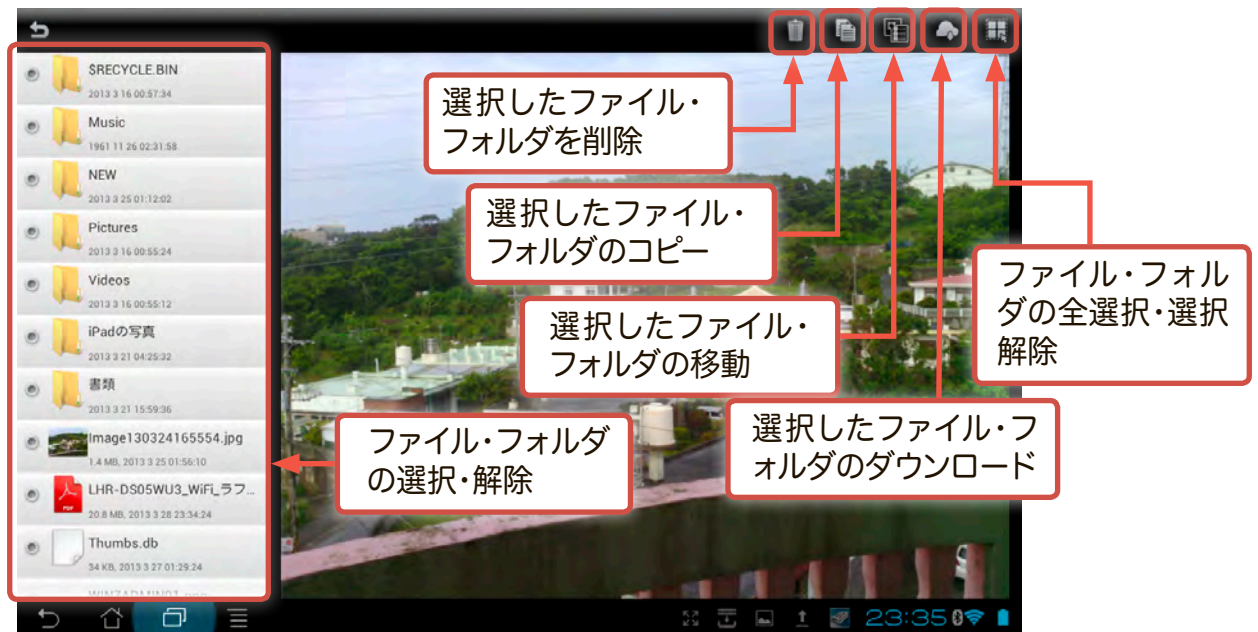
# 各アイコンの機能一覧

Wi-Coolでは「閲覧モード」、「編集モード」でハードディスク内の簡単な編集が可能です。ここでは、それらの機能をご紹介します。

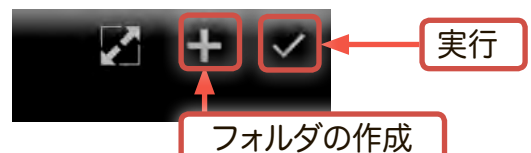
## 1. 閲覧モード時



## 2. 編集モード時



## 3. コピー、移動、ダウンロード選択時



## Wi-Coolを起動する

1. iOS端末のホーム画面から「Wi-Cool」アイコンをタップしてアプリケーションを起動します。








2. アプリケーションが本製品を検出し、以下の画面の様に「LHR-DS05WU3\_xxx」のアイコンが表示されますので、このアイコンをタップします。



3. Wi-Coolのホーム画面が表示されます。



- 各アイコンをタップすると、それぞれ以下のようなことができます。

 写真	ハードディスク内の全てのフォルダにある表示可能な写真ファイルを検出し表示します。スライドショーの設定や写真ファイルをiOS端末に保存する事ができます。 .jpg, .png ファイルフォーマットをサポートしています。
 音楽	ハードディスク内の全てのフォルダにある再生可能な音楽ファイルを検出し表示します。再生・停止、ランダム再生、連続再生の設定ができます。 .mp3, .mp4, .wav ファイルフォーマットの再生をサポートしています。
 動画	ハードディスク内の全てのフォルダにある表示可能な動画ファイルを検出し表示します。再生・停止、ランダム再生、連続再生の設定ができます。 .mp4, .mov ファイルフォーマットの再生をサポートしています。
 フォルダ	ハードディスク内の構成を階層別に参照する事ができます。データのダウンロードの他、iOS端末からの写真のアップロード、ファイルやフォルダの削除、文書の閲覧などができます。
 設定	インターネットアクセスの設定、SSIDや暗号化(パスワード)の設定、省電力設定、ハードディスクとの接続解除設定を行う事ができます。

## ハードディスクにファイルをアップロードする


iOS端末からは写真／ビデオファイルとドキュメントファイルをアップロードできます。  
音楽ファイルはiOSの仕様によりアップロードできません。

写真／ビデオファイルは、iOS端末内に保存されているデータの外、その場で撮影してアップロードする事もできます。

アップロードしたいファイルの種類に従い、以下の項目をご参照ください。

- ・写真／ビデオファイルをアップロードする
- ・ドキュメントファイルをアップロードする

### ・写真／ビデオファイルをアップロードする

1. Wi-Coolを起動し、「フォルダ」アイコンから「disk1」をタップし、必ず保存先のフォルダを選択してから  をタップし、「写真をアップロードする」を選択します。

※ ハードディスクのRootにはファイルを保存できません。必ずアップロード先のフォルダを選択してから「写真をアップロードする」を選択してください。



2. アップロード元の選択メニューが表示されます。保存されている写真／ビデオをアップロードする場合は「写真ライブラリー」を、カメラで撮影してアップロードする場合は「カメラ」を選択します。



※ ここでは写真ライブラリーからアップロードする手順についてご説明いたします。



3. 「写真ライブラリー」を選択し、「CameraRoll」をタップします。



4. iOS端末に保存されている写真／ビデオデータの一覧が表示されます。アップロードしたい写真をタップして選択し、「アップロード」をタップします。

※ 複数のファイルをアップロードしたい場合は、それらのファイルを1度ずつタップしてください。

5. 写真／ビデオデータがハードディスク内の指定したフォルダにアップロードされます。



(例)

## ドキュメントファイルをアップロードする

iOS端末からアップロード可能なファイルはPDF形式、ワード形式、エクセル形式、パワーポイント形式、およびiOS純正のKeynote形式、Numbers形式、Pages形式となります。拡張子は.pdf、.doc、.xls、.ppt、.key、.numbers、.pagesとなります。

アップロードはwebdavプロトコルを使用していきます。

ここでは、Pagesから、ドキュメントファイルをアップロードする手順についてご説明いたします。Numbers、keynotesのファイルをアップロードする際も手順は同じです。アップロード時のファイル変換形式のみ読み替えてご参照ください。

※ ご使用のiOS端末にPages、Numbers、Keynoteを購入しインストールしていない場合はファイルのアップロードはできません。これらのアプリケーションはAppStoreで有償にて入手可能です。

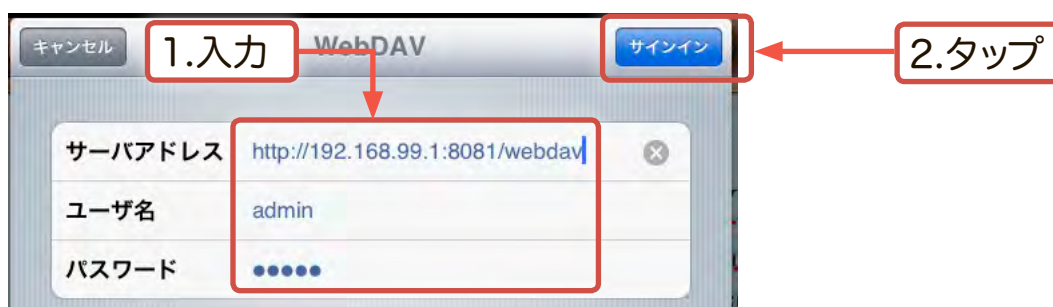
その他のソフトウェアを使用してドキュメントファイルをアップロードする場合の手順についてはご使用のソフトウェア提供元へお問い合わせください。当社では全てのソフトウェアについてのサポートはいたしかねます。

※ メモ帳などのテキストはアップロードに対応しておりません。

1. Pagesで「ツール」アイコンをタップし、「共有とプリント」を選択し、「共有とプリント」ウィンドウに切り替わったら、「WebDAVにコピー」を選択します。



2. WebDAVのサインインウィンドウが表示されます。半角英数字で以下の様に入力し、「サインイン」をタップしてください(英字は小文字にて入力してください)。



サーバアドレス	http://192.168.99.1:8081/webdav
ユーザ名	admin
パスワード	admin



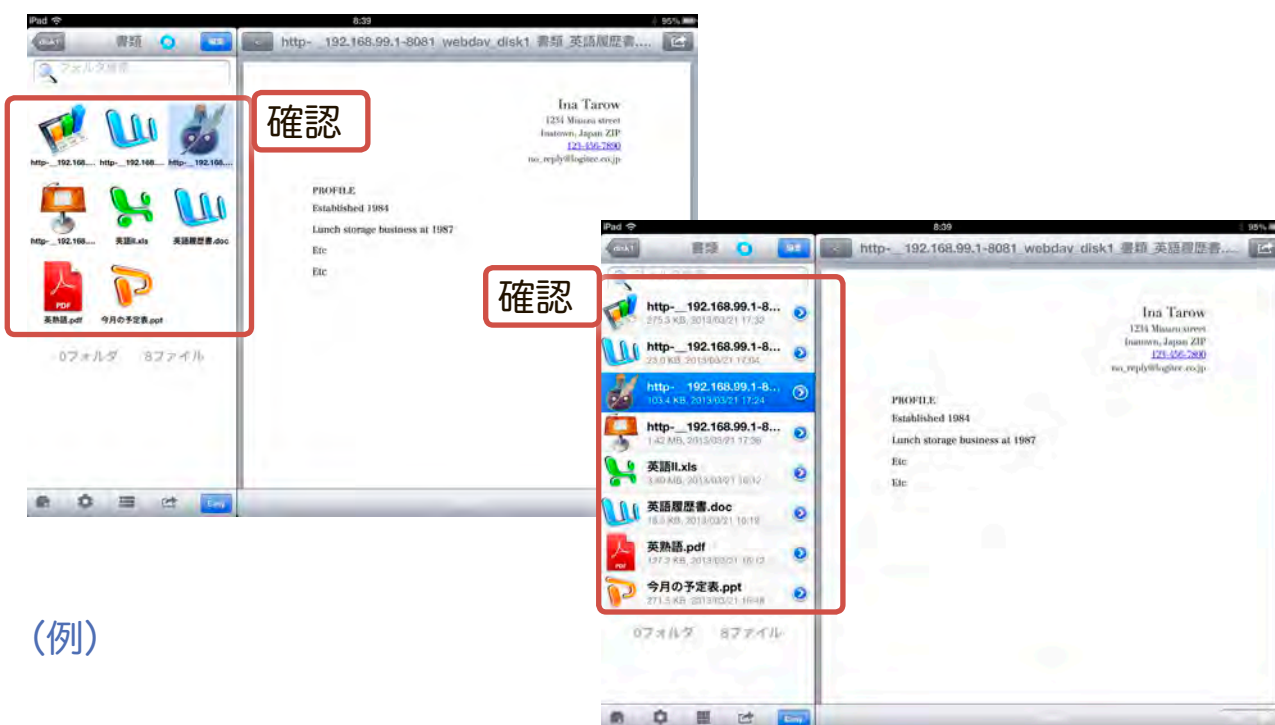
3. フォーマット選択ウィンドウが表示されます。アップロードしたいフォーマット形式をタップしてください。



3. アップロード先の選択ウィンドウで本製品が「disk1」と表示されるのでこれをタップし、製品内の任意のフォルダを指定し、「コピー」をタップします。



4. Wi-Coolを起動して「disk1」-「フォルダ」とタップし、アップロード時に指定したフォルダを開いて、ドキュメントファイルがアップロードされているのを確認します。




## ハードディスクからファイルをダウンロードする

iOS端末へは写真ファイルとドキュメントファイルをダウンロードできます。動画や音楽ファイルはiOSの仕様によりダウンロードできません。

ダウンロードしたいファイルの種類に従い、以下の項目をご参照ください。

- ・写真ファイルをダウンロードする
- ・ドキュメントファイルをダウンロード(編集)する

### ・写真ファイルをダウンロードする

- Wi-Coolを起動し、iOS端末に保存したい写真ファイルを選択し、 をタップして「Save Photo」をタップします。

ファイルがご使用のiOS端末にダウンロードされたら「Saved」と表示されます。



(例)

※ ダウンロードしたファイルはご使用のiOS端末の「写真」の中に保存されます。

※ 複数ファイルの同時ダウンロードには対応していません。

## ・ドキュメントファイルをダウンロードする

iOS端末へダウンロード可能なファイルは以下の3つのタイプに分けられます。


- ・文書ファイル(ワード形式 .doc、テキスト形式 .txt、Pages形式 .pages)
- ・表計算ファイル(エクセル形式 .xls、Numbers形式 .numbers)
- ・プレゼンテーションファイル(パワーポイント形式 .ppt、Keynote形式 .key)

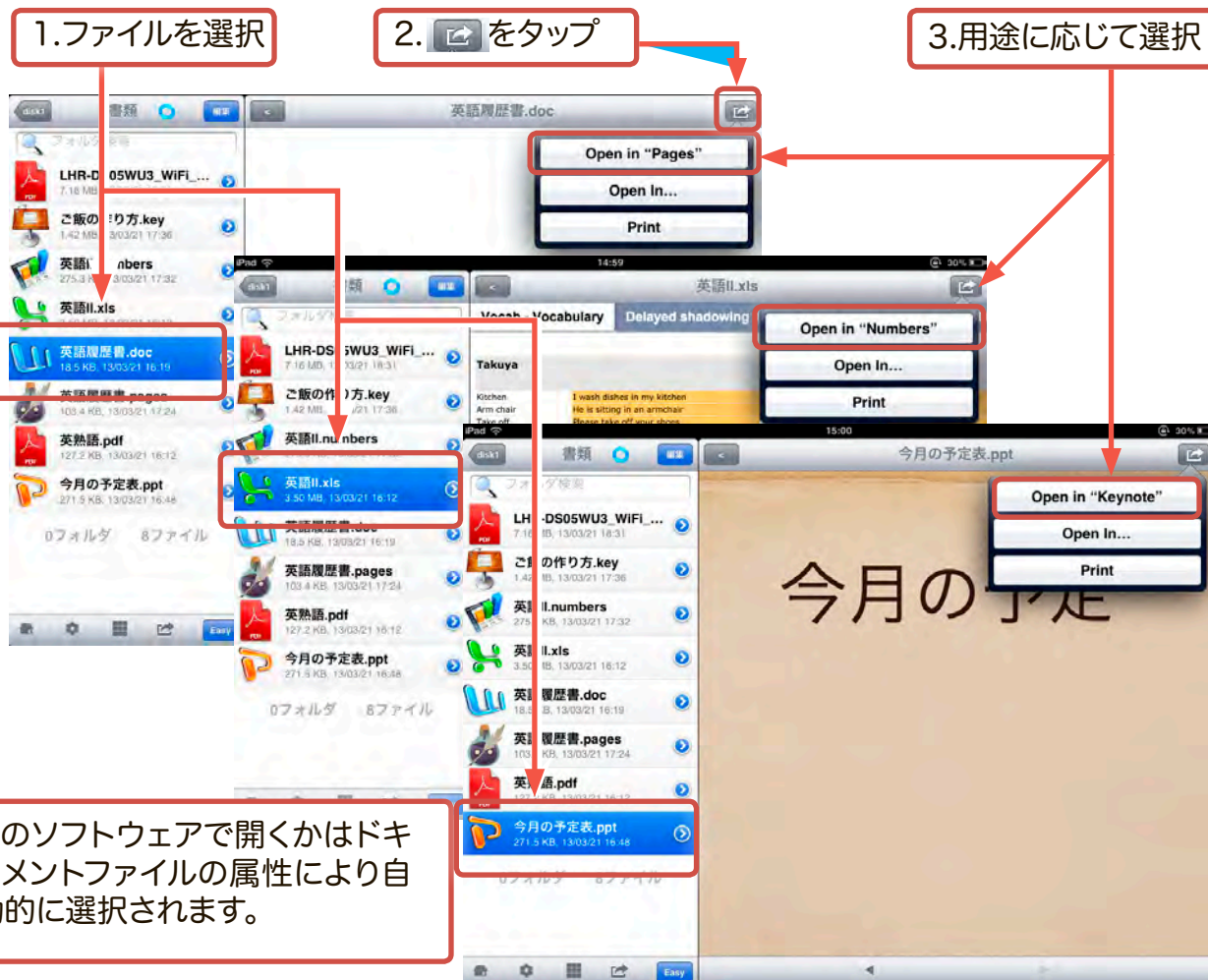
※ ご使用のiOS端末にPages、Numbers、Keynoteを購入しインストールしていない場合はファイルのダウンロードはできません。これらのアプリケーションはAppStoreで有償にて入手可能です。

その他のソフトウェアを使用してドキュメントファイルをダウンロードする場合の手順についてはご使用のソフトウェア提供元へお問い合わせください。当社では全てのソフトウェアについてのサポートはいたしかねます。

※ PDFファイルやリッチテキストファイルはダウンロードして編集する事はできません。

1. Wi-Coolを起動し、「フォルダ」アイコンから「disk1」をタップし、ドキュメントのあるフォルダを選択します。

フォルダ内でダウンロードしたいファイルを選択し  をタップし、文書ファイルの場合は「Open in “Pages”」を、表計算ファイルの場合は「Open in “Numbers”」を、プレゼンテーションファイルの場合は「Open in “Keynote”」を選択します。

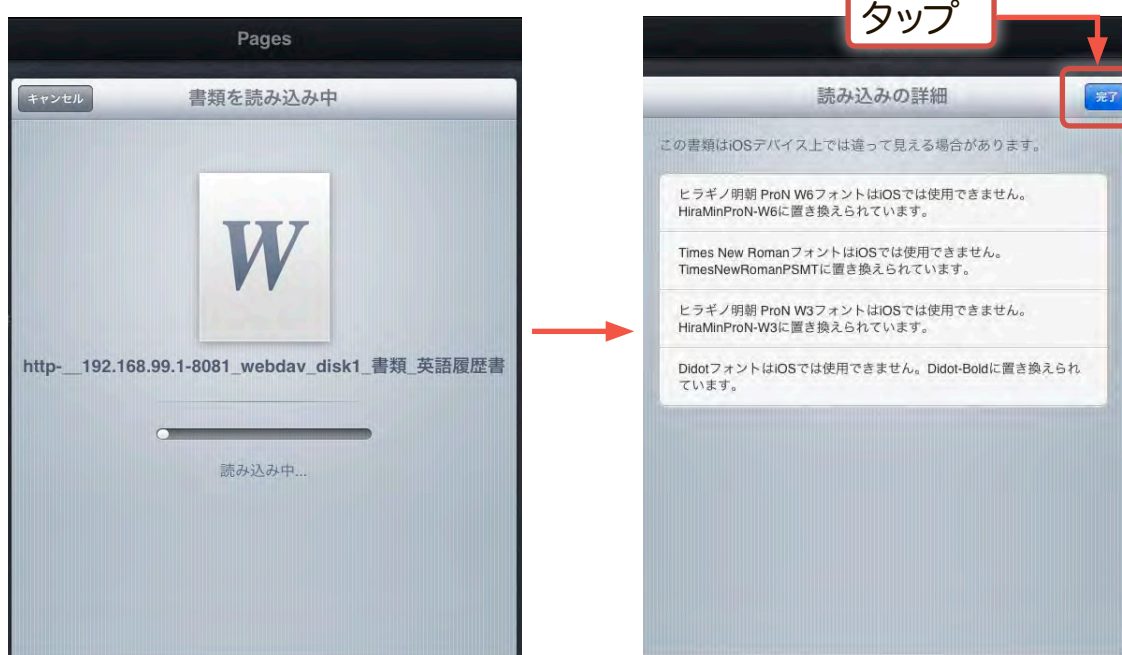




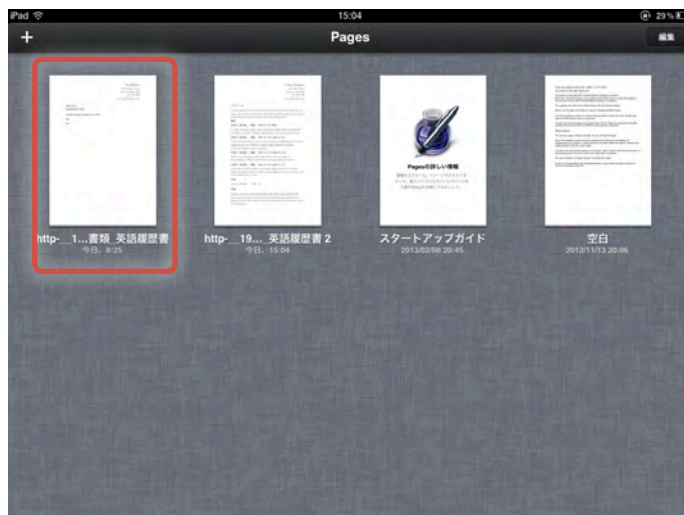
2. 選択したファイルの読み込みが始まります。フォントの互換性情報等の詳細情報が表示されたら、「完了」をタップしてください。

※ フォントはiOSに対応した物に自動的に置き換えられます。

(例)



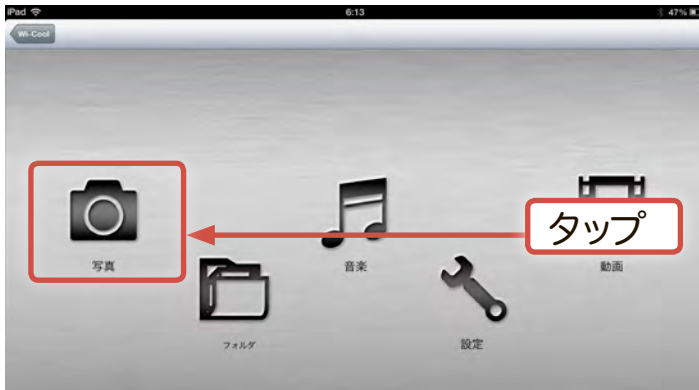
2. ファイルの読み込みが完了したら以下の様にアプリケーションのドキュメント内に保存されます。このファイルをタップしてiOS端末上で編集する事ができるようになります。



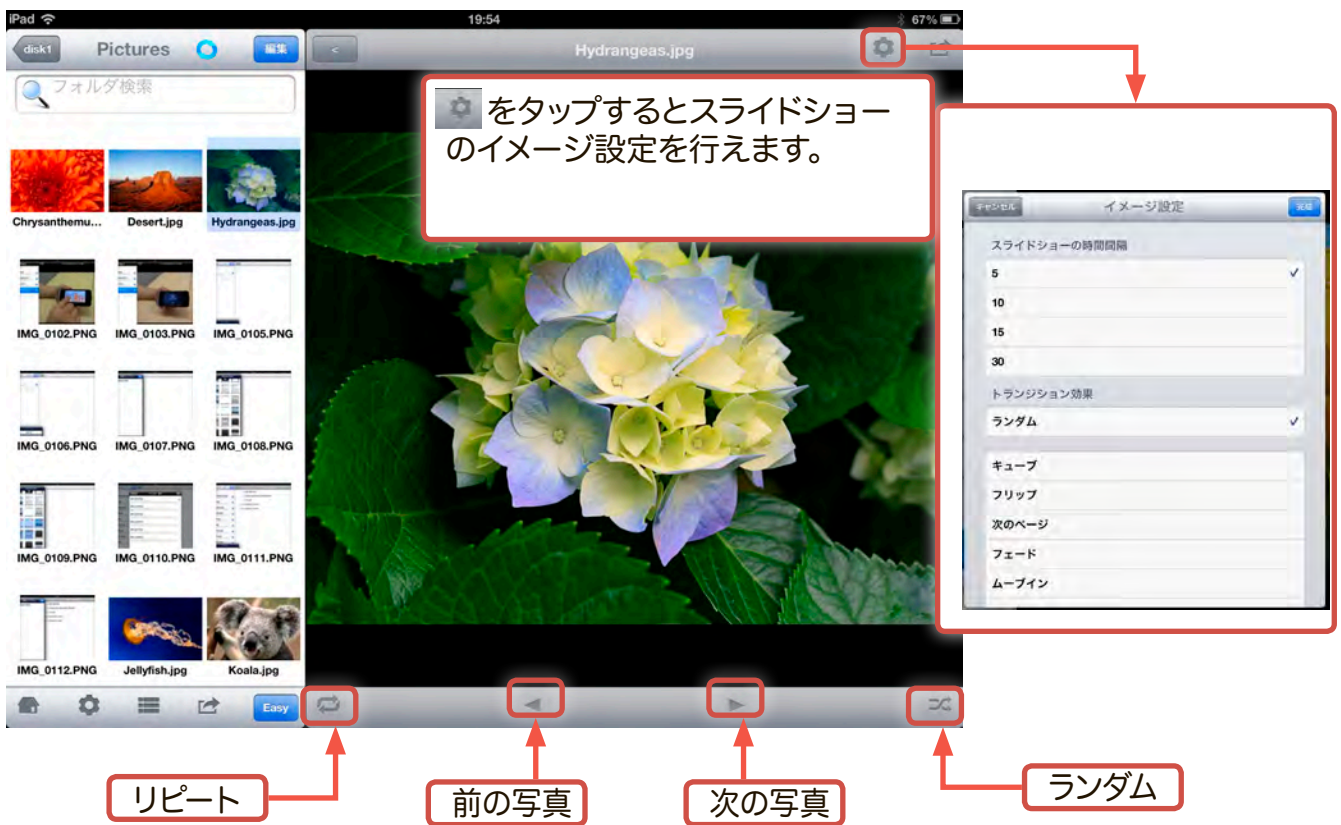
(例)

# 写真を閲覧する

1. ハードディスク内の写真を閲覧するには、「写真」をタップします。



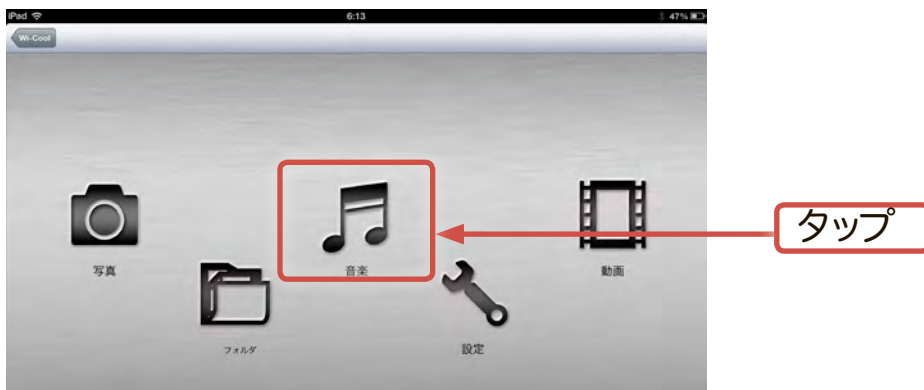
2. 写真の一覧が以下の様に表示されます。





# 音楽ファイルを再生する

1. ハードディスク内の音楽ファイルを再生するには、「音楽」をタップします。

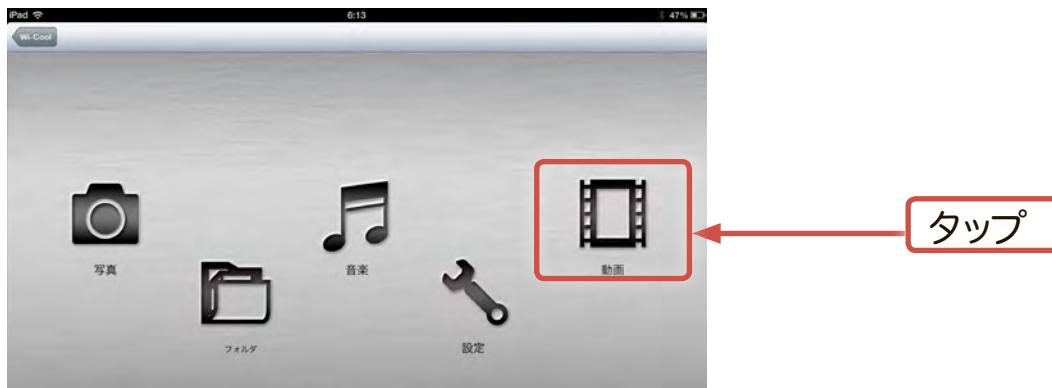


2. 再生可能な音楽ファイルの一覧が以下の様に表示されます。



# ビデオファイルを再生する

1. ハードディスク内のビデオファイルを再生するには、「動画」をタップします。

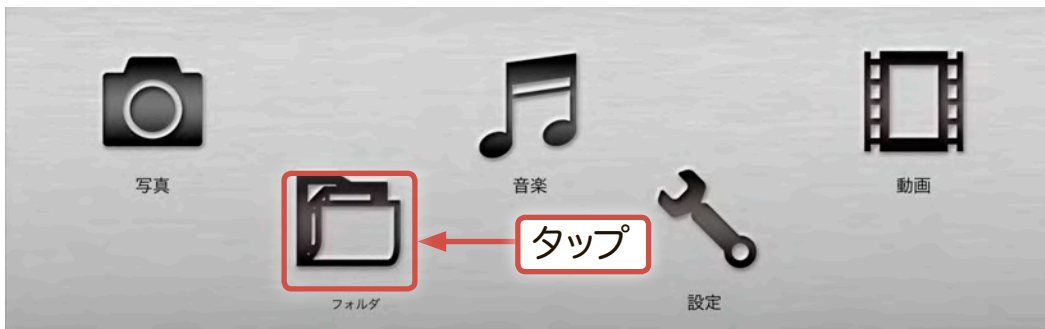


2. 再生可能な動画ファイルの一覧が以下の様に表示されます。

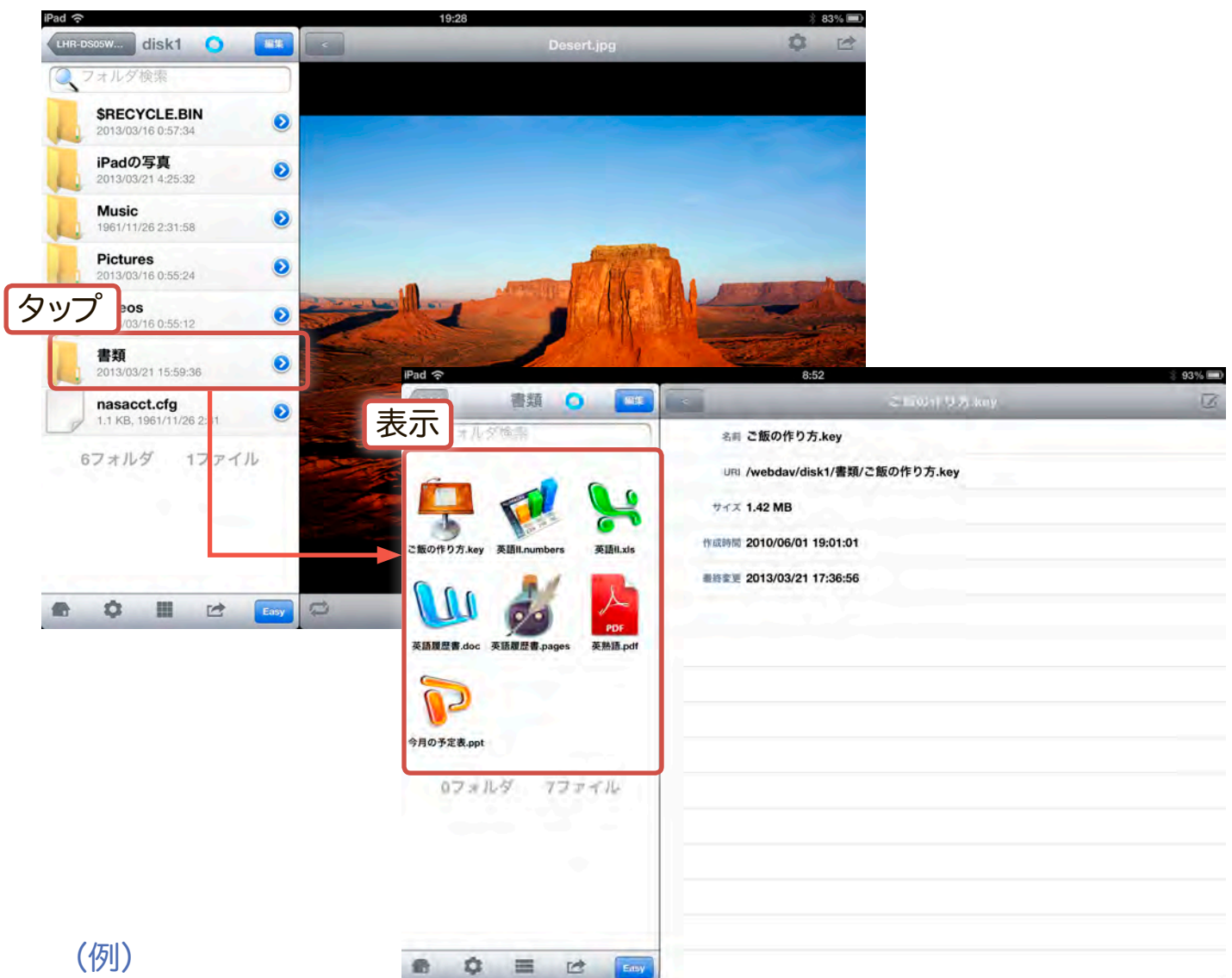


# ドキュメントファイルを開覧する

1. ハードディスク内のドキュメントファイルを開覧するには、「フォルダ」をタップします。



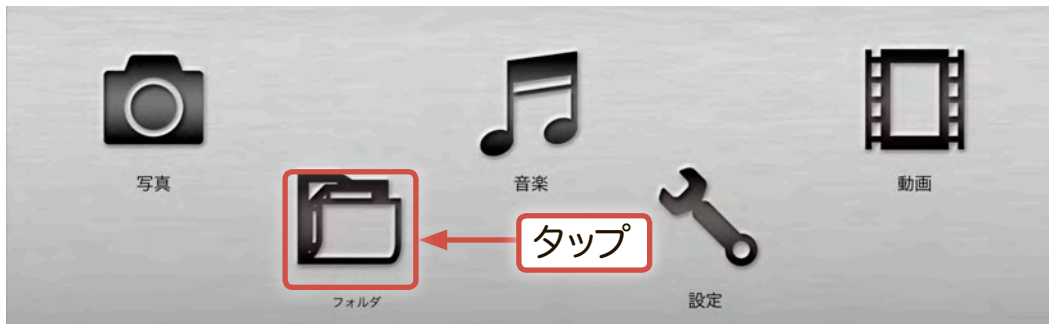
2. 「disk1」を選択すると、ハードディスク内の構成を階層別に参照する事ができます。データのダウンロード・ファイルやフォルダの削除・文書の閲覧の他、iOS端末からの写真ファイルのアップロードなどができます。




(例)

# データを削除する

1. ハードディスク内のドキュメントファイルやフォルダ等を削除するには、「フォルダ」をタップします。



2. 「disk1」を選択すると、ハードディスク内の構成が階層別に表示されます。削除したいフォルダやファイルを選択した後、左中央上の「編集」ボタンをタップします。





3. 左側に、選択ボタンが表示されますので削除したいデータを選択します。  
「警告」ウィンドウが表示されますので「OK」をタップします。  
データの削除が実行されます。

※ 「OK」ボタンをタップすると、データ閲覧モードに戻ります。





# その他の機能について

Wi-Coolでは「閲覧モード」、「編集モード」でハードディスク内の簡単な編集が可能です。ここでは、それらの機能をご紹介します。

## 1. 閲覧モード時

設定 (写真閲覧時のみ)

編集モードへ切り替え

全画面表示 (写真閲覧時・ビデオ再生時)

送る

	マイデバイスへ戻る
	ファイルの表示設定をする
	ファイルアイコンの表示を切り替える
	写真をアップロードする
	1. 写真・動画・音楽など種類ごとに選択する。 2. ファイルを検索する

## 2. 編集モード時

設定 (写真閲覧時のみ)

送る

ファイルの選択・解除

	選択したファイル・フォルダをゴミ箱に入れる
	新しいディレクトリ (フォルダ) を作成する
	別のディレクトリから写真や文書ファイルをコピーする
	別のディレクトリから写真や文書ファイルを移動する
	選択したファイル・フォルダ名を変更する
	表示されているディレクトリのファイル・フォルダを全て選択・解除する

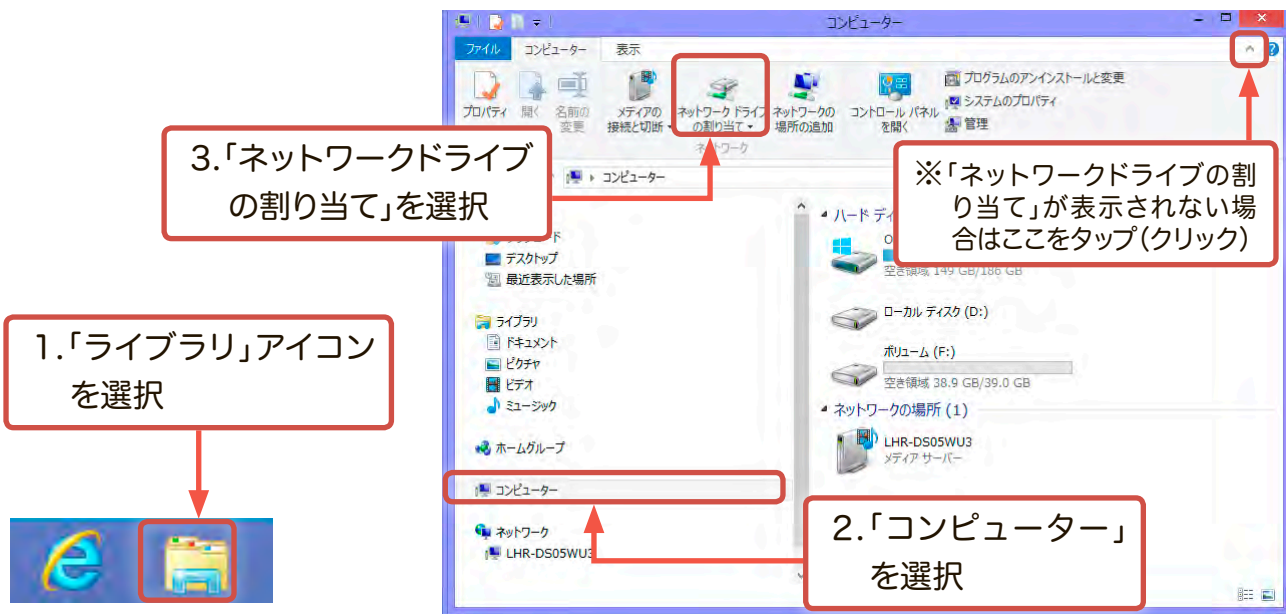
## ネットワークドライブを設定する

ご使用のOSを確認し、以下の手順でネットワーク設定画面を開いてください。

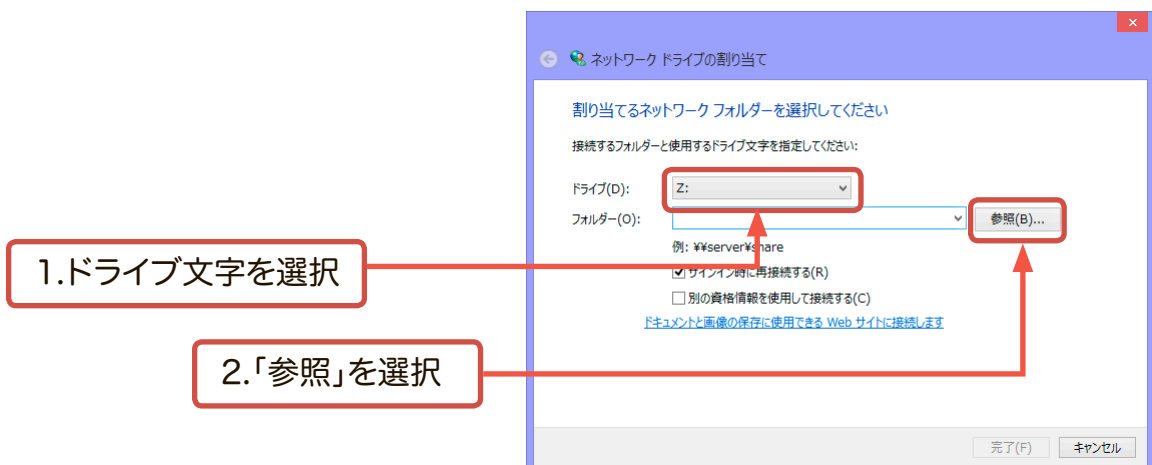
※ Windowsで大量・大容量のデータを転送する場合には、USB接続をお勧めします。Wi-Fi接続よりも高速にデータ転送を行うことができます。ネットワークドライブとしての運用は、Android/iOS/Mac OS X等マルチプラットフォーム環境でデータを共有する場合にご利用ください。

### Windows 8でのネットワークドライブ設定手順

1. デスクトップモードに切り替え、タスクバーからライブラリアイコンを選択し、表示されるウィンドウから「コンピューター」を選択します。「コンピューター」ウィンドウで「ネットワークドライブの割り当て」を選択してください。



2. 「ネットワークドライブの割り当て」のウィンドウが表示されるので任意のドライブ文字を選び、「参照」を選択してください。

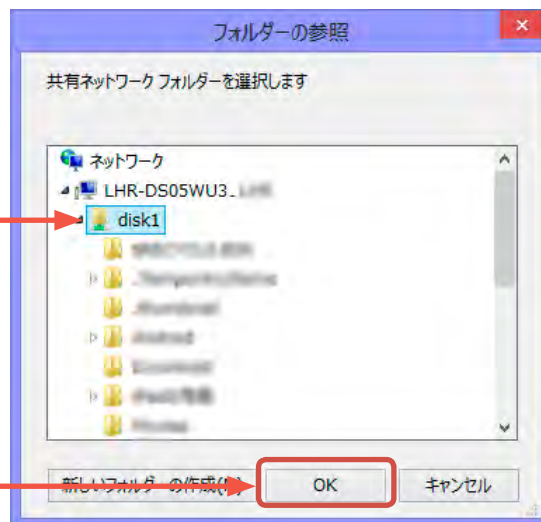


3. 「フォルダーの参照」ウィンドウで、本製品「LHR-DS05WU3\_xxx」のコンピュータアイコンが検出され、ディレクトリの一覧が表示されるので「disk1」を選択し、「OK」を選択します。

本製品 (LHR-DS05WU3\_xxx) が表示されない場合、「5-3 Windows環境での無線設定手順」を参照し本製品が正しくWi-Fi接続されているかご確認ください。

1.disk1を選択

2.「OK」を選択



4. 「ネットワークドライブの割り当て」のウィンドウに戻りますので、フォルダー欄に「¥¥LHR-DS05WU3\_xxx¥¥disk1」とあるのを確認し、サインイン時に再接続するにチェックを入れ、「完了」を選択します。

1.確認

2.チェック

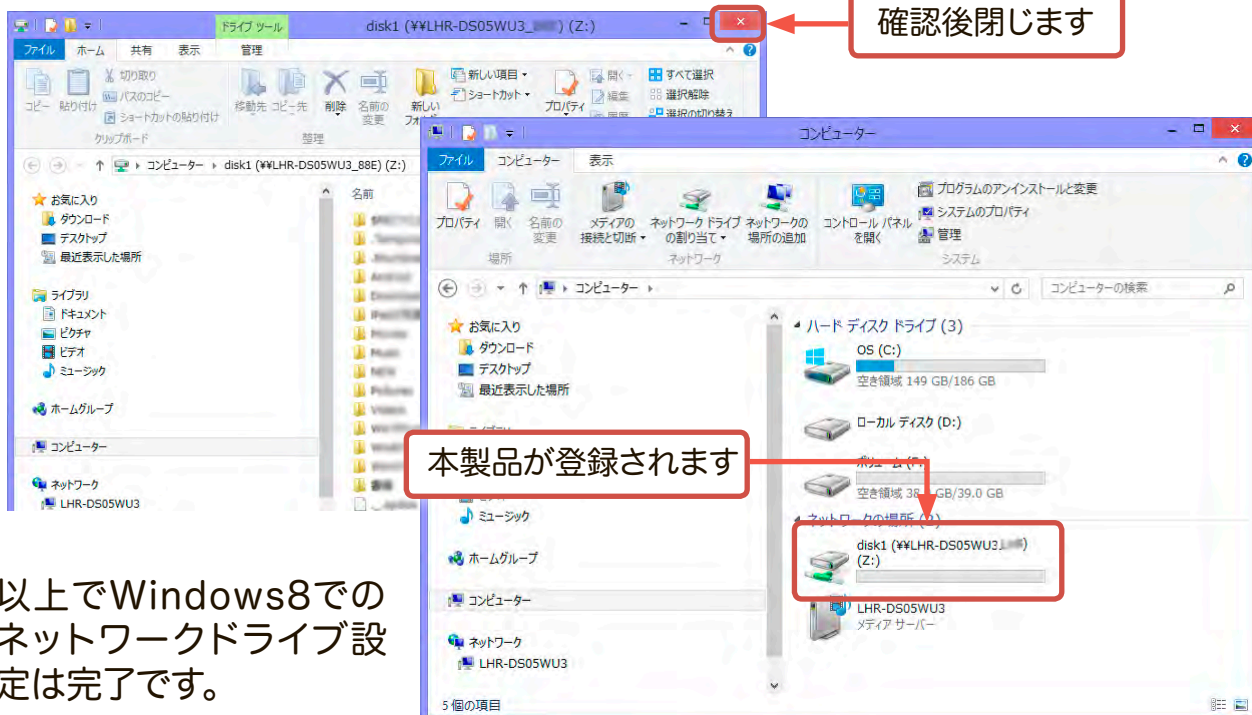
3.選択



5. 「disk1」のルート一覧がポップアップ表示されます。確認後ウィンドウを閉じてください。コンピュータウィンドウに本製品が「disk1」として登録されます。

確認後閉じます

本製品が登録されます

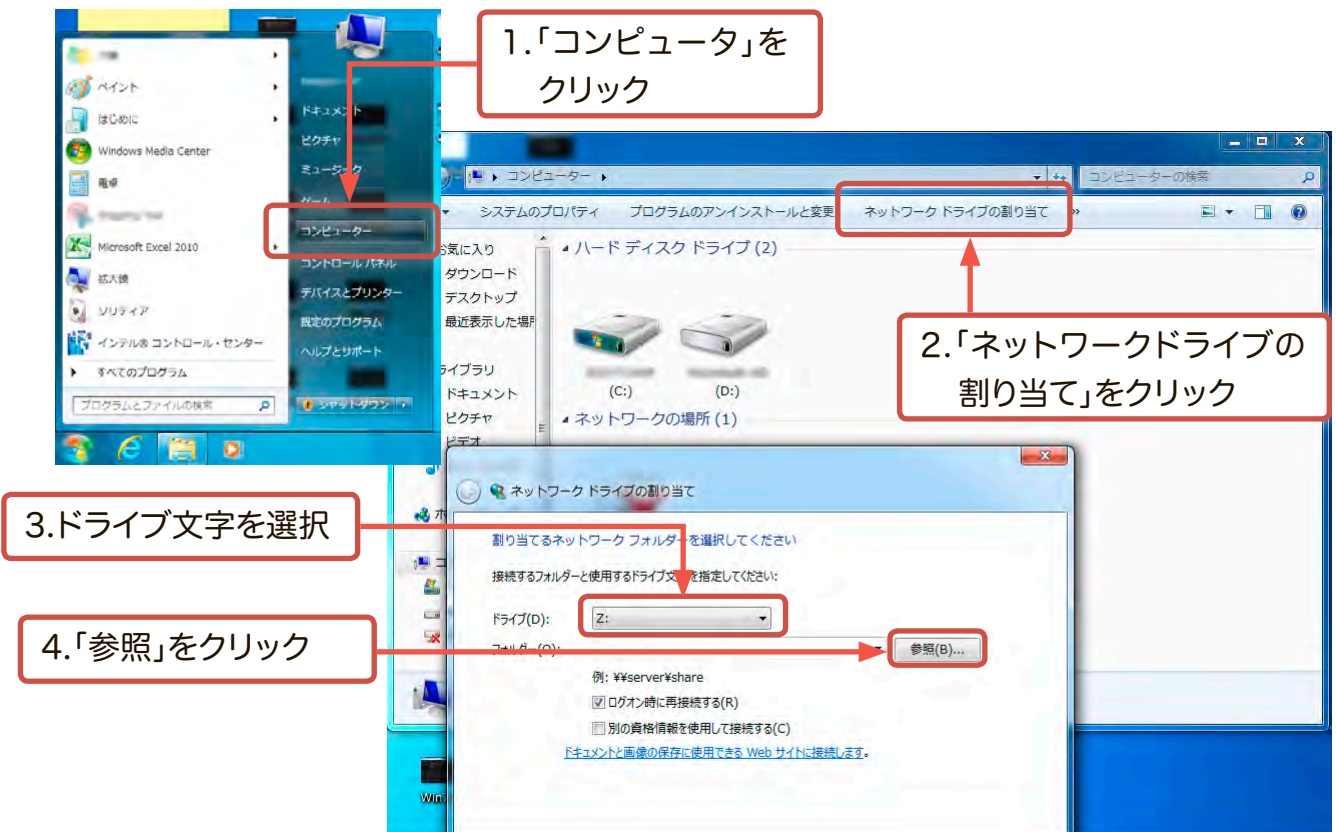


※ 以上でWindows8でのネットワークドライブ設定は完了です。

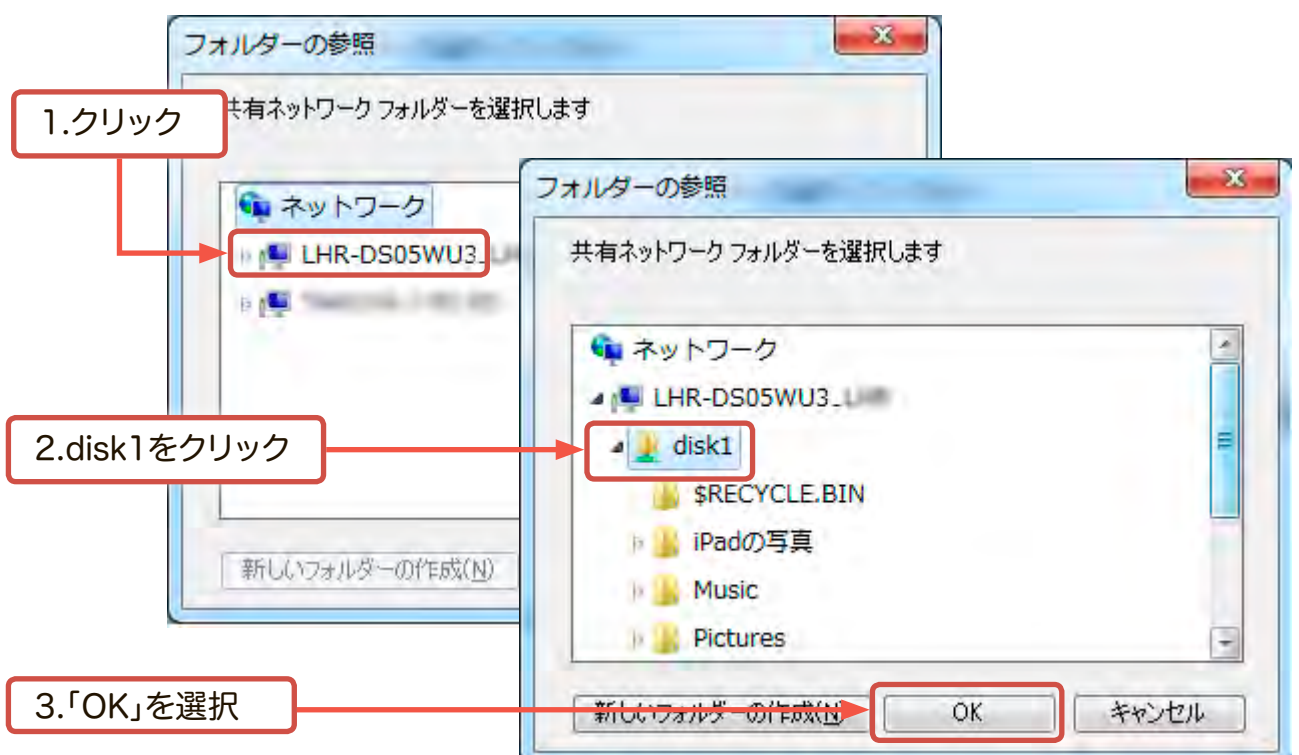


# Windows Vista / 7でのネットワークドライブ設定手順

1. 「スタート」ボタンから「コンピューター」をクリックしてください。  
「コンピューター」ウィンドウの「ツールバー」から「ネットワークドライブの割り当て」をクリックします。  
「ネットワークドライブの割り当て」ウィンドウが表示されるので任意のドライブ文字を選び、「参照」をクリックします。



2. 「フォルダーの参照」ウィンドウが表示されます。本製品 (LHR-DS05WU3\_xxx) をクリックして展開し、「disk1」を選択して「OK」をクリックしてください。



3. 「ネットワークドライブの割り当て」のウィンドウに戻りますので、フォルダー欄に「¥¥LHR-DS05WU3\_¥¥disk1」とあるのを確認し、「ログオン時に再接続する」にチェックを入れ、「完了」をクリックします。

1.確認

2.チェック

3.クリック

本製品 (LHR-DS05WU3\_ xxx) が表示されない場合、「5-3 Windows環境での無線設定手順」を参照し本製品が正しくWi-Fi接続されているかご確認ください。

4. 「disk1」のルート一覧がポップアップ表示されます。確認後ウィンドウを閉じてください。「コンピュータ」ウィンドウに本製品が「disk1」として登録されます。

確認後閉じます

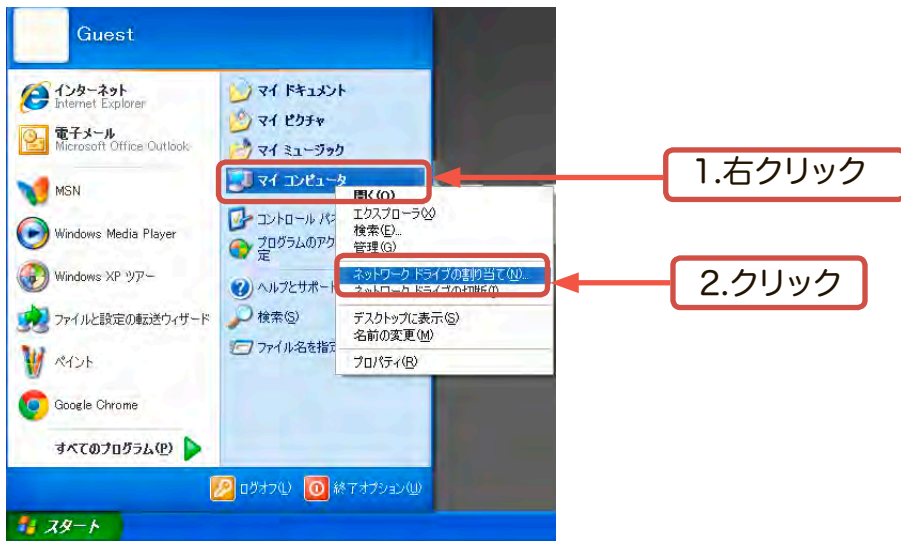
本製品が登録されます

※ 以上でWindows7でのネットワークドライブ設定は完了です。

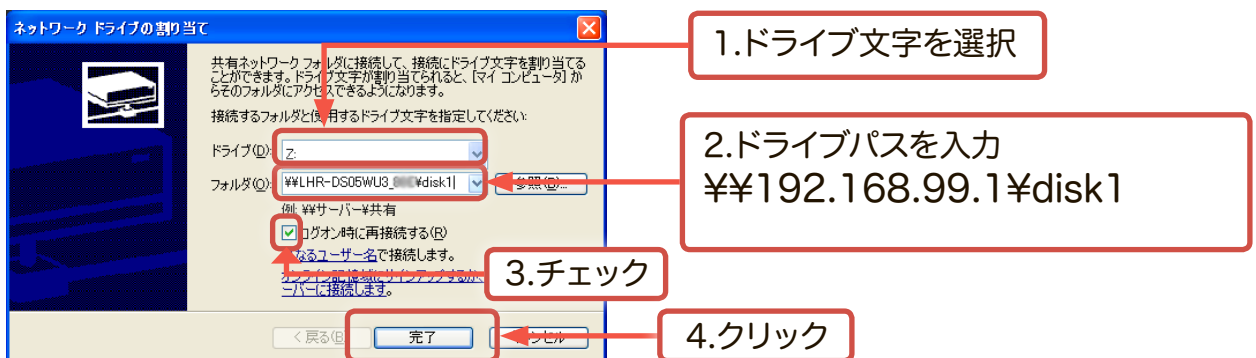


# Windows XPでのネットワークドライブ設定手順

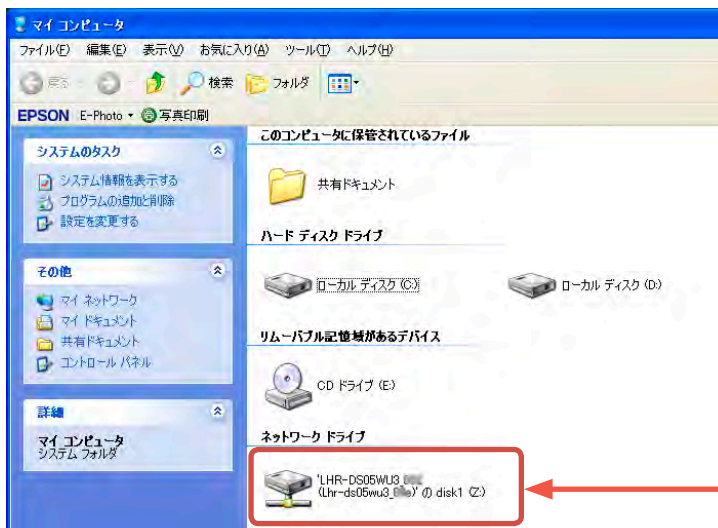
1. 「スタート」ボタンから「マイコンピュータ」を右クリックしてください。ドロップダウンメニューが表示されますので、「ネットワークドライブの割り当て」をクリックします。



2. 「ネットワークドライブの割り当て」ウィンドウが表示されるので任意のドライブ文字を選び、半角英数字で「¥¥192.168.99.1¥disk1」と入力し、「ログオン時再接続する」にチェックを入れ、「完了」をクリックしてください。(英字は小文字にて入力してください)。



3. 「マイコンピュータ」ウィンドウの「ネットワークドライブ」に本製品が登録されます。

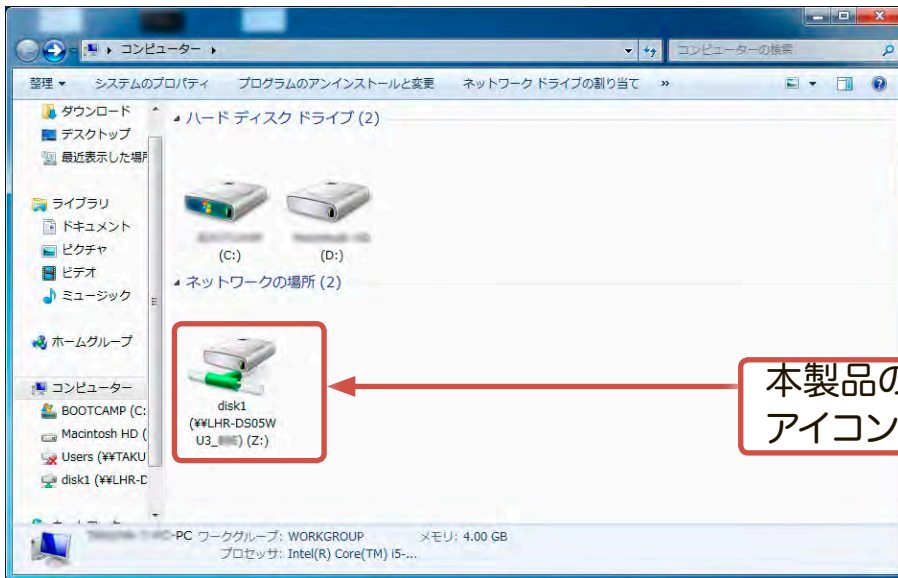


本製品(LHR-DS05WU3\_ xxx)が表示されない場合、「5-3 Windows環境での無線設定手順」を参照し本製品が正しくWi-Fi接続されているかご確認ください。

# ファイルをアップロード/ダウンロードする

1.

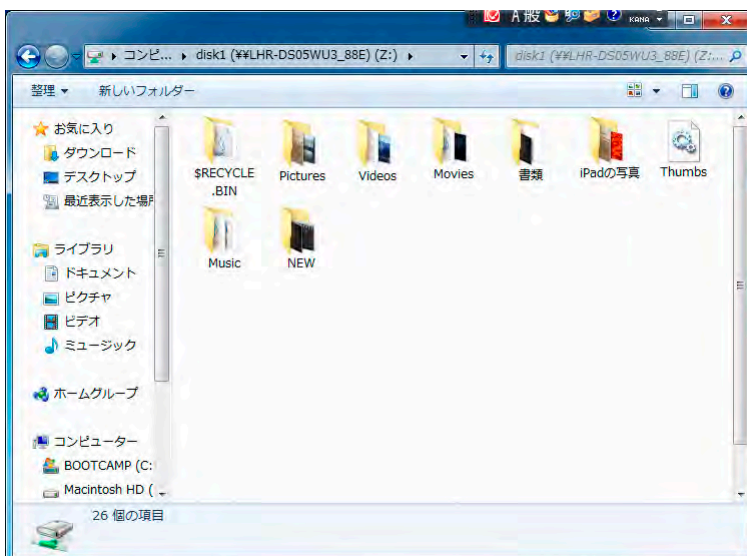
Windows PC側でネットワークドライブとして割り当てた本製品のアイコンをダブルクリックします。



(Windows 7の例)

2.

本製品に接続されたハードディスク内のデータが一覧表示されます。通常の外付けハードディスクと同じ様にファイルをコピー&ペーストでアップロード、ダウンロードができます。



(Windows 7の例)

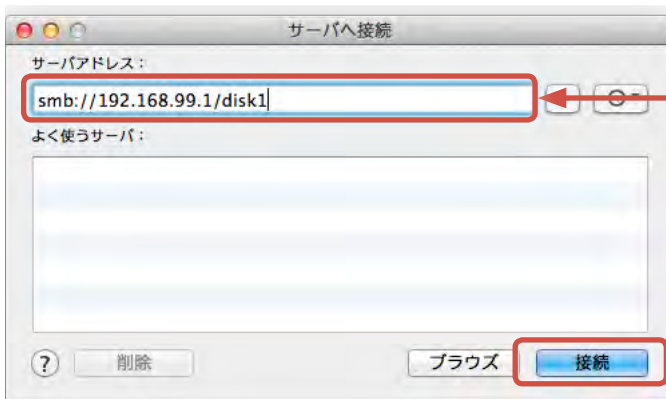
### ネットワークドライブをマウントする

※ Mac OS Xで大量・大容量のデータを転送する場合には、USB接続をお勧めします。Wi-Fi接続よりも高速にデータ転送を行うことができます。ネットワークドライブとしての運用は、Android/iOS/Windows等マルチプラットフォーム環境でデータを共有する場合にご利用ください。

1. Finderのタスクバーから「移動」-「サーバへ接続」と選択します。



2. 「サーバへ接続」ウィンドウで、半角英数字で「smb://192.168.99.1/disk1」と入力します。(英字は小文字にて入力してください)。



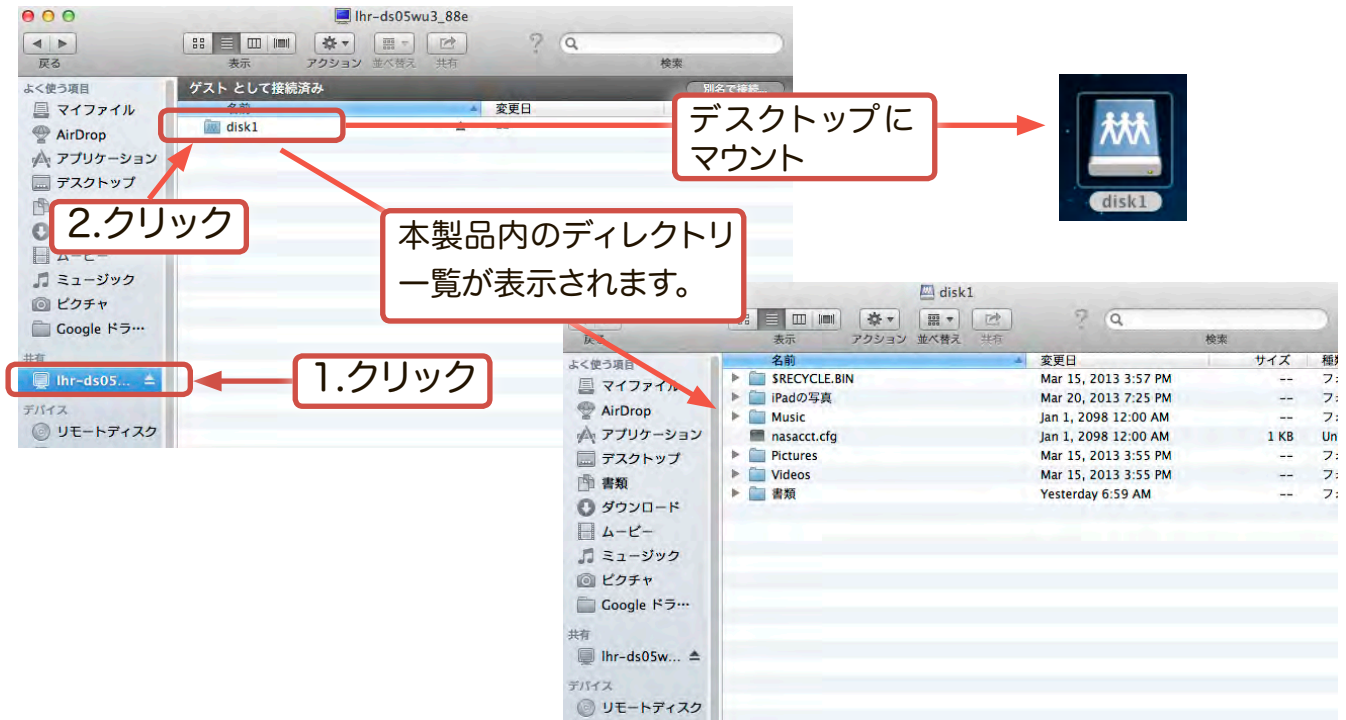
3. 以下のウィンドウが表示されるので、「ゲスト」を選択し、「接続」をクリックしてください。



※ これで、本製品がネットワークドライブにマウントされます。いったん登録すれば、次回以降はFinderのサイドバーにある「共有」から本製品を選択できるようになります。(次ページをご参考ください)

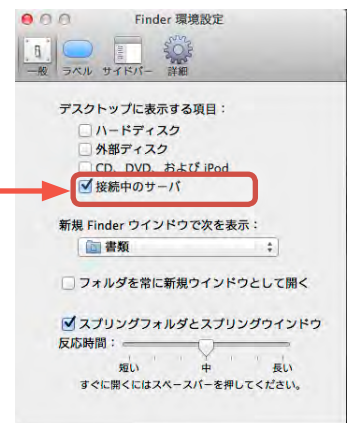
## ※ 2回目以降にネットワークドライブをマウントする方法

「Finder」から本製品にアクセスすると接続が確立されます。Finderから本製品をクリックし「disk1」をクリックすると「Finder」ウィンドウにディレクトリー一覧が表示され、本製品のアイコンがデスクトップにマウントされます。



デスクトップに本製品がマウントされない場合、Finderから「環境設定」を開き、「一般」の中にある「デスクトップに表示する項目」の「接続中のサーバ」にチェックを入れてください。

チェック





## ファイルをアップロード/ダウンロードする

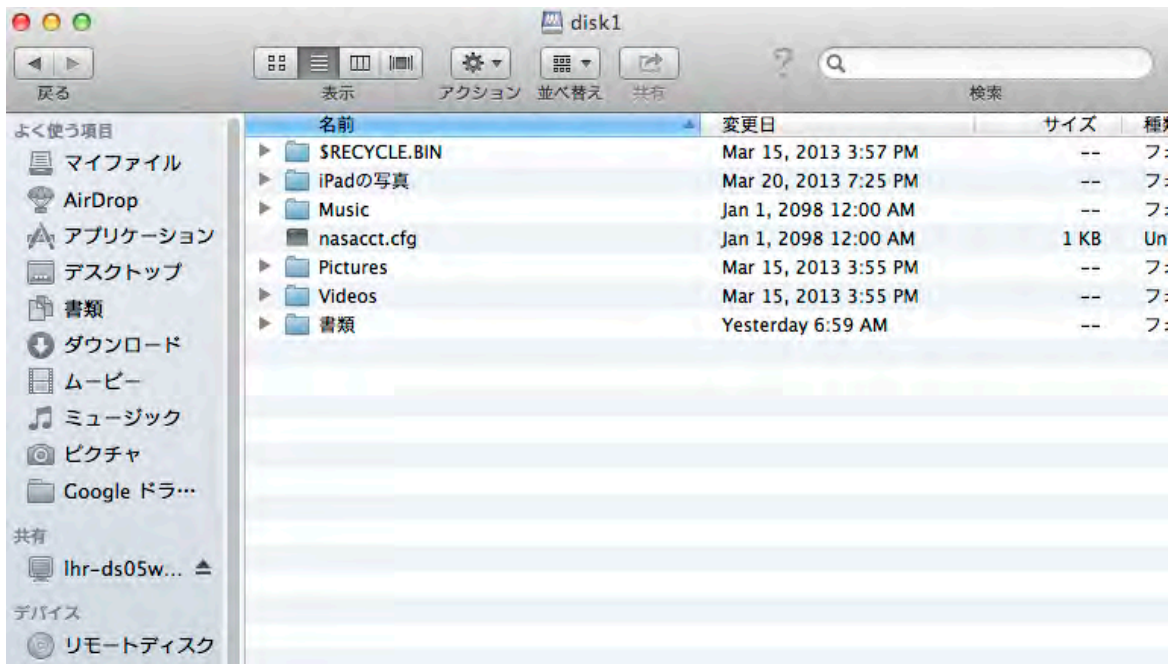
1.

マウントされたアイコンをダブルクリックします。



2.

本製品に接続されたハードディスク内のデータが一覧表示されます。通常の外付けハードディスクと同じ様にファイルをコピー&ペーストでアップロード、ダウンロードができます。



## ●よくある質問

### 1.本製品にお客様がご使用の端末がつかない。

本製品の電源をいったんOFFにして3秒以上経過してから再度電源をONにしてみてください。

- A. ワイヤレス設定が有効になっているかご確認し、本製品のSSID(LHR-DS05WU3\_ xxx)と正しく接続できるかご確認ください。(xxxは任意の文字列が割り当てられています。文字列は、製品背面のラベルでご確認いただけます )  
接続が確立されている場合、パソコンのWebブラウザを開き半角でURLに「192.168.99.1」と入力し管理画面が表示されるかご確認ください。

無線親機と接続している場合は、ブリッジモードが正しく設定されているかご確認ください。

- B. ワイヤレス設定が有効である事を確認し、いったんWi-Coolアプリケーションを終了してください。再度Wi-Coolアプリケーションを起動し本製品に接続を試みてください。

### 2.本製品に接続されたハードディスク内のビデオや音楽、写真が再生されません。

お客様が再生しようとしているファイル形式がAndroid、iPad/iPhone/iPod touchに対応しているかご確認ください。例えば、Android端末の場合、特別なファイルを再生をする前にデコーダーをインストールしておかなければいけない場合があります。ご使用の端末のヘルプファイル、取扱説明書も併せてご確認ください。

### 3.管理者権限のパスワードを忘れてしまいました。

本製品の背面に「リセットボタン」がございます。本製品の電源がWi-Fiモードを選択している状態で電源ランプが消灯するまでリセットボタンを10秒以上長押ししてください。本製品が再起動し工場出荷時の初期設定に戻ります。(初期設定パスワードは半角数字で「12345678」となります)

※工場出荷時に戻してもハードディスク内のデータは消去されませんが、SSIDや管理者パスワードが初期値に戻りますので、設定をし直す必要があります。また、アクセスポイントとのインターネット接続設定も再度設定する必要があります。

#### 4. 本製品に接続されているのに、ハードディスク内のファイルを開 覧する事ができません。

本製品の電源をいったんOFFにして3秒以上経過してから再度電源をONにしてみてください。それでもファイルが見つからない場合、本製品をUSBモードに切り替えパソコンに接続し、ハードディスクのフォーマット形式がファイルの共有に必要なFAT32またはexFATフォーマット形式であるかご確認ください。

#### 5.本製品へのデータアクセスに時間がかかる

本製品の無線電波は壁等の遮蔽物の無い、同じ部屋内での利用を想定して設計されています。本製品とご使用の機器、無線親機(アクセスポイント等)が別々の部屋に設置されている場合は、同じ部屋に設置してお試しください。

ご使用になる無線環境により、データ転送/メディア転送速度が低下する場合があります。そのような場合は、本製品と無線親機との距離を近づける(5m以内推奨)事で改善するかご確認ください。

#### 6.本製品はDLNAに対応していますか？

本製品はDLNAに対応しています。お客様のテレビやiPhone/iPad/iPod TouchなどにDLNAプレーヤーがインストールされている場合、本製品を検出し音楽や動画、画像の再生をする事ができます。使用方法については、ご使用のDLNAプレーヤーのマニュアルをご参照ください。

# ●サポート、お問い合わせ窓口のご案内

製品に関するお問い合わせは下記のロジテック・テクニカルサポートへお電話でご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、インターネットでも提供しております。

ロジテックサポートページ : 6409.jp

TEL:0570-022-022

受付時間:10:00~19:00

営業日:月曜日~土曜日(祝日営業)(夏期、年末年始特別営業日を除く)

This product is domestic use only.

No technical support is available in foreign languages other than Japanese

本製品は国内仕様です。海外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。

また弊社では海外使用に関する、いかなるサービス、サポートも行っておりません。

テクニカルサポートにお電話される前に

お手数ですが、テクニカルサポートにお電話される前に、次の事項についてご確認ください。

- ◆お電話される前に、パソコンを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。
- ◆対象製品が取り付けられたパソコンの前から会話が可能な場合は、パソコンの前からお電話をおかけください。

お調べいただきたい内容

- ◆使用しているOS
- ◆使用しているパソコンのメーカーおよび型番
- ◆具体的な現象、事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください)

ハードディスクリーダー/ライター (LHR-DS05WU3シリーズ) Wi-Fi接続ガイド

2013年7月 第1版

 **ロジテックINAソリューションズ株式会社**

©2013 Logitech INA Solutions Co., Ltd. All rights reserved.